

# 海野普吉関係文書目録

2024年3月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」

(<https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/kensei/>)

## 凡例

### 1981年受入分(1~315)

- 越鉄事件、帝人事件、河合栄治郎事件、人民戦線事件、津田左右吉事件、横浜事件、日本キリスト教団事件、西尾末広政令違反事件、大逆事件再審請求、日記、雑誌、企画院事件に分類されている。

### 2011年追加受入分(1001~1829)

- 東京大学大学院法学政治学研究科附属近代日本法政史料センター作成目録を再整理して作成した。
- 本目録は、昭電事件、松川事件、砂川事件、三河島事件、その他、重複資料に分類されている。
- 砂川事件に関する刊行物は3-6新聞・雑誌類にまとめたが、他の項目に含まれるものもある。
- 同一の資料が重複して存在する場合がある。これらは「重複資料」として、目録最後尾にまとめて掲載した。
- 当館での整理前の原秩序は仮番号として記した。
- 近代日本法政史料センター作成目録における請求記号は旧分類として仮番号に併記した。

### 2024年追加公開分(2001~2038)

- 主に、伝記『弁護士海野普吉』編纂に関する資料。
- 書簡・書類の別なく、年代順に配列した。
- 2024年追加公開分（2001~2038番）の目録は、憲政資料室が太田聡一郎氏（東京大学大学院人文社会系研究科博士課程）に依頼して作成した。

## 目次

## 海野普吉関係文書

## 1981年受入分（資料番号1～315）

- 1.越鉄事件
- 2.帝人事件
- 3.河合栄治郎事件
- 4.人民戦線事件
- 5.津田左右吉事件
- 6.横浜事件
- 7.日本キリスト教団事件
- 8.西尾末広政令違反事件
- 9.大逆事件再審請求
- 10.日記
- 11.雑誌
- 12.企画院事件

## 2011年追加受入分（資料番号1001～1829）

- 1.昭和電工事件
- 2.松川事件
  - 2-1.松川事件 第一審(～昭和25.12.6)
  - 2-2.松川事件 控訴審(～昭和28.12.22)
  - 2-3.松川事件 上告審(～昭和34.8.10)
  - 2-4.松川事件 差戻審(～昭和36.7.10)
  - 2-5.旧目録未掲載分
- 3.砂川事件
  - 3-1.砂川町基地拡張問題・第一次砂川事件
  - 3-2.第二次砂川事件 第一審(～昭和34.3.30)
  - 3-3.第二次砂川事件 上告審(～昭和34.12.16)
  - 3-4.第二次砂川事件 差戻審(～昭和36.3.27)
  - 3-5.第二次砂川事件 控訴審(～昭和38.12.7)
  - 3-6.新聞・雑誌類
  - 3-7.旧目録未掲載分
- 4.三河島事件
  - 4-1.第一審(～昭和40.5.27)
  - 4-2.控訴審(～昭和48.4.17)
- 5.その他

└ 6.重複資料

└ 2024年追加公開分 (資料番号2001~2038)

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
----------	------	-----	----	-----	--------

**1981年受入分  
(資料番号1～31  
5)**

1.越鉄事件

1	越鉄事件第二公判 速記録 検事論告 (写)				数量 2綴(同文)
---	-----------------------------	--	--	--	-----------

2.帝人事件

2	帝人事件公判速記 録 第63、64号 (岡崎旭氏背任 其 ノ二)				数量 1綴
3	帝人事件公判速記 録 第65、66号 (岡崎旭氏背任 其 ノ三)				数量 1綴
4	帝人事件公判速記 録 第67、68号 (岡崎旭氏背任 其 ノ四)				数量 1綴
5	帝人事件公判速記 録 第69、70号 (岡崎旭氏背任 其 ノ五)				数量 1綴
6	帝人事件公判速記 録 第71、72号 (岡崎旭氏瀆職 其 ノ一)				数量 1綴
7	帝人事件公判速記 録 第73、74号 (岡崎旭氏瀆職 其 ノ二)				数量 1綴
8	帝人事件公判速記 録 第75、76、7 7号(岡崎旭氏瀆 職 其ノ三)				数量 1綴
9	帝人事件公判速記 録 第185号(志戸 本次朗氏)				数量 1綴

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
10	帝人事件公判速記録 第194、195号(補充訊問 其ノ一)				数量 1綴
11	帝人事件公判速記録 第196号(補充訊問 其ノ二)				数量 1綴
12	帝人事件公判速記録 第199、200号(証人 正力松太郎氏 他一名)				数量 1綴
13	帝人事件公判速記録 第205、206、207号(証人 永池長治氏 七名)				数量 1綴
14	帝人事件公判速記録 第210、211号(証人 松浦 積氏 他八名)				数量 1綴
15	帝人事件公判速記録 第214、215号(証人 関屋憲治氏 他七名)				数量 1綴
16	帝人事件公判速記録 第218、219号(証人 小梁川末雄氏 十名)				数量 1綴
17	帝人事件公判速記録 第222、223号(証人 津川元桂氏 他八名)				数量 1綴
18	帝人事件公判速記録 第226、230号(証人 中井松太郎氏 他二名)				数量 1綴
19	帝人事件公判速記録 第231、232、233号(証人 猪谷善一氏 他五名)				数量 1綴
20	帝人事件判決				数量 1綴

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
----------	------	-----	----	-----	--------

3.河合栄治郎事件

21	予審終結決定書				数量 6綴(同文)
22	河合栄治郎氏出版 法違反事件(一) 予審調書第一回、 第二回、口上書				数量 1綴
23	河合栄治郎氏出版 法違反事件(二) 予審請求書、訊問 調書第一回～第十 回				数量 1冊
24	河合栄治郎氏出版 法違反事件(三) 訊問調書第一一回 ～第一五回				数量 1冊
25	第一回公判速記録 其一(第一審)				数量 1綴
26	第一回公判速記録 其二(第一審)				数量 1綴
27	第二回公判速記録 (第一審)				数量 1綴
28	第三公判速記録 (第一審)				数量 1綴
29	第四回公判速記録 (第一審)				数量 1綴
30	第五回公判速記録 (第一審)				数量 1綴
31	第六回公判速記録 (第一審)				数量 1綴
32	第七回公判速記録 (第一審)				数量 1綴
33	第八回公判速記録 (第一審)				数量 1綴
34	第九回公判速記録 (第一審)				数量 1綴
34a	第十回公判速記録 (第一審)				数量 1綴
35	第十二回公判速記 録(第一審)				数量 1綴

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
36	第一回公判速記録 (第二審)				数量 3綴
37	第二回公判速記録 (第二審)				数量 3綴
38	第三回公判速記録 (第二審)				数量 3綴
39	第四回公判速記録 (第二審)				数量 3綴
40	第五回公判速記録 (第二審)				数量 3綴
41	第六回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
42	第七回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
43	第八回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
44	第九回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
45	第十回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
46	第十一回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
47	第十二回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
48	第十三回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
49	第十四回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
50	第十五回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
51	第十六回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
52	第十七回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
53	第十八回公判速記録 (第二審)				数量 1綴
54	第十九回公判速記録 其一(第二審)				数量 1綴

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
55	第二十四回公判速記録(第二審)				数量 1綴
56	第一回公判調書				数量 1綴
57	第二回公判調書				数量 1綴
58	第三回公判調書				数量 1綴
59	第四回公判調書				数量 1綴
60	第五回公判調書				数量 1綴
61	第六回公判調書				数量 1綴
62	第八回公判調書				数量 1綴
63	第九回公判調書				数量 1綴
64	第十回公判調書				数量 1綴
65	第十一回公判調書				数量 1綴
66	第十二回公判調書				数量 1綴
67	登石検事論告速記(地裁)				数量 3綴(同文)
68	弁論要旨 其一	木村健康(特別弁護人)			数量 1綴
69	弁論要旨 其二	木村健康(特別弁護人)			数量 1綴
70	弁論要旨 其三	木村健康(特別弁護人)			数量 1綴
71	弁論要旨 其四	木村健康(特別弁護人)			数量 1綴
72	弁論要旨 其五	木村健康(特別弁護人)			数量 1綴
73	弁論要旨 其一(第二審)	木村健康(特別弁護人)			数量 1綴
74	弁論要旨 其二(第二審)	木村健康(特別弁護人)			数量 1綴
75	弁論要旨 其三(第二審)	木村健康(特別弁護人)			数量 1綴
76	弁論要旨 其四(第二審)	木村健康(特別弁護人)			数量 1綴
77	弁論要旨 其五(第二審)	木村健康(特別弁護人)			数量 1綴

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
78	弁論要旨 其六(第二審)	木村健康(特別弁護人)			数量 1綴
79	大審院上告趣意書 其ノ一				数量 1綴
80	大審院上告趣意書 其ノ二				数量 1綴
81	大審院上告趣意書 其ノ三				数量 1綴
82	証拠書類 河合公判 第3号				数量 2綴
83	証拠書類 河合公判 第4号				数量 1綴
84	証拠書類 河合公判 第5号				数量 1綴
85	証拠書類 河合公判 第6号、第7号				数量 3綴
86	証拠書類 河合公判 第20~21号				数量 1綴
87	証拠書類 河合公判 第25号				数量 2綴(同文)
88	証拠書類 河合公判 第26号				数量 1綴
89	証拠書類 河合公判 第28号				数量 1綴
90	証拠書類 河合公判 第30号				数量 2綴
91	証拠書類 河合公判 第31号				数量 2綴(同文)
92	証拠書類 河合公判 第32号				数量 2綴
93	証拠書類 河合公判 第33号				数量 2綴
94	証拠書類 河合公判 第34号				数量 2綴
95	第一審判決謄本				数量 1綴
96	河合栄治郎氏判決謄本			昭和18年6月25日	数量 1綴

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
97	河合栄治郎氏判決 謄本			昭和18年6月2 5日	数量 1綴
98	河合栄治郎氏判決			昭和18年6月2 5日	数量 4綴(同文)
99	河合栄治郎氏判決 謄本			昭和20年9月1 4日	数量 1綴
100	第二審判決謄本				数量 1綴
101	証拠説明書			昭和16年	数量 4綴
102	証人申請			昭和16年5月	数量 1綴
103	補充訊問許可二関 スル上申書	木村健康・海 野普吉			数量 1綴
104	上申書	外山茂・土谷 清・石上良 平・中川俊一 郎・佐藤正 樹・猪木正 道・関嘉彦・ 木村健康・鈴 木利貞・常見 二郎			数量 10綴
105	始末書	君島二(潔の 糸の部分が 大)、鈴木利 貞			数量 2綴
106	道德哲学ト社会哲 学				数量 2綴
107	主権及統帥権ノ承 認				数量 1綴
108	国体				数量 1綴
109	雑書類(写)				数量 1袋
110	裁判関係自筆メモ (写)				数量 1綴
111	参考判例				数量 8綴
112	河合栄治郎先生追 悼録				数量 1冊

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
4.人民戦線事件		備考 追加公開分にも数点あり			
113	予審終結決定書	鈴木茂三郎・ 猪俣津南雄・ 小堀甚二			数量 3綴
114	橋浦時雄、荒畑勝 三、小堀甚二、鈴 木茂三郎、猪俣津 南雄 予審終結決 定書				数量 1綴
115	山川均、橋浦時雄 他四名 予審終結 決定書				数量 9綴(同文)
116	山川均氏治安維持 法違反事件(一) 訊問調書 第一回 ～一四回				数量 1綴
117	山川均氏治安維持 法違反事件(二) 訊問調書 第一六 回～一七回、証人 訊問調書 聴取書				数量 1冊
118	山川均氏第一審公 判調書				数量 1冊
119	山川均氏第一審弁 論要旨、判決				数量 1冊
120	山川氏手記 其一				数量 1冊
121	山川氏手記 其二				数量 1冊
122	山川均氏 他参考 上申書	山川均・大西 十寸男・荒畑 勝三・足立克 明・稲葉順 蔵・向坂逸 郎・大内兵衛			数量 1冊
123	山川均氏聴取書				数量 1冊
124	大森義太郎警察聴 取書(一) 第一回 ～第一四回				数量 1冊
125	大森義太郎警察聴 取書(二) 第一五 回～第二三回				数量 1冊

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
126	山川均氏第一上申書(第一審)				数量 3冊(同文)
127	山川均氏第二上申書(第一審)				数量 2冊(同文)
128	第二上申書 原稿				数量 一括
129	上申書	山川均		昭和19年2月26日	数量 1綴
130	上申書 原稿	山川均		昭和19年2月26日	数量 1綴
131	上申書			昭和16年4月28日	数量 1綴
132	上申書	山川均		昭和19年6月16日	数量 1綴
133	上申書 原稿			昭和19年6月16日	数量 2綴
134	上申書	山川均		昭和19年6月30日	数量 1綴
135	第二上申書			昭和19年4月5日	数量 2綴(同文)
136	山川均氏第二審上申書				数量 1冊
137	鈴木茂三郎氏上申書				数量 1冊
138	第一審判決 山川均氏				数量 9冊(同文)
139	検事論告 山川均氏事件			昭和16年7月11日	数量 2綴(同文)
140	予審第五回の供述撤回について 他	山川均			数量 5綴
141	最終陳述中、山川均君に関する項				数量 1綴
142	山川均略歴				数量 1綴
143	証人申請 山本実彦、河上肇、河野密 等				数量 7綴
144	第一審判決				数量 1綴
145	弁護ノート				数量 2冊

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
146	労農派と日本無党	池田克			数量 1綴
147	大正七、八年～昭和 一二年重要日誌				数量 10冊(同文)
148	大正七、八年～昭和 一二年重要日誌 原稿				数量 1綴
149	大正七、八年～昭和 一二年重要日誌 の備考				数量 7冊(同文)
150	大正七、八年～昭和 一二年重要日誌 原稿				数量 1綴
151	無産政党系統図及 説明				数量 9冊(同文)
152	無産政党系統図及 説明原稿				数量 1綴
153	山川均論文切抜				数量 5袋+2点
154	日本経済年報 昭 和六年第二四半期				数量 1冊
155	マルクス主義経済 学	河上肇			数量 1冊
156	現代日本人名辞典			昭和12年	数量 1冊
157	階級闘争の必然性	河上肇			数量 1冊
158	本邦労働団体規約 集				数量 1冊
159	無産者政治必携				数量 1冊
160	我国労働統制とそ の諸問題	稲葉秀三			数量 1冊
161	改造			昭和10年4月	数量 1冊
162	日本労農党第一回 全国大会提出本部 議案及報告				数量 1冊
163	最近に於ける我国 産業労働事情の変 遷と社会政策の効 果について	美濃口時次 郎・稲葉秀三			数量 1冊
164	日本労働法			昭和8年	数量 1冊

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
165	ナチス労働法	協調会			数量 1冊
166	「労農」の結社性について				数量 2綴(同文)
167	「労農」脱退の辞	山川均			数量 2綴(同文)
168	雑書類				数量 1袋
169	山川均書簡				数量 9通
170	鈴木茂三郎書簡				数量 3通
171	荒畑勝三書簡				数量 4通
172	山崎今朝弥 他書簡				数量 5通
173	有沢広巳治安維持法違反被告事件弁護要旨	鈴木義男(弁護人)			数量 1綴

#### 5.津田左右吉事件

174	予審終結決定書				数量 5綴(同文)
175	津田左右吉、岩波茂雄氏出版法違反事件(一) 第一審 津田左右吉訊問調書 第一回～第八回				数量 1冊
176	津田左右吉、岩波茂雄出版法違反事件(二) 第一審 津田左右吉訊問調書 第一回～第八回				数量 1冊
177	津田左右吉、岩波茂雄出版法違反事件(三) 第一審 訊問調書 第九回～第二〇回				数量 1冊
178	津田左右吉、岩波茂雄出版法違反事件(四) 第二審 津田左右吉公判調書 第一回～第四回				数量 1冊 内容 第二審用の謄写 (内容は第一審津田左右吉公判調書 第一回～第四回)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
179	津田左右吉、岩波茂雄出版法違反事件(五) 第二審 津田左右吉公判調書 第六回～第七回				数量 1冊 内容 第二審用の謄写 (内容は第一審津田左右吉公判調書 第六回～第七回)
180	津田左右吉、岩波茂雄出版法違反事件(六) 第二審 津田左右吉第八回公判調書				数量 1冊 内容 第二審用の謄写 (内容は第一審津田左右吉公判調書 第八回)
181	津田左右吉、岩波茂雄出版法違反事件(七) 第二審 津田左右吉公判調書 第十回～第十一回				数量 1冊 内容 第二審用の謄写 (内容は第一審津田左右吉公判調書 第十回～第十一回)
182	津田左右吉、岩波茂雄出版法違反事件(八) 第二審 津田左右吉公判調書 第十二回～第十四回				数量 1冊 内容 第二審用の謄写 (内容は第一審津田左右吉公判調書 第十二回～第十四回)
183	津田左右吉、岩波茂雄出版法違反事件(九) 第二審 津田左右吉公判調書 第十五回～第十七回				数量 1冊 内容 第二審用の謄写 (内容は第一審津田左右吉公判調書 第十五回～第十七回)
184	津田左右吉、岩波茂雄出版法違反事件(十) 第二審 津田左右吉公判調書 第十八回～第二十一回				数量 1冊 内容 第二審用の謄写 (内容は第一審津田左右吉公判調書 第十八回～第二十一回)
185	弁護要旨	有馬忠三郎・藤沢信一			数量 1綴
186	第二〇回公判速記録(検事論告)				数量 1冊
187	第一審判決				数量 1冊
188	上申書(一)	津田左右吉			数量 1冊
189	上申書(二)	津田左右吉			数量 2冊(同文)
190	神代史及び上代史研究史資料				数量 5冊

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
191	「古事記及日本書紀の研究」他三冊 ヨリノ抜萃				数量 5冊(同文)
192	神代史及ビ上代史 研究史資料続補遺				数量 5冊(同文)
193	神代史及ビ上代史 研究史資料補遺				数量 5冊(同文)
194	神代史及ビ上代史 研究史資料補遺 神代史及ビ上代史 二関スルヨーロッパ人ノ説				数量 5冊(同文)
195	「古事記」及ビ「日本書紀」ヨリノ抜萃				数量 5冊(同文)
196	本人の学術的研究によりて到達したる皇族の尊厳及び国体に関する見解				数量 5冊(同文)
197	津田左右吉氏著作 目録				数量 5冊(同文)
198	「神代史の新しい研究」他五冊二対スル世評				数量 5冊(同文)
199	日本上代史の研究				数量 1冊
200	原理日本 第15巻 第3、4号				数量 2冊
201	宗教公論 第9巻第2号				数量 1冊
202	公論 昭和14年2月号				数量 1冊
203	日本読書新聞 昭和15年2月5日号				数量 1枚

#### 6.横浜事件

**備考** 追加公開分にも数点あり

204	細川嘉六氏事件 (一) 意見書 細川 訊問調書 第一回 ～第三二回				数量 1冊
-----	--	--	--	--	-------

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
205	細川嘉六氏事件 (二) 訊問調書、 平館利雄手記、木 村亨手記、証人訊 問調書				数量 1冊
206	細川嘉六氏事件 (三) 訊問調書 第 一回～第三一回				数量 1冊
207	細川嘉六氏事件 (一) 訊問調書、 証人訊問調書				数量 1冊
208	相川博士手記				数量 2冊(同文)
209	横浜事件関係資料				数量 1綴 備考 紙焼きコピー版にて閲覧・複写

7.日本キリスト教  
団事件

210	森五郎氏予審請求 書				数量 1綴
211	小倉指郎治安維持 法違反(一) 意見 書、被疑者訊問調 書 第一回～第一 六回				数量 1綴
212	小倉指郎治安維持 法違反(二) 訊問 調書 第一回～第 十回 公訴事実				数量 1綴
213	森五郎氏訊問調書				数量 1綴
214	森五郎氏第十回被 疑者訊問調書				数量 1綴
215	森五郎氏第十五回 被疑者訊問調書				数量 1綴
216	森五郎、斉藤源八 氏上告趣意書				数量 1綴
217	森五郎氏意見書				数量 1綴
218	小倉指郎関係雑書 綴				数量 1綴
219	小倉指郎 他四名 判決				数量 1綴

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
220	小倉指郎関係メモ及書簡				数量 4点

8.西尾末広政令違反事件

221	公訴第一事実				数量 1枚
222	西尾事件弁論要旨(第一審)	三輪寿壮(弁護人)			数量 1綴
223	西尾事件弁論要旨	安田幹太			数量 1綴
224	西尾末広氏政令違反事件第一審判決				数量 1綴
225	弁論要旨(控訴審)				数量 1綴
226	論告要旨(控訴審)				数量 1綴
227	西尾末広氏判決(控訴審)				数量 1綴
228	西尾末広氏上告趣意書(上告審)				数量 1綴
229	答弁書(上告審)				数量 1綴
230	追加答弁書(上告審)				数量 1綴
231	西尾末広氏政令違反事件上告審判決				数量 1綴
232	日本社会党党則				数量 1枚
233	日本社会党党則第三回最高会議決定				数量 2枚(同文)
234	日本社会党入党案内				数量 1枚

9.大逆事件再審請求

235	再審請求書 東京高裁宛	坂本清馬・森近栄子			数量 1綴
236	再審請求棄却決定書	東京高等裁判所		昭和40年12月1日	数量 1綴
237	特別抗告申立書	坂本清馬・森近栄子		昭和40年12月	数量 1綴
238	訴追請求書			昭和41年5月	数量 2綴(同文)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
239	弁護人の意見書				数量 1冊
240	弁護人の第二意見書				数量 1冊
241	証拠書類 証第六号～十号、証第一九号～二一号、証第二二、二五号～三二号				数量 1綴
242	上書 唯呼天に在り人に非るに非工学を得んや 証34号				数量 1綴
243	証拠書類 証第86号～88号、証第90～91、93号				数量 6綴
244	証拠書類 証第98号 佐藤保太供述書				数量 1綴
245	旧証拠物(単行本、新聞、雑誌等)説明書				数量 1綴
246	証拠説明書	坂本清馬・森近栄子(再審請求人)			数量 1綴
247	第四追加証拠目録及び説明書	坂本清馬・森近栄子(再審請求人)		昭和39年6月	数量 1綴
248	追加証拠説明書 証第45～48号、50～56号				数量 12綴
249	第二追加証拠説明書 証第59～64号				数量 1綴
250	第五追加証拠目録及び説明書 証第96～99号				数量 1綴
251	第六追加証拠説明書				数量 1綴
252	尋問事項 荒畑勝三 他				数量 2綴

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
253	文書等取寄の申立	坂本清馬・森近栄子			数量 1綴
254	大逆事件再審請求の法律問題	松井康浩		昭和39年12月7日・昭和39年11月23日	数量 2綴 備考 電子式複写
255	大逆事件再審請求について				数量 1綴
256	大逆事件	海野普吉			数量 1綴
257	大逆事件(原記録)				数量 1綴
258	森近運平再審現地調書関係地図			昭和39年1月13日	数量 1綴
259	大逆事件の真実をあきらかにする会関係資料				数量 10点

10.日記

260	日記 昭和28年			昭和28年	数量 1冊
261	日記 昭和29年			昭和29年	数量 1冊
262	日記 昭和30年			昭和30年	数量 1冊
263	日記 昭和31年			昭和31年	数量 1冊
264	日記 昭和32年			昭和32年	数量 1冊
265	日記 昭和33年			昭和33年	数量 1冊
266	日記 昭和34年			昭和34年	数量 1冊
267	日記 昭和35年			昭和35年	数量 1冊
268	日記 昭和36年			昭和36年	数量 1冊
269	日記 昭和37年			昭和37年	数量 1冊
270	日記 昭和38年			昭和38年	数量 1冊
271	日記 昭和39年			昭和39年	数量 1冊
272	日記 昭和40年			昭和40年	数量 1冊
273	日記 昭和41年			昭和41年	数量 1冊
274	日記 昭和42年			昭和42年	数量 1冊
275	日記 昭和43年			昭和43年	数量 1冊

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
----------	------	-----	----	-----	--------

11.雑誌

276	司法研究 第11輯 ～第29輯			昭和5年～16年	数量 50冊 備考 (欠号あり)
277	司法資料 第51号 ～第307号			大正13年～昭 和24年	数量 93冊 備考 (欠号あり)
278	内外調査資料 第6 年9輯～第12年1 0輯			昭和9年～15年	数量 19冊 備考 (欠号あり)
279	週報 254号～37 5号			昭和16年～18 年	数量 68冊 備考 (欠号あり)
280	特許と商標 第20 巻第8号			昭和18年7月	数量 1冊

12.企画院事件

281	〔正木千冬氏治安 維持法違反事件 (一)聴取書・訊問 調書1回～5回〕				数量 1綴
282	〔正木千冬氏治安 維持法違反事件 (二)訊問調書1回 ～17回〕				数量 1綴
283	〔正木千冬氏治安 維持法違反事件 (二一)証人訊問調 書〕				数量 1綴
284	〔稲葉秀三氏治安 維持法違反事件 訊問調書第1回～ 第19回・証人訊 問調書〕				数量 1綴
285	〔稲葉秀三氏第1 回公判速記録〕				数量 1綴
286	〔稲葉秀三氏第2 回公判速記録〕				数量 1綴
287	〔稲葉秀三氏第3 回公判速記録〕				数量 1綴
288	〔稲葉秀三氏第4 回公判速記録〕				数量 1綴
289	〔稲葉秀三氏第5 回公判速記録〕				数量 1綴

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
290	〔稲葉氏上申書〕				数量 1綴
291	手記				数量 1綴
292	雑書綴				数量 1綴
293	長期建設下農業政策試案要綱(一)	昭和研究会事務局		昭和14年6月5日	数量 1綴
294	労働新体制概要	昭和研究会 [著]・生活者 [刊]		昭和14年6月20日	数量 1冊
295	我国商業とその労働構成について	稲葉秀三[著]		昭和12年2月	数量 1冊 備考 社会政策時報第194・195・197号別冊
296	戦時経済統制とその方向	稲葉秀三		昭和14年3月	数量 1冊 備考 関東学院商学第9輯抜刷
297	最近に於る我国重工業とその動向	稲葉秀三		昭和14年3月	数量 1冊 備考 関東学院商学第9輯抜刷
298	労働奉仕	コンスタンチン・ヒエール (ドイツ国労働指導者・事務長官) [著]・稲葉秀三(企画院調査官)[訳]			数量 1冊
299	東日時局情報 第2巻第11輯	大阪毎日新聞社		昭和13年11月8日	数量 1冊
300	現代 昭和19年3号・9号	大日本雄弁会講談社		昭和19年3月1日・9月1日	数量 2冊
301	〔勝間田清一氏治安維持法違反事件 訊問調書第1回～第23回・証人訊問調書〕				数量 1冊
302	〔勝間田清一氏治安維持法違反事件 雑書綴〕				数量 1綴
303	〔勝間田清一氏公判速記録 証人東畑精一〕				数量 1綴

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
304	〔勝間田清一氏公判第2回判速記録〕				数量 1綴
305	〔勝間田清一氏公判第3回判速記録〕				数量 1綴
306	〔勝間田清一氏公判第4回判速記録〕				数量 1綴
307	〔勝間田清一氏公判第6回判速記録〕				数量 1綴
308	〔勝間田清一氏公判上申書〕				数量 1綴
309	〔勝間田清一氏公判上申書副本〕				数量 1綴
310	〔勝間田清一手記〕				数量 1冊
311	〔雑書類〕				数量 (計21点)
311-1	〔メモ〕				数量 1綴
311-2	〔メモ〕				数量 1綴
311-3	私の右翼団体其の他との関係・関係団体及交友関係一覧表(除役所関係)				数量 1綴
311-4	〔メモ〕				数量 1綴 内容 マルクス、シュンペーターなど
311-5	勝間田精一事件予審決定要旨				数量 1綴
311-6	弁論二当り主張シテモタダキタイ諸点				数量 1綴
311-7	補充訊問事項				数量 1綴
311-8	〔メモ〕				数量 1綴
311-9	〔メモ〕				数量 4枚
311-10	〔メモ〕				数量 15枚

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
311-11	〔メモ〕				数量 3枚
311-12	〔メモ〕				数量 1枚
311-13	〔メモ〕				数量 1綴
311-14	〔メモ〕				数量 1枚
311-15	〔稲葉秀三書簡 海野普吉宛〕	稲葉秀三	〔海野普吉〕	昭和19年7月6日	数量 1通
311-16	〔稲葉秀三書簡 海野普吉宛〕	稲葉秀三	〔海野普吉〕	昭和19年3月19日	数量 1通
311-17	〔山口貞昌書簡 海野普吉・和田博雄宛〕	山口貞昌	〔海野普吉〕・和田博雄	7月26日	数量 1通
311-18	〔勝間田精一書簡 海野普吉宛〕	勝間田精一	海野普吉	昭和17年4月12日	数量 1通
311-19	〔勝間田精一書簡 海野普吉宛〕	勝間田精一	海野普吉	昭和18年4月24日	数量 1通
311-20	〔杉本濱子書簡 海野普吉宛〕	杉本濱子	海野普吉	昭和18年3月2日	数量 1通 備考 封筒には「杉本忠三」印あり
311-21	〔杉本濱子書簡 海野普吉宛〕	杉本濱子	海野普吉	昭和18年3月19日	数量 1通
312	川口鑄物業実地調査	協会			数量 1冊
313	日本農政論	勝間田清一			数量 1綴
314	〔弁護メモ〕				数量 1冊
315	〔封筒〕				数量 一括 内容 資料が入っていた封筒

**2011年追加受入  
分（資料番号100  
1～1829）**

1. 昭和電工事件

1001	弁論要旨	海野普吉(弁 護人)	東京地方裁判 所刑事第10 部	昭和26年11月 1日	数量 1冊 内容 被告人丸山二郎 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱11-436[旧分類I-1]
------	------	---------------	-----------------------	----------------	---

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1002	昭電事件17・18回 栗栖殿関係	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年3月29日・4月2日	数量 1冊 内容 第17～18回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-475[旧分類I-2]
1003	昭電事件 自19至22回 栗栖殿関係	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年4月5日～16日	数量 1冊 内容 第19～22回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-466[旧分類I-3]
1004	昭電事件 自23至25回	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年4月19日～26日	数量 1冊 内容 第23～25回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-479[旧分類I-4]
1005	昭電自32至34回 栗栖殿関係	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年5月24日～31日	数量 1冊 内容 第32～34回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-233[旧分類I-5]
1006	昭電第35・36回 栗栖殿関係	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年6月4日・7日	数量 1冊 内容 第35～36回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-473[旧分類I-6]
1007	昭電40・41回 三ツ本・栗栖殿関係	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年6月25日・28日	数量 1冊 内容 第40～41回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-467[旧分類I-7]
1008	昭電42回 三ツ本・栗栖殿関係	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年7月2日	数量 1冊 内容 第42回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-487[旧分類I-8]
1009	昭電49回 三ツ本・栗栖氏関係調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年8月16日	数量 1冊 内容 第49回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-471[旧分類I-9]
1010	昭電第50・51回 三ツ木・栗栖氏公判調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年8月20日・23日	数量 1冊 内容 第50～51回公判調書 記述法 印刷[謄写] 備考 タイトル中「三ツ木」は原文ママ 仮番号 旧箱12-480[旧分類I-10]
1011	昭電57・58回 公判調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年10月1日・4日	数量 1冊 内容 第57～58回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-478[旧分類I-11]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1012	昭電61回(証人長沼氏)調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年10月18日	数量 1冊 内容 第61回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-130[旧分類I-12]
1013	昭電63回(証人綾部氏)調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年10月25日	数量 1冊 内容 第63回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-486[旧分類I-13]
1014	昭電三ツ本・栗栖氏関係検証調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年10月31日	数量 1冊 内容 検証調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-474[旧分類I-14]
1015	昭電 証人木寺五郎氏調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年11月1日	数量 1冊 内容 証人訊問調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-476[旧分類I-15]
1016	昭電(証人梅林・安部氏)調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年11月1日・2日	数量 1冊 内容 証人訊問調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-477[旧分類I-16]
1017	昭電証人後藤三郎・植田五郎氏調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年11月2日・3日	数量 1冊 内容 証人訊問調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-230[旧分類I-17]
1018	昭電(証人 後藤氏)刑事訴訟記録	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年11月3日	数量 1冊 内容 証人訊問調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-133[旧分類I-18]
1019	昭電(証人宇都宮・本條氏)調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年11月4日	数量 1冊 内容 証人訊問調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-132[旧分類I-19]
1020	昭電64回証人福田氏調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年11月12日	数量 1冊 内容 第64回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱1-10[旧分類I-20]
1021	昭電65回(証人長沼氏)調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年11月15日	数量 1冊 内容 第65回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-340[旧分類I-21]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1022	昭電66、67証人森津、二宮氏調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年11月19日・22日	数量 1冊 内容 第66～67回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-51[旧分類I-22]
1023	昭電68回(証人中山氏)調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年11月26日	数量 1冊 内容 第68回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-131[旧分類I-23]
1024	昭電69回小坂善太郎、高木幸次郎氏調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和30年11月29日	数量 1冊 内容 第69回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-134[旧分類I-24]
1025	昭電70回(証人青木氏)調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和31年1月14日	数量 1冊 内容 第70回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-472[旧分類I-25]
1026	昭和72、73回証人二宮、正宗氏調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和31年1月17日・21日	数量 1冊 内容 第72～73回公判調書 記述法 印刷[謄写] 備考 資料中72回公判の日付が16日との記載もあり 仮番号 旧箱9-370[旧分類I-26]
1027	昭電74、75、76回(証人日野原、谷本、大河内、山本氏)調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和31年1月24日～31日	数量 1冊 内容 第74～76回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱13-500[旧分類I-27]
1028	昭電77回証人土井・山本氏調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和31年2月4日	数量 1冊 内容 第77回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-339[旧分類I-28]
1029	昭電79、80回(証人永野氏)刑事訴訟記録	東京高等裁判所第2刑事部		昭和31年2月1日・18日	数量 1冊 内容 第79～80回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-135[旧分類I-29]
1030	昭電82回証人二宮氏調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和31年3月6日	数量 1冊 内容 第82回公判調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-485[旧分類I-30]
1031	昭電 証人白根・斉藤氏調書	東京高等裁判所第2刑事部		昭和31年4月14日・19日	数量 1冊 内容 証人訊問調書 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-341[旧分類I-31]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2.松川事件					
2-1.松川事件 第一審(～昭和25.12.6)					
1032	松川事件公判記録 (1) 第1審(福島地方裁判所)			昭和24年12月5日～17日	数量 1冊 内容 公第1冊(第1-3回)、公第2冊(第4-7回) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-351[旧分類II-1-1]
1033	松川事件公判記録 (2) 第1審(福島地方裁判所)			昭和24年12月20日～昭和25年1月30日	数量 1冊 内容 公第3冊(第8-12回)、公第4冊(第13回-15回) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-352[旧分類II-1-2]
1034	松川事件公判記録 (3) 第1審(福島地方裁判所)			昭和25年2月2日～18日	数量 1冊 内容 公第5冊(第16-17回)、公第6冊(第18-20回) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-353[旧分類II-1-3]
1035	松川事件公判記録 (4) 第1審(福島地方裁判所)			昭和25年2月24日～3月10日	数量 1冊 内容 公第7冊(第21-23回公判調書)、公第8冊(第24-25回公判調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-354[旧分類II-1-4]
1036	松川事件公判記録 (5) 第1審(福島地方裁判所)			昭和25年3月13日～4月13日	数量 1冊 内容 公第9冊(第26-29回)、公第10冊(第30-33回) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-355[旧分類II-1-5]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1037	松川事件公判記録 (6) 第1審(福島地方裁判所)			昭和25年4月15日～5月8日	数量 1冊 内容 公第11冊(第34-36回)、公第12冊(第37-39回) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-356[旧分類II-1-6]
1038	松川事件公判記録 (7) 第1審(福島地方裁判所)			昭和25年10月～23日	数量 1冊 内容 公第13冊(第40-42回)、公第14冊(第43-45回) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-357[旧分類II-1-7]
1039	松川事件公判記録 (8) 第1審(福島地方裁判所)			昭和25年5月31日～6月19日	数量 1冊 内容 公第15冊(第46-50回)、公第16冊(第51-54回) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱13-513[旧分類II-1-8]
1040	松川事件公判記録 (9) 第1審(福島地方裁判所)			昭和25年6月21日～7月20日	数量 1冊 内容 公第17冊(第55-60回)、公第18冊(第61-69回) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱13-512[旧分類II-1-9]
1041	松川事件公判記録 (10) 第1審(福島地方裁判所)			昭和25年7月22日～8月25日	数量 1冊 内容 公第19冊(第71-75回)、公第20冊(第76-83回) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱13-511[旧分類II-1-10]
1042	松川事件公判記録 (11) 第1審(福島地方裁判所)			昭和25年8月～12月	数量 1冊 内容 公第21冊(第84回、検察官の論告)、公第22冊(第85-95回) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-347[旧分類II-1-11]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1043	松川事件公判記録 (12) 第1審(福島 地方裁判所)			昭和24年8月～ 11月	数量 1冊 内容 証第1冊(検察検証調書その他)、証第 2冊(公判前の証人尋問調書その他)、証第3 冊(鑑定書その他) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8 -M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-348[旧分類II-1-12]
1044	松川事件公判記録 (13) 第1審(福島 地方裁判所)			昭和24年9月～ 11月	数量 1冊 内容 証第4冊(公判前の赤間勝美供述調 書)、証第5冊(公判前の浜崎二雄供述調書)、 証第6冊(公判前の大田省次供述調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8 -M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-349[旧分類II-1-13]
1045	松川事件公判記録 (14) 第1審(福島 地方裁判所)			昭和24年10月 ～11月	数量 1冊 内容 証第7冊(公判前の大内昭三供述調 書)、証第8冊(公判前の小林源三郎)、証第9 冊(公判前の菊地武供述調書)、証第10冊(公 判前の二階堂園子供述調書)、証第11冊(公 判前の加藤謙三供述調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8 -M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-350[旧分類II-1-14]
1046	松川事件公判記録 (15) 第1審(福島 地方裁判所)			昭和25年	数量 1冊 内容 証第12冊(転覆現場往復昼間検証調 書)、証第13冊(東芝松川工場付近昼間検証 調書)、証第14冊(転覆現場往復夜間検証調 書、国鉄労組福島支部検証調書、本田昇方居 宅検証調書、高橋晴雄方居宅検証調書、その 他検証調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8 -M2994m2と同資料 仮番号 旧箱13-509[旧分類II-1-15]
1047	松川事件供述調書			昭和24年9月2 3日～昭和25年 2月26日	数量 1冊 内容 供述調書、公判調書、証人訊問調書 記述法 印刷[謄写]、手書 仮番号 旧箱4-160[旧分類II-1-16]
1048	〔判決書謄本〕			昭和26年1月1 2日	数量 1冊 記述法 印刷[カーボン(手書)] 備考 途中から 仮番号 旧箱4-143-12[旧分類II-1-17]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1049	松川事件判決(1)			昭和26年1月12日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)]、印刷[謄写] 備考 表紙破損。途中から判決謄本を合綴。 仮番号 旧箱4-123[旧分類II-1-18]
1050	松川事件判決(1)				数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)]、印刷[謄写] 備考 表紙破損。資料番号1049(旧II-1-18)の途中までと同一。 仮番号 旧箱4-152[旧分類II-1-19]
1051	弁護参考調査書	布施辰治(弁護人)			数量 1冊 内容 第一審判決書(S25.12)の分析 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-150[旧分類II-1-20]
1052	松川事件参考資料			昭和24年8月25日	数量 1冊 内容 松川事件原審 事故現場調書(検事官提出)、転覆事故現場の「検察検証調書」検討資料 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱4-143-13[旧分類II-1-21]
1053	転覆事故現場の「検察検証調書」検討資料			{昭和25年}	数量 1冊 内容 原審第8回公判証言記録、原審第30回公判証言記録、原審第17回公判証言記録、原審第61回公判証言記録、転覆現場検証調書(原審25年4月5日、6日)。 記述法 印刷[謄写] 備考 「松川事件参考資料」(資料番号1052)に綴じてあるものと同じ。 仮番号 旧箱4-143-23[旧分類II-1-22]
1054	松川事件における検事の論告			昭和25年8月25日・26日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号AZ-718-51と同資料 仮番号 旧箱9-321[旧分類II-1-23]

**2-2.松川事件 控訴審(～昭和28.12.22)**

1055	松川事件公判記録(1)第2番(仙台高等裁判所)			昭和26年10月23日～昭和27年2月16日	数量 1冊 内容 甲第1冊(第1-20回公判調書)、甲第2冊(第21-26回公判調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱13-510[旧分類II-2-1]
------	-------------------------	--	--	------------------------	--

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1056	松川事件公判記録 (2) 第2審(仙台高等裁判所)			昭和27年2月19日～4月24日	数量 1冊 内容 甲第3冊(第27-32回公判調書)、甲第4冊(第33回-38回公判調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱13-498[旧分類II-2-2]
1057	松川事件公判記録 (3) 第2審(仙台高等裁判所)			昭和27年4月26日～6月28日	数量 1冊 内容 甲第5冊(第39-43回公判調書)、甲第6冊(第44回-48回公判調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱13-499[旧分類II-2-3]
1058	松川事件公判記録 (4) 第2審(仙台高等裁判所)			昭和27年7月8日～9月4日	数量 1冊 内容 甲第7冊(第49-54回公判調書)、甲第8冊(第55回-58回公判調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱13-496[旧分類II-2-4]
1059	松川事件公判記録 (5) 第2審(仙台高等裁判所)			昭和27年9月6日～10月21日	数量 1冊 内容 甲第9冊(第59-62回公判調書)、甲第10冊(第63回-68回公判調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱13-497[旧分類II-2-5]
1060	松川事件公判記録 (6) 第2審(仙台高等裁判所)			昭和27年10月23日～昭和28年3月24日	数量 1冊 内容 甲第11冊(第69-73回公判調書)、甲第12冊(第74-80回公判調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱7-298[旧分類II-2-6]
1061	松川事件公判記録 (7) 第2審(仙台高等裁判所)			昭和28年3月26日～12月31日	数量 1冊 内容 甲第13冊(第81-101回公判調書)、甲第14冊(異議申立書、並に同調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-376[旧分類II-2-7]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1062	松川事件公判記録 (8) 第2審(仙台高等裁判所)			昭和26年	数量 1冊 内容 乙第7冊(答弁書—検察官)、乙第17冊(検察官意見要旨—論告) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱7-299[旧分類II-2-8]
1063	松川事件公判記録 (9) 第2審(仙台高等裁判所)			昭和27年	数量 1冊 内容 乙第14冊(鑑定人尋問調書)、乙第15冊(鑑定書)、乙第16冊の1(検証調書) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-374[旧分類II-2-9]
1064	松川事件公判記録 (10) 第2審(仙台高等裁判所)			昭和26年12月8日～昭和28年7月16日	数量 1冊 内容 乙第8冊(証拠調関係書類)。証拠採否一覧(弁護団作成資料)。証拠物たる書面。 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-375[旧分類II-2-10]
1065	松川事件公判記録 (11) 第2審(仙台高等裁判所)			昭和28年5月～7月	数量 1冊 内容 乙第19冊(被告人鈴木信最終陳述要旨、被告人二宮豊最終陳述要旨、被告人阿部市次最終陳述要旨) 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-377[旧分類II-2-11]
1066	松川事件公判記録 (12) 第2審(仙台高等裁判所)			昭和28年5月～8月	数量 1冊 内容 乙第19冊(被告人本田昇最終陳述要旨、被告人赤間勝美最終陳述要旨、被告人高橋晴雄最終陳述要旨、被告人佐藤一最終陳述要旨、被告人浜崎二雄最終陳述要旨)。 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-378[旧分類II-2-12]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1067	松川事件公判記録(13)第2審(仙台高等裁判所)			昭和28年5月30日～7月4日	数量 1冊 内容 乙第20冊(被告人杉浦三郎最終陳述要旨、被告人太田省次最終陳述要旨、被告人佐藤代治最終陳述要旨、被告人大内昭三最終陳述要旨。被告人小林源三郎最終陳述要旨)。 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-359[旧分類II-2-13]
1068	松川事件公判記録(14)第2審(仙台高等裁判所)			昭和28年5月～7月	数量 1冊 内容 乙第20冊被告人菊地武最終陳述要旨、二階堂武夫最終陳述要旨、二階堂園子最終陳述要旨、斎藤千最終陳述要旨、武田久最終陳述要旨、加藤謙三最終陳述要旨、岡田十良松最終陳述要旨。 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-360[旧分類II-2-14]
1069	松川事件公判記録(追補)第2審(仙台高等裁判所)	岡林辰雄(弁護士)、大塚一男(弁護士)		昭和26年10月30日～12月6日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同資料 仮番号 旧箱9-361[旧分類II-2-15]
1070	松川事件控訴審公判記録(第45集)			昭和27年9月16日	数量 1冊 内容 第60回公判調書(供述) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-3[旧分類II-2-16]
1071	松川事件控訴審公判記録(第46集)			昭和27年9月18日	数量 1冊 内容 第61回公判調書(供述) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-2[旧分類II-2-17]
1072	松川事件控訴審公判記録(第49集)			昭和27年9月27日	数量 1冊 内容 第64回公判調書(供述) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-9[旧分類II-2-18]
1073	松川事件控訴審公判記録(第50集)			昭和27年10月7日	数量 1冊 内容 第65回公判調書(手続) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-15[旧分類II-2-19]
1074	松川事件控訴審公判記録(第51集)			昭和27年10月9日	数量 1冊 内容 第66回公判調書(供述) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-14[旧分類II-2-20]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1075	松川事件控訴審公判記録(第52集)			昭和27年10月11日	数量 1冊 内容 第67回公判調書(供述) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-5[旧分類II-2-21]
1076	松川事件控訴審公判記録(第60集)			昭和27年11月15日	数量 1冊 内容 第76回公判調書(手続) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-8[旧分類II-2-22]
1077	松川事件控訴審公判記録(第61集)			昭和27年11月25日	数量 1冊 内容 第77回公判調書(手続) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-155[旧分類II-2-23]
1078	松川事件控訴審公判記録(第64集)			昭和28年3月24日	数量 1冊 内容 第80回公判調書(手続) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-17[旧分類II-2-24]
1079	松川事件控訴審公判記録(第65集)				数量 (計2点)
1079-1	松川事件控訴審公判記録(第65集)			昭和28年3月26日	数量 1冊 内容 第81回公判調書(供述) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-16[旧分類II-2-25]
1079-2	松川事件控訴審公判記録(第65集)			昭和28年3月26日	数量 1冊 内容 第81回公判調書(供述) 記述法 印刷[謄写] 備考 表紙に「三木鑑定証人調書」とあり 仮番号 旧箱4-143-18[旧分類II-2-25]
1080	松川事件控訴審公判記録(第66集)				数量 (計2点)
1080-1	松川事件控訴審公判記録(第66集)			昭和28年3月28日	数量 1冊 内容 第82回公判調書(手続) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-4[旧分類II-2-26]
1080-2	松川事件控訴審公判記録(第66集)			昭和28年3月28日	数量 1冊 内容 第82回公判調書(手続) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-11[旧分類II-2-26]
1081	松川事件控訴審公判記録 号外			昭和28年5月4日～6月1日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-154[旧分類II-2-27]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1082	控訴趣意書(1)			昭和26年7月15日～23日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱4-137[旧分類II-2-28]
1083	控訴趣意書(2)			昭和26年7月15日～23日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱4-138[旧分類II-2-29]
1084	控訴趣意書(3)			昭和26年7月19日～23日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 法曹会発行とあり 仮番号 旧箱4-139[旧分類II-2-30]
1085	松川事件 弁護人 控訴趣意書 第2部	海野普吉 他14名		昭和26年7月19日～23日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-367[旧分類II-2-31]
1086	松川事件 被告人 控訴趣意書 第3部	鈴木信 他19名		〔昭和26年7月23日〕	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱4-142[旧分類II-2-32]
1087	控訴趣意書	濱崎二雄(被告人)		昭和26年7月20日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱9-333[旧分類II-2-33]
1088	控訴趣意書	太田省次		昭和26年7月23日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱4-140[旧分類II-2-34]
1089	控訴趣意書	佐藤一		昭和26年7月23日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱4-141[旧分類II-2-35]
1090	控訴趣意書	大内昭三		昭和26年7月23日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱9-332[旧分類II-2-36]
1091	岡林辰雄弁護人弁論要旨	岡林辰雄		昭和26年10月23日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 備考 松川事件控訴審第1回公判 仮番号 旧箱4-143-22[旧分類II-2-37]
1092	松川事件控訴審第13回公判期日の弁論要旨	岡林辰雄(弁護人)		昭和26年12月6日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 備考 「録音により要約整理したもの」とあり 仮番号 旧箱4-143-20[旧分類II-2-38]
1093	松川事件控訴第14回公判期日の弁論要旨	大塚一男(弁護人)		昭和26年12月8日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 備考 「録音により要約整理したもの」とあり 仮番号 旧箱4-143-21[旧分類II-2-39]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1094	〔封筒入り資料〕				数量 (計4点)
1094-0	〔封筒〕松川事件 弁論速記			〔昭和28年〕	数量 1点 記述法 手書 備考 海野普吉事務所の封筒。赤字で「重要」とあり。 仮番号 旧箱9-364-0[旧分類II-2-40-1]
1094-1	〔メモ〕			〔昭和28年〕	数量 12枚 内容 弁論要旨作成のためのもの 他 記述法 手書 仮番号 旧箱9-364-2[旧分類II-2-40-2]
1094-2	山田敬藏選手世界 記録 ポストンマ ラソンで優勝			〔昭和28年4 月〕	数量 3枚 内容 新聞記事の筆写 記述法 手書 仮番号 旧箱9-364-1[旧分類II-2-40-3]
1094-3	海野先生弁論要旨 速記			昭和28年7月1 1日	数量 29枚 内容 28年第105回調書 記述法 手書 仮番号 旧箱9-364-3[旧分類II-2-40-4]
1095	岡林辩护人弁論要 旨	岡林辰雄(弁 護人)		昭和28年5月7 日	数量 1冊 内容 松川事件控訴審第86回公判期日 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-336[旧分類II-2-41]
1096	岡林辩护人弁論要 旨	岡林辰雄(弁 護人)		昭和28年5月9 日	数量 1冊 内容 松川事件控訴審第87回公判期日 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-337[旧分類II-2-42]
1097	岡林辩护人弁論要 旨	岡林辰雄(弁 護人)		昭和28年5月1 2日	数量 1冊 内容 松川事件控訴審第88回公判期日 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-334[旧分類II-2-43]
1098	岡林辩护人弁論要 旨	岡林辰雄(弁 護人)		昭和28年5月1 4日	数量 1冊 内容 松川事件控訴審第89回公判 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-322[旧分類II-2-44]
1099	岡林辩护人弁論要 旨	岡林辰雄(弁 護人)		昭和28年5月1 6日	数量 1冊 内容 松川事件控訴審第90回公判 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-324[旧分類II-2-45]
1100	岡林辩护人弁論要 旨	岡林辰雄(弁 護人)		昭和28年5月2 8日	数量 1冊 内容 松川事件控訴審第92回公判 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-323[旧分類II-2-46]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1101	岡林弁護士弁論要旨	岡林辰雄(弁護士)		昭和28年5月30日	数量 1冊 内容 松川事件控訴審第93回公判期日 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-331[旧分類II-2-47]
1102	岡林弁護士弁論要旨	岡林辰雄(弁護士)		昭和28年6月2日	数量 同2冊 内容 松川事件控訴審第94回公判 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-319[旧分類II-2-48]
1103	岡林弁護士弁論要旨	岡林辰雄(弁護士)		昭和28年6月6日	数量 1冊 内容 松川事件控訴審第96回公判期日 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-335[旧分類II-2-49]
1104	岡林弁護士弁論要旨	岡林辰雄(弁護士)		昭和28年7月21日	数量 1冊 内容 松川事件控訴審第109回公判 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-320[旧分類II-2-50]
1105	大塚弁護士弁論要旨	大塚一男(弁護士)		昭和28年7月21日	数量 1冊 内容 松川事件控訴審第109回公判期日 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-329[旧分類II-2-51]
1106	鈴木信外十九名に対する汽車顛覆致死被告事件判決理由要旨			[昭和28年]	数量 同2綴 内容 第2審判決要旨カ 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱4-118[旧分類II-2-52]
1107	鈴木信外十九名に対する汽車顛覆致死被告事件判決理由要旨			[昭和28年]	数量 1冊 内容 第2審判決要旨カ 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱4-119[旧分類II-2-53]
1108	鈴木信外十九名に対する汽車顛覆致死被告事件判決理由要旨正誤表			[昭和28年]	数量 1冊 内容 第2審判決要旨カ 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱4-120[旧分類II-2-54]
1109	自判々決の主文(要旨)				数量 2枚 記述法 印刷[カーボン(手書)]、手書 仮番号 旧箱4-143-10[旧分類II-2-55]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1110	松川事件第2審判決全文			昭和29年2月23日	数量 1冊 内容 自第1章至第7章第5節(自1丁至406丁) 記述法 印刷[カーボン(手書)] 備考 昭和26年(う)第58号、昭和28年12月22日宣告 仮番号 旧箱4-136[旧分類II-2-56]
1111	松川事件第2審判決全文			昭和29年2月23日	数量 1冊 内容 自第7章第6節至第10章(自407丁至812丁) 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱4-125[旧分類II-2-57]
1112	松川事件控訴審公判資料(その7)			昭和27年10月10日	数量 1冊 内容 「高橋被告に関する身体障碍」鑑定書 記述法 印刷[謄写] 備考 鉛筆書きで「藤本鑑定」とあり、鑑定人藤本憲司 仮番号 旧箱4-143-6[旧分類II-2-58]
1113	松川事件控訴審公判資料 その8			昭和27年12月11日	数量 2枚 内容 被告人赤間勝美、阿部市次、加藤謙三に対する疲労測定試験に関する鑑定書。 記述法 印刷[謄写] 備考 鉛筆書きで「東北大学助教授藤本」とあり 仮番号 旧箱4-143-7[旧分類II-2-59]
1114	松川事件鑑定書			昭和27年7月19日～昭和28年	数量 1綴 付属資料 メモ、1枚 記述法 印刷[謄写] 備考 松川事件控訴審公判資料1～11、号外1～7。 仮番号 旧箱4-159[旧分類II-2-60]
1115	〔新聞記事(ほか)〕			〔昭和28年〕	数量 4点 内容 封筒、1枚/新聞記事コピー、9枚×2点/読売新聞記者野澤誠一郎名刺、1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱4-143-1[旧分類II-2-61]
1116	松川事件控訴審事実取調に対する検察官意見要旨(論告)			昭和28年4月28日	数量 同2冊 付属資料 正誤表、各1枚 記述法 印刷[謄写] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m2と同文カ 仮番号 旧箱9-330[旧分類II-2-62]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1117	〔第2審第2回検証調書添付見取図〕				数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 記録第19集添付図面 仮番号 旧箱4-151[旧分類II-2-63]
1118	〔第2審第3回検証調書添付見取図〕				数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-143-19[旧分類II-2-64]
1119	八月十五日福島国鉄労組事務所に於ける謀議について			昭和28年7月18日	数量 4枚 記述法 印刷[謄写] 備考 控訴審第108回公判 佐藤一陳述要旨の一部 仮番号 旧箱4-153[旧分類II-3-43]

**2-3.松川事件 上告審(～昭和34.8.10)**

1120	上告趣意書(1)	鈴木信(被告人)		昭和30年9月22日	数量 1冊 内容 上告趣意書第1～3分冊 記述法 印刷[謄写] 備考 写真含む。 仮番号 旧箱7-273[旧分類II-3-1]
1121	上告趣意書(2)	鈴木信(被告人)		昭和30年9月22日	数量 1冊 内容 上告趣意書第4～5分冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-274[旧分類II-3-2]
1122	上告趣意書(3)	二宮豊(被告人)		昭和30年9月25日	数量 1冊 内容 上告趣意書第1～2分冊 記述法 印刷[謄写] 備考 写真含む。 仮番号 旧箱7-275[旧分類II-3-3]
1123	〔上告趣意書(3)添付図面〕				数量 (計4点) 備考 資料番号1121の添付図面
1123-0	〔封筒〕「青図三葉」第三巻一四五〇頁貼布」				数量 1点 記述法 手書 備考 最高裁判所封筒 仮番号 旧箱7-304-0[旧分類II-3-4]
1123-1	第一図 脱線事故現場の図				数量 1舗 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱7-304-1[旧分類II-3-4]
1123-2	第二図 B軌条の衝痕及車輪との関係				数量 1舗 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱7-304-2[旧分類II-3-4]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1123-3	第三部 人為によるB軌条移動の図				数量 1舗 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱7-304-3[旧分類II-3-4]
1124	上告趣意書(4)	阿部市次(被告人)		[昭和30年]	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-234[旧分類II-3-5]
1125	上告趣意書(5)	阿部市次、加藤謙三(被告人)		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-276[旧分類II-3-6]
1126	上告趣意書(6)	本田昇(被告人)		昭和30年9月28日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-277[旧分類II-3-7]
1127	上告趣意書(7)	赤間勝美、高橋晴雄(被告人)		昭和30年9月27日・30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-284[旧分類II-3-8]
1128	上告趣意書(8)	佐藤一、浜崎二雄(被告人)		昭和30年9月25日・30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和29年(あ)第1671号 仮番号 旧箱7-285[旧分類II-3-9]
1129	上告趣意書(9)	杉浦三郎(被告人)		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-286[旧分類II-3-10]
1130	上告趣意書(10)	杉浦三郎、太田省次(被告人)		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-287[旧分類II-3-11]
1131	上告趣意書(11)	太田省次、佐藤代治(被告人)		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-288[旧分類II-3-12]
1132	上告趣意書(12)	大内昭三、小林源三郎(被告人)		昭和30年9月1日・30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-289[旧分類II-3-13]
1133	上告趣意書(13)	菊地武(被告人)		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-290[旧分類II-3-14]
1134	上告趣意書(14)	二階堂武夫、二階堂園子(被告人)		昭和30年8月30日・9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-127[旧分類II-3-15]
1135	上告趣意書(15)	上村進(辩护人) 他		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱4-126[旧分類II-3-16]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1136	上告趣意書(16)	岡林辰雄、大塚一男(弁護人)		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱13-518[旧分類II-3-17]
1137	上告趣意書(17)	高橋正義(弁護人) 他8名		昭和30年9月	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱13-517[旧分類II-3-18]
1138	上告趣意書(18)	大塚一男、小澤茂、植木敬夫(弁護人)		昭和30年9月	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱13-523[旧分類II-3-19]
1139	[地図]	地理調査所[刊]		昭和30年3月30日	数量 同2冊 内容 福島5万分の1 記述法 印刷[活版] 備考 最高裁封筒入り。「[地図二葉]第十八巻八、六六二頁貼付」とあり。 仮番号 旧箱4-114[旧分類II-3-20]
1140	上告趣意書(19)	柴田睦夫、岡林辰雄、佐藤義弥(弁護人)		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱13-494[旧分類II-3-21]
1141	上告趣意書(20)	池田輝孝、関原勇、松本善明(弁護人)		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和30.12.19補充訂正。昭和29年(あ)第1671号。 仮番号 旧箱7-278[旧分類II-3-22]
1142	上告趣意書(21)	金綱正己(弁護人) 他5名		昭和30年12月19日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和30.12.19補充訂正(金綱、青柳、田中分)。袴田分は昭和30.9.20。 仮番号 旧箱7-279[旧分類II-3-23]
1143	上告趣意書(22)	神道憲次(弁護人) 他9名		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 備考 神道、西村、上田分は昭和30.12.19補充訂正。大蔵分は昭和30.9.28。渡辺分は昭和30.9.29。 仮番号 旧箱7-280[旧分類II-3-24]
1144	上告趣意書(23)	島田正雄、後藤昌次郎(弁護人) 他4名		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 備考 島田、後藤分、昭和30.12.19補充訂正。庄司分の日付、昭和30.9.18。 仮番号 旧箱7-281[旧分類II-3-25]
1145	上告趣意書(被告人佐藤一)	海野普吉、江橋英五郎(弁護人)		昭和30年9月30日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 同2冊を綴り込み 仮番号 旧箱9-365[旧分類II-3-26]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1146	上告趣意書(被告人佐藤一)	海野普吉、江橋英五郎(弁護人)		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-366[旧分類II-3-27]
1147	上告趣意書(被告人佐藤一)	海野普吉、江橋英五郎(弁護人)		昭和30年9月30日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱13-516[旧分類II-3-28]
1148	上告趣意書総目録			昭和30年	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱13-495[旧分類II-3-29]
1149	判決書	最高裁判所		昭和34年8月10日	数量 1冊 内容 汽車顛覆致死等被告事件(松川事件) 記述法 印刷[活版] 備考 昭和29年(あ)第1671号 仮番号 旧箱4-128[旧分類II-3-30]
1150	松川事件 大法廷判決主文および理由の要旨			昭和34年8月10日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 昭和29年(あ)第1671号。原判決に対する池田克、高橋潔両裁判官の意見の写し1枚を挟み込み。 仮番号 旧箱7-302[旧分類II-3-31]
1151	〔正誤表〕				数量 3枚 内容 第一審判決、第二審判決、控訴審答弁書の正誤表 記述法 印刷[活版] 備考 うち1枚に「海野先生」とあり 仮番号 旧箱4-158[旧分類II-3-32]
1152	松川事件資料目録(草案)			〔昭和29年〕	数量 2枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱4-144-0[旧分類II-3-33]
1153	松川事件資料刊行予定目録	松川事件資料刊行会	海野普吉	昭和29年3月24日	数量 同3枚 記述法 印刷[活版] 備考 封筒入り。 仮番号 旧箱4-143-24[旧分類II-3-34]
1154	松川事件対策委員会書簡	松川事件対策委員会	海野普吉	昭和30年2月15日～5月14日	数量 1通 内容 「お願い」「松川事件上告趣意書提出についてのお願い」「松川事件上告趣意書提出についてかさねてお願い」「松川事件弁護人名簿」 記述法 印刷[謄写] 備考 封筒あり。 仮番号 旧箱4-148[旧分類II-3-35]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1155	松川事件対策委員会書簡【ほか一括】				数量 (計4点)
1155-1	松川事件対策委員会書簡	松川事件対策委員会	海野普吉	昭和30年4月	数量 1通 内容 上告審担当被告人通知1枚、松川事件上告審弁護人被告別分担表1綴 記述法 印刷[活版] 備考 封筒あり。 仮番号 旧箱4-146[旧分類II-3-36]
1155-2	松川事件資料刊行会趣意書			昭和29年3月	数量 同3枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱4-147[旧分類II-3-36]
1156	松川事件対策委員会書簡	松川事件対策委員会	海野普吉	昭和30年5月	数量 1通 内容 広津和郎「松川被告諸君に代って」(資金寄付依頼)2枚、返信用葉書1枚、名刺1枚(被告団加藤謙三) 記述法 印刷[活版] 備考 封筒あり。 仮番号 旧箱4-145[旧分類II-3-37]
1157	松川事件対策委員会書簡	松川事件対策委員会	海野普吉	昭和30年6月25日	数量 1通 内容 「松川救済のおねがい」、「発起人の会の報告」各1枚 記述法 印刷[活版]、印刷[謄写] 備考 封筒あり。 仮番号 旧箱4-149[旧分類II-3-38]
1158	松川事件上告審弁護人名簿			昭和29年7月25日	数量 1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱9-325[旧分類II-3-39]
1159	松川事件弁護団世話人書簡	松川事件弁護団世話人	弁護人の各先生	昭和29年	数量 1通 内容 在京弁護人会議(S29.8.31)のお知らせ。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱9-326[旧分類II-3-40]
1160	最高裁の反動化に抗議する	松川事件被告団、松川事件対策委員会		昭和29年8月17日	数量 1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱9-328[旧分類II-3-41]
1161	最高裁のウソばれる印刷されてなかった事件受理申立書			(昭和29年)	数量 1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱9-327[旧分類II-3-42]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1162	『まつかわ』19号 1955年5・6号			昭和30年7月10日	数量 1冊 内容 松川被告団の機関誌 記述法 印刷[活版] 備考 判決の年の5月に第1号発行。 仮番号 旧箱4-144-1[旧分類II-3-44]

**2-4.松川事件 差  
戻審(～昭和36.  
7.10)**

1163	松川事件差戻審公判記録(1)			昭和35年3月21日～25日	数量 1冊 内容 第1～3回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-368[旧分類II-4-1]
1164	松川事件差戻審公判記録(2)			昭和35年4月1日～15日	数量 1冊 内容 第4～6回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-371[旧分類II-4-2]
1165	松川事件差戻審公判記録(3)			昭和35年5月9日～11日	数量 1冊 内容 第7・8回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-372[旧分類II-4-3]
1166	松川事件差戻審公判記録(4)			昭和35年6月20日～24日	数量 1冊 内容 第9～11回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-373[旧分類II-4-4]
1167	松川事件差戻審公判記録(5)			昭和35年7月1日～16日	数量 1冊 内容 第12～15回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-369[旧分類II-4-5]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1168	松川事件差戻審公判記録(6)			昭和35年9月10日～10月11日	数量 1冊 内容 検証調書 付属資料 添付図面、4枚 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-342[旧分類II-4-6]
1169	松川事件差戻審公判記録(7)			昭和35年9月	数量 1冊 内容 第16～19回公判記録および公判期日外記録 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-343[旧分類II-4-7]
1170	松川事件差戻審公判記録(8)			昭和35年10月11日～15日	数量 1冊 内容 第20～22回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-344[旧分類II-4-8]
1171	松川事件差戻審公判記録(9)			昭和35年11月11日～19日	数量 1冊 内容 公判期日外記録および第23～25回公判記録 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-345[旧分類II-4-9]
1172	松川事件差戻審公判記録(10)			昭和35年11月19日～12月10日	数量 1冊 内容 公判期日外記録および第23～25回公判記録 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-346[旧分類II-4-10]
1173	松川事件差戻審公判記録(11)			昭和35～36年	数量 1冊 内容 第29回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱7-300[旧分類II-4-11]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1174	松川事件差戻審公判記録(12)			昭和36年2月14日～16日	数量 1冊 内容 検察官意見要旨、第30～32回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-358[旧分類II-4-12]
1175	松川事件差戻審公判記録(13)			昭和36年3月28日～31日	数量 1冊 内容 弁護人弁論・被告人陳述、第33～35回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料/「松川事件記録に入れる事」とあり 仮番号 旧箱13-514[旧分類II-4-13]
1176	松川事件差戻審公判記録(15)			昭和36年4月5日～18日	数量 1冊 内容 弁護人弁論・被告人陳述、第39～41回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱13-515[旧分類II-4-14]
1177	松川事件差戻審公判記録(16)			昭和36年4月19日～22日	数量 1冊 内容 弁護人弁論・被告人陳述、第42～44回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱13-508[旧分類II-4-15]
1178	松川事件差戻審公判記録(17)			昭和36年4月24日～27日	数量 1冊 内容 第45～47回公判調書 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-M2994m3と同資料 仮番号 旧箱9-362[旧分類II-4-16]
1179	第1回公判検察官陳述—訴訟手続・拘束力に関して—			〔昭和35年3月21日〕	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1188(旧II-4-26)にも同書類 仮番号 旧箱7-283-1[旧分類II-4-17]
1180	松川事件差戻審第2回公判—検察官の釈明等—			昭和35年3月23日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1188(旧II-4-26)にも同書類 仮番号 旧箱7-283-2[旧分類II-4-18]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1181	松川事件差戻審第3回公判—中田主任弁護人の陳述—尾崎主任弁護人と高橋検察官の問答—			昭和35年3月25日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1188(旧II-4-26)にも同書類 仮番号 旧箱7-283-3[旧分類II-4-19]
1182	松川事件公判記録発行のお知らせ	松川事件対策協議会、松川事件弁護団常任世話人会		〔昭和35年〕	数量 1枚 内容 差戻審に先立ち、公判記録発行の旨。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱7-282-2[旧分類II-4-20]
1183	松川事件公判日程並会議予定表	松川事件弁護団		〔昭和35年〕	数量 1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱7-282-4[旧分類II-4-21]
1184	松川事件公判出廷等の御願い	松川事件弁護団常任世話人会、松川事件対策協議会		昭和35年3月14日	数量 1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱7-282-3[旧分類II-4-22]
1185	『松川通信』第49号			昭和35年3月15日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱7-282-1[旧分類II-4-23]
1186	『松川通信』第52号			昭和35年4月15日	数量 同2点 記述法 印刷[活版] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱7-303[旧分類II-4-24]
1187	松川事件弁護人名簿			昭和35年3月10日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱7-301[旧分類II-4-25]
1188	〔書類綴り〕松川事件			〔昭和35年3月21日～25日〕	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 中身は資料番号1179～1181(旧II-4-17～19)と同じ 仮番号 旧箱9-363[旧分類II-4-26]

**2-5.旧目録未掲載分**

1189	〔包紙〕松川事件鑑定書、供述書その他				数量 1枚 内容 松川事件関係の資料を包んでいた紙 記述法 手書 仮番号 旧箱4-143-0[旧分類なし]
------	--------------------	--	--	--	--

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
----------	------	-----	----	-----	--------

3.砂川事件

**3-1.砂川町基地  
拡張問題・第一次  
砂川事件**

1190	〔封筒〕砂川町事件				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱6-192-0[旧分類III-1-1-1]
1191	砂川町基地拡張問題			昭和30年7月	数量 1綴 内容 立入禁止仮処分申請事件決定(S30.7.21)、抗告状(S30)、行政処分取消請求事件訴状(S30.7.25) 記述法 印刷[謄写]、印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱6-192-9[旧分類III-1-1-2]
1192	全国軍事基地反対代表者会議議事録	全国軍事基地反対連絡会議事務局		昭和30年9月16日・17日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 「関口」とあり 仮番号 旧箱6-192-1[旧分類III-1-1-3]
1193	行政処分執行停止申請	久保田昭夫、東城守一、鎌形寛之、鈴木紀男、松崎勝一(申請人等代理人)		昭和30年10月	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)]、印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-192-3[旧分類III-1-1-4]
1194	行政処分執行停止申請	久保田昭夫、東城守一、鎌形寛之、鈴木紀男、松崎勝一(申請人等代理人)		昭和30年10月	数量 1綴 内容 行政処分執行停止申請事件 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-192-8[旧分類III-1-1-5]
1195	訴状	久保田昭夫、東城守一、鎌形寛之、鈴木紀男、松崎勝一(訴訟代理人)	東京地方裁判所	昭和30年10月22日	数量 1綴 内容 行政処分取消請求事件 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-192-5[旧分類III-1-1-6]
1196	訴状	久保田昭夫、東城守一、鎌形寛之、鈴木紀男、松崎勝一(原告代理人)	東京地方裁判所	昭和30年10月22日	数量 1綴 内容 行政処分取消請求事件 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和30年(行)第103号民事第2部 仮番号 旧箱6-192-6[旧分類III-1-1-7]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1197	訴状	久保田昭夫、 東城守一、鎌 形寛之、鈴木 紀男、松崎勝 一(原告代理 人)	東京地方裁判 所	昭和30年10月	数量 1綴 内容 行政処分取消請求事件 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和30年(行)第105号民事第2部 仮番号 旧箱6-192-7[旧分類III-1-1-8]
1198	昭和三〇年一一月 五日における被告 人兩名の行動なら びに同人等労組員 に対する警察官の 暴行について				数量 1綴 内容 砂川冒陳 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-192-11[旧分類III-1-1-9]
1199	第一、測量、調査 の違法性について				数量 1綴 内容 砂川冒陳 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-192-12[旧分類III-1-1-10]
1200	米軍立川飛行場拡 張のため土地収用 認定がなされる迄 の経過				数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-192-13[旧分類III-1-1-11]
1201	答弁書	豊水道祐、森 川憲明(被告 指定代理人)		昭和30年12月 21日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和30年(行)第103号民事第2部 仮番号 旧箱6-192-4[旧分類III-1-1-12]
1202	砂川闘争の歩みと 展望	砂川町基地拡 張反対支援協 議会		昭和31年9月	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-192-10[旧分類III-1-1-13]
1203	第一次砂川事件論 告要旨	国鉄労働組合 東京地方本部		昭和33年9月9 日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 「海野先生」とあり 仮番号 旧箱6-192-2[旧分類III-1-1-14]
1204	上告理由書	海野普吉、長 野国助、坂本 泰良、新井章 他97名(上告 代理人)	最高裁判所	昭和33年8月2 5日	数量 1綴 内容 職務執行命令裁判請求上告事件 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-192-16[旧分類III-1-1-15]
1205	砂川職務執行命令 請求・上告事件の 経過報告、砂川職 務執行命令訴訟判 決、答弁書			昭和35年4月1 日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-192-15[旧分類III-1-1-16]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1206	その後の経過について(第二回報告)				数量 1枚 内容 砂川職務執行命令訴訟について。 記述法 印刷[謄写] 備考 「砂川町長事件の袋に入れる事」とあり 仮番号 旧箱6-192-14[旧分類III-1-1-17]

**3-2.第二次砂川  
事件 第一審(～昭和  
34.3.30)**

1207	砂川刑特法事件答弁書要旨			[昭和34年4月以降]	数量 1枚 記述法 印刷[活版] 備考 検察上告(S34.4.3)後、最高裁判決(S34.12.16)前 仮番号 旧箱6-192-17[旧分類III-1-1-18]
1208	砂川刑特法違反事件 現場写真 三〇枚			昭和32年7月8日	数量 1冊 記述法 手書 仮番号 旧箱6-250[旧分類III-2-1]
1209	第二砂川事件	海野事務所		昭和32年10月2日～昭和34年3月30日	数量 1綴 内容 起訴状。陳述要旨。第1回、第2回公判調書。砂川公判弁論要旨。弁論要旨。判決理由書。判決。 記述法 手書、印刷[カーボン(手書)] 備考 東地刑13。表題の「(一)」が消されている。 仮番号 旧箱3-103[旧分類III-2-2]
1210	起訴状(在宅)	高橋正八(検察官検事)		昭和32年10月2日	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-259[旧分類III-2-3]
1211	[封筒入り資料]				数量 (計2点)
1211-0	[封筒] 砂川事件 一審公判調書(1)				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱1-15[旧分類III-2-4-1]
1211-1	砂川事件一審公判調書(1)			昭和32年10月2日～昭和33年5月24日	数量 1綴 内容 起訴状。第1～9回公判調書。 記述法 印刷[謄写]、手書 備考 第1～9回とあるが、内容は第8回まで。手書×モ1枚挿入(S.35.7.7付)。 仮番号 旧箱[旧分類III-2-4-2]
1212	[封筒入り資料]				数量 (計2点)
1212-0	[封筒] 砂川事件 一審公判調書(2)-1				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱6-222[旧分類III-2-5-1]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1212-1	砂川事件一審公判調書(2)			昭和33年6月～10月	数量 1綴 内容 第9～11回公判調書。 記述法 手書、印刷[活版] 備考 写真60枚。資料はS33.10付のものまであり。 仮番号 旧箱[旧分類III-2-5-2]
1213	〔封筒入り資料〕				数量 (計3点)
1213-0	〔封筒〕砂川事件一審公判調書(2)-2				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱6-223-0[旧分類III-2-6-1]
1213-1	砂川事件一審公判調書(2)-2			昭和33年9月1日	数量 1綴 内容 第12回公判調書。 記述法 手書 仮番号 旧箱6-223-1[旧分類III-2-6-2]
1213-2	田中裁判長回避勧告並に弁護人弁論日程	砂川刑特法事件世話人会		昭和34年9月1日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 「海野先生」とあり 仮番号 旧箱6-223-2[旧分類III-2-6-3]
1214	〔封筒入り資料〕				数量 (計3点)
1214-0	〔封筒〕砂川事件一審公判調書(3)				数量 1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱1-16-0[旧分類III-2-7-1]
1214-1	砂川事件一審公判調書(3)			昭和33年9月13日～10月9日	数量 1綴 内容 第13～15回公判調書。 記述法 印刷[謄写]、手書 仮番号 旧箱1-16-1[旧分類III-2-7-2]
1214-2	砂川刑特法一審公判調書(3)			昭和33年11月13日～12月11日	数量 1綴 内容 第18～20回公判調書。 記述法 手書 仮番号 旧箱1-16-2[旧分類III-2-7-3]
1215	〔封筒入り資料〕				数量 (計2点)
1215-0	〔封筒〕砂川事件一審公判調書(4)				数量 1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱1-5-0[旧分類III-2-8-1]
1215-1	砂川事件一審公判調書(4)			昭和33年10月11日～11月11日	数量 1綴 内容 第16～17回公判調書。 記述法 手書 仮番号 旧箱1-5-1[旧分類III-2-8-2]
1216	〔封筒入り資料〕				数量 (計2点)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1216-0	〔封筒〕砂川事件 一審公判調書(5)	海野事務所			数量 1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱3-104-0[旧分類III-2-9-1]
1216-1	砂川事件一審公判 調書(5)	海野事務所		昭和33年11月 13日～12月13 日	数量 1綴 内容 第18～21回公判調書 記述法 手書 仮番号 旧箱-104-1[旧分類III-2-9-2]
1217	〔封筒入り資料〕				数量 (計3点)
1217-0	〔封筒〕砂川意見 陳述	椎野徳蔵(国 鉄労組新橋支 部)			数量 1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱1-24[旧分類III-2-10-1]
1217-1	第二次砂川事件に 関する意見陳述書	椎野徳蔵		昭和33年1月1 8日	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱1-1[旧分類III-2-10-2]
1218	陳述要旨	佐伯静治(弁 護人)		昭和33年1月1 8日	数量 同2綴 内容 被告人椎野徳蔵 他6名 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-226[旧分類III-2-11]
1219	論告要旨	高橋正八(東 京地方検察庁 検事)		昭和33年12月 13日	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱3-94[旧分類III-2-12]
1220	砂川公判弁論要旨	佐伯静治、芦 田浩志(弁 護人) 他4名		昭和34年1月	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-85[旧分類III-2-13]
1221	砂川公判弁論要旨			昭和34年1月	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 内容は資料番号1222(旧III-2-15)と 同じ 仮番号 旧箱3-87[旧分類III-2-14]
1222	砂川公判弁論要旨 (佐伯他)	佐伯静治 他5 名		昭和34年1月	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 内容は資料番号1221(旧III-2-14)と 同じ 仮番号 旧箱3-95[旧分類III-2-15]
1223	〔封筒〕砂川事件 事務所答弁書				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱6-245-0[旧分類III-2-16-1]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1224	砂川公判弁論要旨	佐伯静治、芦田浩志(辩护人) 他4名		昭和34年1月	数量 1綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[謄写] 備考 内容は資料番号1221(旧III-2-14)と同じ 仮番号 旧箱6-245-1[旧分類III-2-16-2]
1225	弁論要旨	海野普吉(辩护人)		昭和34年3月1日	数量 1綴 内容 被告人武藤軍一郎 他6名 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-245-2[旧分類III-2-16-3]
1226	判決	伊達秋雄(裁判長裁判官)、清水春三、松本一郎(裁判官)		昭和34年3月30日	数量 1綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[謄写] 備考 写し 仮番号 旧箱6-245-3[旧分類III-2-16-4]
1227	判決	伊達秋雄(裁判長裁判官)、清水春三、松本一郎(裁判官)		昭和34年3月30日	数量 1綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[活版] 備考 裁判所書記官高橋肇の判あり。 仮番号 旧箱6-245-4[旧分類III-2-16-5]
1228	砂川事件第1審判決謄本	伊達秋雄(裁判長裁判官)、清水春三、松本一郎(裁判官)		昭和34年3月30日	数量 1綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[活版] 備考 裁判所書記官高橋肇の判あり。 仮番号 旧箱6-245-5[旧分類III-2-16-6]
1229	『国鉄法対資料』No.11	国鉄労働組合本部		昭和34年6月2日	数量 1綴 内容 砂川事件公判特集号 記述法 印刷[活版] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-245-6[旧分類III-2-16-7]
1230	〔封筒〕砂川弁論要旨				数量 1点 記述法 手書 備考 海野事務所封筒。 仮番号 旧箱6-246-0[旧分類III-2-17-1]
1231	砂川公判弁論要旨	佐伯静治、芦田浩志、植木敬夫、加藤康夫、東城守一、西田公一(辩护人)		昭和34年1月	数量 1綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1221(旧III-2-14)と同じ、【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-246-2[旧分類III-2-17-2]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1232	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年3月11日	数量 1綴 内容 被告人武藤軍一郎 他6名 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-246-1[旧分類III-2-17-3]
1233	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年3月11日	数量 1綴 内容 被告人武藤軍一郎 他6名 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1225(旧III-2-16-3)と同じ 仮番号 旧箱6-251[旧分類III-2-17-4]
1234	弁論要旨	海野普吉		昭和34年3月11日	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1232(旧III-2-17-3)と同じ 仮番号 旧箱3-108[旧分類III-2-18]
1235	〔封筒〕砂川判決			昭和34年3月11日～30日	数量 1点 記述法 手書 備考 海野事務所封筒。 仮番号 旧箱6-241-0[旧分類III-2-19-1]
1236	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年3月11日	数量 1綴 内容 被告人武藤軍一郎 他6名 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1232(旧III-2-17-3)と同じ 仮番号 旧箱6-241-2[旧分類III-2-19-2]
1237	判決理由要旨	東京地方裁判所刑事第13部		昭和34年3月30日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 青文字 仮番号 旧箱6-241-1[旧分類III-2-19-3]
1238	判決理由要旨	東京地方裁判所刑事第13部		昭和34年3月30日	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-241-3[旧分類III-2-19-4]
1239	判決理由要旨	東京地方裁判所刑事第13部		昭和34年3月30日	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-241-4[旧分類III-2-19-5]
1240	東京地方裁判所砂川刑特法事件判決全文	日本労働組合総評議会法規対策部		昭和34年3月30日	数量 同2綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-241-5[旧分類III-2-19-6]
1241	東京地方裁判所砂川刑特法事件判決全文	日本労働組合総評議会法規対策部		昭和34年3月30日	数量 同2綴 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1240(旧III-2-19-6)と同じ 仮番号 旧箱6-208[旧分類III-2-20]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1242	海野普吉事務所書簡	海野普吉事務所		昭和34年3月31日	数量 1枚 内容 S34.3.30付判決要旨の写送付について 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱1-32[旧分類III-2-21]

**3-3.第二次砂川事件 上告審(～昭和34.12.16)**

1243	〔封筒〕砂川事件			昭和34年2月28日	数量 1枚 記述法 手書 備考 袋入り。「堀真琴先生より貸用の資料二冊」と記す。 仮番号 旧箱1-30-0[旧分類III-3-1-1]
1244	『別冊法律時報』	日本評論社		昭和31年6月25日	数量 1冊 内容 憲法改正—諸論点の総合的検討 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-30-13[旧分類III-3-1-2]
1245	『日米安保条約改定と中立問題(増補改訂版)』	日本平和委員会		昭和34年2月28日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 特別資料第1号 仮番号 旧箱1-30-1[旧分類III-3-1-3]
1246	上告趣意書	野村佐太男 (東京地方検察庁検事正)		昭和34年6月2日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号、【重複資料あり】 仮番号 旧箱1-30-9[旧分類III-3-1-4]
1247	第二次砂川事件(ノート)			〔昭和34年〕	数量 1冊 記述法 手書 仮番号 旧箱1-30-11[旧分類III-3-1-5]
1248	『思想』No.384			昭和31年6月	数量 1冊 内容 特集 憲法 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-30-12[旧分類III-3-1-6]
1249	『日本核武装の全貌—安保改定の政治・軍事・経済的背景—』	日本平和委員会		昭和34年6月25日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 特別資料第2号 仮番号 旧箱1-30-2[旧分類III-3-1-7]
1250	忌避申立その他の経過について	砂川刑特法弁護団世話人会		昭和34年7月4日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 砂川弁護団発 第5号 仮番号 旧箱1-30-4[旧分類III-3-1-8]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1251	弁護人数制限撤廃 の交渉経過等につ いて	砂川刑特法弁 護団世話人会		昭和34年7月1 6日	数量 1枚 記述法 印刷[謄写] 備考 砂川弁発 第6号 仮番号 旧箱1-30-3[旧分類III-3-1-9]
1252	弁護人数制限の取 消についての上申 書	海野普吉(弁 護人) 他17 名		昭和34年7月6 日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-30-6[旧分類III-3-1-10]
1253	求釈明事項(案)			(昭和34年)	数量 1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-30-5[旧分類III-3-1-11]
1254	[資料] 砂川事件 弁論の論点に対す る田畑教授の意見	砂川刑特法事 件弁護団世話 人会		(昭和34年)	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-30-7[旧分類III-3-1-12]
1255	[砂川事件答弁書 (第1部)]			(昭和34年)	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1397(旧III-3-58)(第1部)と 同じ 仮番号 旧箱1-30-8[旧分類III-3-1-13]
1256	砂川事件上告審 「答弁書」要旨	海野普吉 他6 名		(昭和34年)	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱1-30-10[旧分類III-3-1-14]
1257	[封筒] 砂川事件			昭和34年	数量 1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱12-458-0[旧分類III-3-2-1]
1258	『礎』第2号	浦和高等学校 生徒会		昭和34年2月1 2日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱12-458-2[旧分類III-3-2-2]
1259	決定	齋藤悠輔(裁 判長裁判 官)、入江敏 郎、下飯坂潤 夫、高木常七 (裁判官)		昭和34年6月1 1日	数量 1綴 内容 特別抗告の申立(34.5.1)に対する決 定 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和34年(シ)第26号 仮番号 旧箱12-458-5[旧分類III-3-2-3]
1260	『安保条約改定を めぐる問題 付砂 川判決について』	青年法律家協 会、護憲弁護 士団		昭和34年6月1 日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱12-458-3[旧分類III-3-2-4]
1261	砂川刑特法事件答 弁書要旨			(昭和34年)	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱12-458-1[旧分類III-3-2-5]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1262	政治的、行政的裁判を排す	真野毅		〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱12-458-4[旧分類III-3-2-6]
1263	〔封筒〕砂川事件答弁書				数量 1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱-17-0[旧分類III-3-3-1]
1264	第1審強化方策要綱の具体的実施方法	第1審強化方策東京地方協議会		昭和32年2月1日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-17-11[旧分類III-3-3-2]
1265	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年3月1日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1232(旧III-2-17-3)と同じ 仮番号 旧箱1-17-6[旧分類III-3-3-3]
1266	(写)上告趣意書	野村佐太男(東京地方検察庁検事正)		昭和34年6月2日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1246(旧III-3-1-4)と同じ。手書の表紙つき。 仮番号 旧箱1-17-7[旧分類III-3-3-4]
1267	上告趣意書	野村佐太男(東京地方検察庁検事正)		昭和34年6月2日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1246(旧III-3-1-4)と同じ。表紙なし。 仮番号 旧箱-17-8[旧分類III-3-3-5]
1268	『国鉄法対資料』No.11			昭和34年6月2日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1229(旧III-2-16-7)と同じ。112頁以降破損。 仮番号 旧箱1-17-9[旧分類III-3-3-6]
1269	砂川上告審弁護人一覧表	砂川刑特法事件弁護団		昭和34年6月8日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-17-10[旧分類III-3-3-7]
1270	砂川事件答弁書	海野法律事務所		〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 印刷[活版]、手書、印刷[謄写] 仮番号 旧箱1-17-1[旧分類III-3-3-8]
1271	弁論要旨	大野正男(弁護人)		昭和34年9月	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号、署名手書、【重複資料あり】 仮番号 旧箱1-17-3[旧分類III-3-3-9]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1272	砂川事件上告審検 察側弁論要旨	砂川事件弁護 団世話人会		昭和34年9月	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号、【重複資料あり】 仮番号 旧箱1-17-5[旧分類III-3-3-10]
1273	最終弁論要旨	海野普吉(弁 護人) 他25 名		昭和34年9月1 8日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号、【重複資料あり】 仮番号 旧箱1-17-4[旧分類III-3-3-11]
1274	判決書	最高裁判所		昭和34年	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号 仮番号 旧箱1-17-2[旧分類III-3-3-12]
1275	〔封筒〕第二砂川 事件 雑誌その他			昭和34年	数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱6-193-0[旧分類III-3-4-1]
1276	『週刊朝日』4月 12日特大号			昭和34年4月1 2日	数量 1冊 内容 『砂川判決』の意味するもの 付属資料 手書メモ(S34.4.3～9.2上告審日 程)、2枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-193-16[旧分類III-3-4-2]
1277	『週刊現代』4月 19日特大号	講談社		昭和34年4月1 9日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-193-14[旧分類III-3-4-3]
1278	『憲法と条約と駐 留軍』	鈴木安蔵		昭和34年4月3 0日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-193-5[旧分類III-3-4-4]
1279	『法律のひろば』 第12巻5号	帝国地方行政 学会		昭和34年5月1 日	数量 1冊 内容 座談会—砂川事件判決を検討する 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-193-15[旧分類III-3-4-5]
1280	〔封筒入り資料〕				数量 (計4点)
1280- 0	〔封筒〕砂川事件 東北大学新聞				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱6-193-1-0[旧分類III-3-4-6- 1]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1280-1	『東北大学新聞』			昭和34年5月5日	数量 1綴 附属資料 針生誠吉(東北大学法学部公法研究室)書簡、1通 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-193-1-1[旧分類III-3-4-6-2]
1280-2	『東北大学新聞』			昭和34年5月20日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-193-1-2[旧分類III-3-4-6-3]
1280-3	『東北大学新聞』			昭和34年6月5日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-193-1-3[旧分類III-3-4-6-4]
1281	砂川事件第1審経過概要			〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 手書 仮番号 旧箱6-193-7[旧分類III-3-4-7]
1282	砂川弁護団在京総会のお知らせ			〔昭和34年〕	数量 1枚 内容 S34.6.30開催 記述法 印刷[謄写] 備考 砂川弁発2号 仮番号 旧箱6-193-12[旧分類III-3-4-8]
1283	砂川弁護団第3回在京総会のお知らせ	砂川弁護団		〔昭和34年〕	数量 1枚 内容 S34.7.14開催 記述法 印刷[謄写] 備考 砂川弁護団発4号 仮番号 旧箱6-193-6[旧分類III-3-4-9]
1284	田中裁判長回避勧告並に弁護人弁論日程	砂川刑特法事件世話人会		昭和34年9月2日	数量 1綴 内容 砂川刑特法事件資料 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1213-2(旧III-2-6-3)と同じ 仮番号 旧箱6-193-11[旧分類III-3-4-10]
1285	〔封筒入り資料〕				数量 (計4点)
1285-0	〔封筒〕砂川事件(雑)			〔昭和34年〕	数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱6-193-4-0[旧分類III-3-4-11]
1285-1	〔取材依頼〕	小松吉隆(最高裁記者クラブNHK記者)		〔昭和34年〕	数量 1枚 内容 NHK特番での弁護団側見解について取材希望 記述法 手書 備考 資料番号1285-3に留めてある 仮番号 旧箱6-193-4-3[旧分類III-3-4-11]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1285-2	〔番組構成〕			〔昭和34年〕	数量 1綴 内容 今週のニュースから第35回(9/12) 記述法 手書 仮番号 旧箱6-193-4-1[旧分類III-3-4-11]
1285-3	番組用原稿			〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 手書 仮番号 旧箱6-193-4-2[旧分類III-3-4-11]
1286	ササキテツゾウ電報	ササキテツウ	海野普吉	昭和34年11月25日	数量 1枚 内容 16日には出頭、好意深謝す 記述法 印刷[青焼(活版)] 備考 海野事務所用紙に貼り付けてある 仮番号 旧箱6-193-2[旧分類III-3-4-12]
1287	弁護人弁論日程				数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱6-193-10[旧分類III-3-4-13]
1288	〔検察側上告論旨に対する意見〕			〔昭和34年〕	数量 3枚 記述法 手書 備考 「日本労働組合総評議会」用紙 仮番号 旧箱6-193-8[旧分類III-3-4-14]
1289	〔上告審最終日の検察側弁論要旨に関するメモ〕			〔昭和34年〕	数量 1枚 記述法 手書 備考 「日本労働組合総評議会」用紙 仮番号 旧箱6-193-9[旧分類III-3-4-15]
1290	名簿正誤表			〔昭和34年〕	数量 1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-193-13[旧分類III-3-4-16]
1291	〔封筒入り資料〕				数量 (計3点)
1291-0	〔封筒〕都條例違反事件			〔昭和34年〕	数量 1枚 記述法 手書 備考 封筒表に「〈参照〉判例時報No.164、判例評論一九五八・一一・一、一九五九・一・一」とあり 仮番号 旧箱6-193-3-0[旧分類III-3-4-17-1]
1291-1	集会・集団行進及び集団示威運動に関する条例			〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 手書 仮番号 旧箱6-193-3-1[旧分類III-3-4-17-2]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1291-2	〔名刺〕			〔昭和34年〕	数量 1枚 内容 フジテレビジョン編成局報道部伊地知彬の名刺1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-193-3-2[旧分類III-3-4-17-3]
1292	〔封筒〕砂川事件				数量 1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱6-231-0[旧分類III-3-5-1]
1293	上告趣意書	野村佐太男 (東京地方検察庁検事正)		昭和34年6月2日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和34年(あ)第710号。資料番号1246(旧III-3-1-4)と同じ。 仮番号 旧箱6-231-1[旧分類III-3-5-2]
1294	砂川事件上告審「答弁書」要旨	海野普吉 他6名		昭和34年	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-231-2[旧分類III-3-5-3]
1295	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年9月7日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-231-3[旧分類III-3-5-4]
1296	〔封筒〕砂川事件上告審(検察側)				数量 1点 内容 一、検察側弁論要旨、一、清原検事総長の陳述、一、上告趣意書 記述法 手書 仮番号 旧箱6-271-0[旧分類III-3-6-1]
1297	上告趣意書	野村佐太男 (東京地方検察庁検事正)		昭和34年6月2日	数量 1綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和34年(あ)第710号。資料番号1246(旧III-3-1-4)と同じ。 仮番号 旧箱6-271-4[旧分類III-3-6-2]
1298	上告趣意の陳述に際して			昭和34年	数量 1綴 内容 清原検事総長の陳述 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-271-1[旧分類III-3-6-3]
1299	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年9月7日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1295(旧III-3-5-4)と同じ 仮番号 旧箱6-271-2[旧分類III-3-6-4]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1300	最終弁論要旨	海野普吉(弁護人) 他25名		昭和34年9月18日	数量 1綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[活版] 備考 「先生用」とあり。昭和34年(あ)第710号。資料番号1273(旧III-3-3-11)と同じ。 仮番号 旧箱6-271-5[旧分類III-3-6-5]
1301	〔資料I～XI〕	学習院大学法学研究会		昭和34年	数量 1綴 内容 憲法、国連憲章、日米安保条約等の条文 記述法 印刷[謄写] 備考 青文字 仮番号 旧箱6-271-3[旧分類III-3-6-6]
1302	〔封筒〕砂川判決(上告審)研究討議速記録	海野事務所			数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱3-98-0[旧分類III-3-7-1]
1303	〔速記録〕			昭和34年6月15日	数量 1綴 内容 小林先生 記述法 手書 仮番号 旧箱3-98-1[旧分類III-3-7-2]
1304	〔速記録〕			昭和34年6月15日	数量 1綴 内容 橋本先生、吉川先生 記述法 手書 仮番号 旧箱3-98-2[旧分類III-3-7-3]
1305	〔封筒〕砂川事件答弁書及び右草稿及び弁論要旨(大野、西田、柳沼)			昭和34年	数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱6-242-0[旧分類III-3-8-1]
1306	答弁書訂正書	植木敬夫、上田誠吉(弁護人)		昭和34年8月	数量 同2綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号。うち1点に「海野先生」とあり。 仮番号 旧箱6-242-3[旧分類III-3-8-2]
1307	田中裁判長回避勧告並に弁護人弁論日程	砂川刑特法事件世話人会		昭和34年9月1日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1213-2(旧III-2-6-3)と同じ 仮番号 旧箱6-242-2[旧分類III-3-8-3]
1308	声明 【ほか一括】				数量 (計7点)
1308-1	声明	砂川事件弁護団		昭和34年9月5日	数量 1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-242-14[旧分類III-3-8-4-1]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1308-2	上告趣意の陳述に際して			〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-242-15[旧分類III-3-8-4-2]
1308-3	研究対象となる事項—刑法関係—			〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-242-16[旧分類III-3-8-4-3]
1308-4	研究対象となる事項—国際法関係—			〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-242-17[旧分類III-3-8-4-4]
1308-5	研究対象となる事項—憲法関係—			〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-242-19[旧分類III-3-8-4-5]
1308-6	(合衆国軍隊の駐留違憲を前提として)刑特法第二条の違憲性と憲法第三一条論	柳沼(海野事務所)		〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-242-18[旧分類III-3-8-4-6]
1308-7	自衛戦力に関する学説の概観			〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-242-20[旧分類III-3-8-4-7]
1309	弁論要旨	村上朝一、井本臺吉、吉河光貞(最高検察庁検事)		昭和34年9月7日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号 仮番号 旧箱6-242-13[旧分類III-3-8-5]
1310	弁論要旨	柳沼八郎(弁護人)		昭和34年9月	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和34年(あ)第710号。うち1点に「先生用」とあり。 仮番号 旧箱6-242-21[旧分類III-3-8-6]
1311	砂川事件答弁書論点別索引(佐伯・彦坂・藤本三弁護人答弁書別表)	砂川事件弁護団		〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-242-1[旧分類III-3-8-7]
1312	答弁書	黒田壽男、小島成一、松本善明、尾山宏(弁護人)他7名		昭和34年	数量 1綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[活版] 備考 「控」印あり。「海野普吉先生」とあり。 仮番号 旧箱6-242-4[旧分類III-3-8-8]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1313	答弁書	吉井晃(弁護人)		昭和34年	数量 1綴 内容 被告人江田文雄 記述法 印刷[カーボン] 備考 昭和34年(あ)第710号。 仮番号 旧箱6-242-5[旧分類III-3-8-9]
1314	砂川事件弁論草稿	大野正男		[昭和34年]	数量 同2綴 内容 国際連合の安全保障と憲章五一条の理論と現実一駐留軍を国連軍に準じえない理由— 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-242-6[旧分類III-3-8-10]
1315	砂川刑事特別法事件答弁書 総目次	砂川事件弁護団		[昭和34年]	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-242-7[旧分類III-3-8-11]
1316	第二砂川事件弁論要旨	西田公一(弁護人)		[昭和34年]	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 うち1点に「先生用」とあり 仮番号 旧箱6-242-9[旧分類III-3-8-12]
1317	答弁書要旨			[昭和34年]	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-242-11[旧分類III-3-8-13]
1318	[封筒] 砂川事件答弁書 吉井先生分、黒田先生事務所分			[昭和34年]	数量 1点 備考 中身なし 仮番号 旧箱6-242-12[旧分類III-3-8-14]
1319	[封筒]				数量 1点 仮番号 旧箱-25-0[旧分類III-3-9-1]
1320	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年9月7日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1295(旧III-3-5-4)と同じ 仮番号 旧箱1-25-1[旧分類III-3-9-2]
1321	答弁書	海野普吉 他6名		昭和34年8月4日	数量 1冊 内容 刑事特別法違反被告事件。 記述法 印刷[活版] 備考 手書×モ1枚挿入。 仮番号 旧箱1-25-2[旧分類III-3-9-3]
1322	[封筒] 砂川事件				数量 1点 仮番号 旧箱1-12-0[旧分類III-3-10-1]
1323	検察側弁論要旨				数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-12-1[旧分類III-3-10-2]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1324	〔答弁書〕			昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 弁護団総会について、総目次、論点別索引、答弁書第1部、第2部、第3部、第3部補充、第4部、第5部。「田中裁判長回避勧告並に弁護人弁論日程」、「砂川刑特法事件答弁書要旨」を挿入。 記述法 印刷[活版] 備考 一部が1284(旧III-3-4-10)と同じ。資料番号1397(旧III-3-58)と類似。 仮番号 旧箱1-12-2[旧分類III-3-10-3]
1325	第二砂川事件(上告書)			昭和34年4月3日～9月5日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写]、手書 備考 34.4.28付弁護人の人数制限に関する最高裁決定(1枚)を挿入。 仮番号 旧箱1-14[旧分類III-3-11]
1326	上申書	海野普吉、佐伯静治、小林直人(弁護人)他16名		昭和34年6月13日	数量 1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-218[旧分類III-3-12]
1327	斉藤裁判官忌避申立に対する決定、同決定に対する異議申立			昭和34年7月1日	数量 1綴 内容 「決定」：田中耕太郎裁判官 他13名。「異議申立」：海野普吉 他7名。 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(す)第183号。 仮番号 旧箱6-212[旧分類III-3-13]
1328	異議申立棄却決定書	平林重隆(裁判所書記官)		昭和34年7月1日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 同2部。昭和34年(す)第198号。 仮番号 旧箱6-210[旧分類III-3-14]
1329	田中裁判官棄却却下決定書	小谷勝重、島保、藤田八郎(裁判官)他10名		昭和34年7月1日	数量 1枚 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(す)第189号 仮番号 旧箱6-211[旧分類III-3-15]
1330	上告趣意書	野村佐太男(東京地方検察庁検事正)		昭和34年6月2日	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和34年(あ)第710号。資料番号1246(旧III-3-1-4)と同じ。 仮番号 旧箱3-76[旧分類III-3-16]
1331	上告趣意に対する釈明要求	海野普吉		昭和34年7月23日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-206[旧分類III-3-17]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1332	求釈明事項(案)			〔昭和34年〕	数量 1枚 内容 上告趣意書第2点につき。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-213[旧分類III-3-18]
1333	求釈明事項(案)			〔昭和34年〕	数量 同2綴 内容 上告趣意書第2点につき。 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-214[旧分類III-3-19]
1334	〔封筒〕砂川答弁書				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱1-13-0[旧分類III-3-20-1]
1335	答弁書	平山国弘(弁護人)		昭和34年6月30日	数量 1綴 内容 条約と憲法 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-14[旧分類III-3-20-2]
1336	答弁書	佐伯静治、庄司進一郎(弁護人)		昭和34年7月24日	数量 1綴 内容 一般論 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-7[旧分類III-3-20-3]
1337	答弁書	米村正一、佐伯静治(弁護人)		昭和34年8月2日	数量 1綴 内容 全般 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-12[旧分類III-3-20-4]
1338	答弁書	佐伯静治、彦坂敏尚、藤本正(弁護人)		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 基調 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-5[旧分類III-3-20-5]
1339	答弁書	青柳盛雄、佐伯静治(弁護人)		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 一般的精神 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-8[旧分類III-3-20-6]
1340	答弁書	石島泰(弁護人) 他4名		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 上告趣意への一般的攻撃 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-16[旧分類III-3-20-7]
1341	答弁書	東城守一(弁護人) 他15名		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 9条、憲章51条。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-1[旧分類III-3-20-8]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1342	答弁書	佐伯静治、柴田睦夫(弁護人)		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 憲法九条論 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-4[旧分類III-3-20-9]
1343	答弁書	佐伯静治、田代博之(弁護人)		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 憲法九条と国家安全保障方式 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-13[旧分類III-3-20-10]
1344	答弁書	蒔田太郎、高橋高男、佐伯静治(弁護人)		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 自衛戦力 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-10[旧分類III-3-20-11]
1345	答弁書	佐伯静治、貝塚次郎(弁護人)		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 自衛戦力 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-11[旧分類III-3-20-12]
1346	答弁書	佐伯静治(弁護人) 他3名		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 統治行為 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-15[旧分類III-3-20-13]
1347	答弁書	牧ノ内武人(弁護人) 他4名		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 統治行為、条約審査権 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-9[旧分類III-3-20-14]
1348	答弁書	岡崎一夫、佐伯静治(弁護人)		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 駐留軍の本質と実体 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-2[旧分類III-3-20-15]
1349	答弁書	吉井晃、佐伯静治(弁護人)		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 全般(三一条関係を除く) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-18[旧分類III-3-20-16]
1350	答弁書	佐伯静治、塩田親雄(弁護人)		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 全般 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-19[旧分類III-3-20-17]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1351	アメリカ合衆国との間の安全保障条約第三条に基づく行政協定に伴う刑事特別法違反被告人につき検察官の上告趣意に対する答弁書	牧ノ内武人(弁護士)他4名		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 憲法の精神と中立 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-17[旧分類III-3-20-18]
1352	答弁書	佐伯静治、寺本勤(弁護士)		[昭和34年]	数量 1綴 内容 自衛戦力 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-13-3[旧分類III-3-20-19]
1353	全国税労働組合弁護士等報酬並に行動費に関する内規			昭和34年8月1日	数量 同2枚 記述法 印刷[活版] 備考 1959年8月11日実施のもの。 仮番号 旧箱1-13-6[旧分類III-3-20-20]
1354	最高裁砂川刑特法事件答弁書(弁)			昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 砂川事件答弁書論点別索引(5頁)、砂川刑事特別法事件答弁書総目次(19頁)、砂川事件答弁書第1部(130頁)、第2部(176頁)、第3部(178頁)、第3部補充(60頁)、第4部(63頁)、第5部(85頁)。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-26[旧分類III-3-21]
1355	答弁書	佐伯静治、金綱正己		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 憲法九条論 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1342(旧III-3-20-9)と同じ 仮番号 旧箱1-18[旧分類III-3-22]
1356	答弁書	内藤功(弁護士)		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 刑事特別法違反被告人につき、昭和34年6月2日に提出された上告趣意点に対する答弁書。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-194[旧分類III-3-23]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1357	答弁書	佐伯静治、黒田寿男、小島成一、松本善明、尾山宏、渡辺正雄、安田郁子、上条貞夫、今井敬弥、坂本修、浜口武人、矢田部理(弁護人)		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 刑事特別法違反被告事件、上告趣意書第3点に対する答弁。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-195[旧分類III-3-24]
1358	答弁書	菅原昌人、佐伯静治		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 全般。 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号。 仮番号 旧箱1-3[旧分類III-3-25]
1359	答弁書	比志島龍蔵 他4名		昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 統治行為。 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第711号 仮番号 旧箱1-4[旧分類III-3-26]
1360	答弁書			昭和34年8月5日	数量 1綴 内容 憲法解釈の方法について、日米安保条約は憲法の精神に反する、日米安保条約は国連憲章に違反する、憲法は自衛戦争自衛戦力を認めない、憲法は在日米軍を認めない、在日米軍は日本の安全を保障しない、日本の安全を保障する途、刑事特別法第二条は憲法に違反する、憲法は条約に優位する、憲法は統治行為を認めない 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-29[旧分類III-3-27]
1361	〔封筒入り資料〕				数量 (計3点)
1361-0	〔封筒〕砂川上告審答弁書要旨			昭和34年	数量 1枚 仮番号 旧箱6-265-0[旧分類III-3-28]
1361-1	砂川事件上告審「答弁書」要旨	海野普吉 他6名		昭和34年	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1294(旧III-3-5-3)と同じ 仮番号 旧箱6-265-1[旧分類III-3-28]
1362	砂川事件上告審「答弁書」要旨	海野普吉 他6名		〔昭和34年〕	数量 同3綴 記述法 印刷[謄写] 備考 うち1点には「上告審」とあり 仮番号 旧箱1-20[旧分類III-3-29]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1363	答弁書(草稿)	海野普吉、大野正男、西田公一、柳沼八郎、内田博、六川常夫、宮原守男		昭和34年	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 表紙に手書で「西田用」とあり。付箋多数(鉛筆で加筆・修正した箇所)。 仮番号 旧箱6-198[旧分類III-3-30]
1364	〔書類綴り〕第二砂川事件【ほか一括】				数量 (計4点)
1364-0	〔書類綴り〕第二砂川事件				数量 1綴 記述法 手書 仮番号 旧箱9-338-0[旧分類III-3-31]
1364-1	上告審弁論要旨	海野普吉(弁護人) 他		昭和34年9月7日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱9-338-1[旧分類(III-3-31)]
1364-2	砂川事件上告審検察側弁論要旨	村上朝一、井本臺吉、吉河光貞(最高検察庁検事)		昭和34年9月7日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1272(旧III-3-3-10)と同じ 仮番号 旧箱9-338-2[旧分類(III-3-31)]
1364-3	最終弁論要旨	海野普吉(弁護人) 他25名		昭和34年9月18日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1273(旧III-3-3-11)と同じ 仮番号 旧箱9-338-3[旧分類(III-3-31)]
1365	弁論要旨	海野普吉		〔昭和34年9月7日〕	数量 1綴 内容 弁護人数制限について言及 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱1-31[旧分類III-3-32]
1366	〔封筒〕砂川事件弁論要旨				数量 1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱1-28-0[旧分類III-3-33-1]
1367	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年3月1日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和34年(あ)第710号。「一審」とあり。資料番号1232(旧III-2-17-3)と同じ。 仮番号 旧箱1-28-1[旧分類III-3-33-2]
1368	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年9月7日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和34年(あ)第710号。「上告審」とあり。資料番号1295(旧III-3-5-4)と同じ。 仮番号 旧箱1-28-2[旧分類III-3-33-3]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1369	最終弁論要旨	海野普吉(弁護人) 他25名		昭和34年9月18日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和34年(あ)第710号。「事務所用」とあり。 仮番号 旧箱1-28-3[旧分類III-3-33-4]
1370	〔封筒〕砂川事件答弁書 抜萃				数量 1枚 仮番号 旧箱12-459-0[旧分類III-3-34-1]
1371	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年9月7日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1295(旧III-3-5-4)と同じ 仮番号 旧箱12-459-1[旧分類III-3-34-2]
1372	(合衆国軍隊の駐留違憲を前提として)刑特法第二条の違憲性と憲法第三一条論	柳沼(海野事務所)		〔昭和34年〕	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1308-6(旧III-3-8-4-6)と同じ 仮番号 旧箱6-204[旧分類III-3-35]
1373	砂川事件弁論要旨	大野正男		〔昭和34年〕	数量 1綴 内容 国際連合の安全保障と憲章第五条の理論と現実―駐留軍を国連軍に準じえない理由― 記述法 印刷[謄写] 備考 手書修正あり。資料番号1400(旧III-4-1-2)と同じ。 仮番号 旧箱6-253[旧分類III-3-36]
1374	第二砂川事件弁論要旨	西田公一(弁護人)		〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 「訂正原本」とあり。資料番号1316(旧III-3-8-12)と同じ。 仮番号 旧箱6-252[旧分類III-3-37]
1375	合衆国軍隊の駐留の違憲性(上告趣意第二点、一(一)に対して)	西田公一(弁護人)		〔昭和34年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 手書修正あり(原タイトル「第二次砂川事件弁論要旨」)。資料番号1316(旧III-3-8-12)と同じ。 仮番号 旧箱6-256[旧分類III-3-38]
1376	弁論要旨	西田公一		昭和34年9月	数量 同5綴 記述法 印刷[活版] 備考 うち1点に「訂正原本」とあり、【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-199[旧分類III-3-39]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1377	弁論要旨	大野正男(弁護人)		昭和34年9月	数量 同3綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号。自筆署名、「訂正原本」とあり。資料番号1271(旧III-3-3-9)と同じ 仮番号 旧箱6-264[旧分類III-3-40]
1378	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年9月7日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和34年(あ)第710号。乱丁本。表紙に×印あり。資料番号1295(旧III-3-5-4)と同じ。 仮番号 旧箱1-7[旧分類III-3-41]
1379	弁論要旨	海野普吉(弁護人)		昭和34年9月7日	数量 1綴 付属資料 封筒(「海野先生分」とあり)、1枚 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1295(旧III-3-5-4)と同じ、【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-197[旧分類III-3-42]
1380	最終弁論要旨	海野普吉(弁護人) 他25名		昭和34年9月18日	数量 同2綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号。資料番号1273(旧III-3-3-11)と同じ。 仮番号 旧箱6-224[旧分類III-3-43]
1381	上告審弁論要旨	砂川弁護団		昭和34年10月	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1364(旧III-3-31)と同じ。 仮番号 旧箱1-22[旧分類III-3-44]
1382	弁論要旨	村上朝一、井本臺吉、吉河光貞(最高検察庁検事)		昭和34年9月7日	数量 1綴 内容 最高検察庁検事による上告趣意陳述。 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号。資料番号1309(旧III-3-8-5)と同じ。最高裁受付印あり。 仮番号 旧箱3-91[旧分類III-3-45]
1383	(封筒入り資料)				数量 (計4点)
1383-0	(封筒) 砂川事件				数量 1点 仮番号 旧箱6-262-0[旧分類III-3-46-1-1]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1383-1	砂川事件上告審検察側弁論要旨			昭和34年9月7日	数量 3綴 記述法 印刷[活版] 備考 [旧分類III-3-46-1-2~46-3うち一冊の表紙に「先生用」とあり。資料番号1272(旧III-3-3-10)と同じ。 仮番号 旧箱6-262-1[旧分類III-3-46-1-2~46-3]
1384	判決書	最高裁判所		昭和34年12月16日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号。 仮番号 旧箱1-9[旧分類III-3-47]
1385	判決書	最高裁判所		昭和34年12月16日	数量 同2綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号。35頁以降、東京地検上告趣意。資料番号1274(旧III-3-3-12)と同じ。 仮番号 旧箱3-90[旧分類III-3-48]
1386	判決書(末尾欠)			昭和34年12月16日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号。 仮番号 旧箱4-122[旧分類III-3-49]
1387	砂川上告審弁護人一覧表(三四・六・八・現在)	砂川刑特法事件弁護団		昭和34年6月8日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 III3-3-7と同じ。 仮番号 旧箱3-77[旧分類III-3-50]
1388	砂川上告審弁護人一覧表(三四・七・四・現在)	砂川刑特法事件弁護団		昭和34年7月4日	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 うち1点は封筒あり 仮番号 旧箱6-200[旧分類III-3-51]
1389	〔弁護人一覧〕				数量 1枚 内容 担当・受持記入 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱3-78[旧分類III-3-52]
1390	〔封筒〕資料 憲法第九条の「戦力」に関する国会論争の経過	参議院内閣委員調査室			数量 1枚 記述法 手書 備考 作成者名は原文ママ 仮番号 旧箱6-244-0[旧分類III-3-53-1]
1391	憲法第九条の「戦力」に関する国会論争の経過	参議院内閣委員会調査室		昭和34年3月31日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1392を挟み込み。 仮番号 旧箱6-244-1[旧分類III-3-53-2]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1392	『平和と民主主義』第97号	憲法擁護国民連合		昭和34年10月10日	数量 1冊 内容 「座談会—砂川上告審をめぐって—」、「資料伊達判決“検察側上告趣意書”他」。 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1391「憲法第九条の「戦力」に関する国会論争の経過」に挿入。 仮番号 旧箱6-244-2[旧分類III-3-53-3]
1393	声明	砂川事件弁護団		昭和34年9月5日	数量 1枚 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1308-1(旧III-3-8-4-1)と同じ 仮番号 旧箱[旧分類III-3-54]
1394	弁論要旨(表紙のみ)	西田公一		昭和34年10月5日	数量 1枚 内容 刑事特別法違反被告事件。 記述法 印刷[活版] 備考 「副本」とあり。昭和34年(あ)第710号。弁護人は大野正男から訂正。最高裁34.10.5受付印あり。 仮番号 旧箱6-207[旧分類III-3-55]
1395	安保改定阻止法律家会議創立総会の経過			[昭和34年]	数量 1枚 内容 S34.10~12の総会に至る経過、及び「申し合わせ」。裏に計算メモ。 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-232[旧分類III-3-56]
1396	新安保条約草案の逐条解説	安保改定阻止法律家会議		昭和34年12月15日	数量 同3冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-75[旧分類III-3-57]
1397	[答弁書]				数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 第1部は資料番号1255(旧III-3-1-13)と同じ。資料番号1324(旧III-3-10-3)と類似。 仮番号 旧箱3-113[旧分類III-3-58]
1398	準国連軍説批判および九条一項違反			[昭和34年]	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 「海野事務所担当」とあり、【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-221[旧分類III-3-59]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
----------	------	-----	----	-----	--------

**3-4.第二次砂川  
事件 差戻審(～昭  
和36.3.27)**

1399	〔封筒〕砂川事件 差戻審について				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱12-453-0[旧分類III-4-1-1]
1400	砂川事件弁論草稿	大野正男			数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1373(旧III-3-36)と同じ 仮番号 旧箱12-453-2[旧分類III-4-1-2]
1401	第二砂川事件弁論 要旨	西田公一(弁 護人)			数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1316(旧III-3-8-12)と同じ 仮番号 旧箱12-453-1[旧分類III-4-1-3]
1402	〔封筒〕第二砂川 事件				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱3-80-0[旧分類III-4-2-1]
1403	砂川事件上告審 「答弁書」要旨	海野普吉 他6 名		〔昭和35年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1362(旧III-3-29)と同じ、 【重複資料あり】 仮番号 旧箱3-80-3[旧分類III-4-2-2]
1404	八ガ子一事件			昭和35年6月1 7日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-80-1[旧分類III-4-2-3]
1405	『総評弁護団会 報』No.27			昭和35年6月2 0日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 5、6月号合併号 仮番号 旧箱3-80-2[旧分類III-4-2-4]
1406	〔封筒〕第二砂川 冒陳在中				数量 1点 仮番号 旧箱6-272-0[旧分類III-4-3-1]
1407	証拠申請書	海野普吉(弁 護人) 他142 名		昭和35年8月2 9日	数量 同2綴 記述法 印刷[活版] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-272-6[旧分類III-4-3-2]
1408	砂川刑特法事件弁 護人冒頭陳述	海野普吉(弁 護人) 他142 名		昭和35年8月2 9日	数量 同2綴 記述法 印刷[活版] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱6-272-5[旧分類III-4-3-3]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1409	決定【ほか一括】				数量 (計2点) 備考 資料番号1409はクリップ留めしてあった
1409-1	決定	岸盛一(裁判長裁判官)、 渡辺五三九、 金隆司(裁判官)		昭和35年9月12日	数量 1綴 内容 証人および「証人尋問事項」の決定 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-272-2[旧分類III-4-3-4-1]
1409-2	証人の尋問期日の指定	岸盛一(裁判長判事)		昭和35年9月12日	数量 1綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-272-1[旧分類III-4-3-4-2]
1410	証人の尋問期日の指定	岸盛一(裁判長判事)		昭和35年9月12日	数量 1綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1409-2(旧III-4-3-4-2)と同じ 仮番号 旧箱6-272-3[旧分類III-4-3-5]
1411	証人の尋問期日の指定	岸盛一(裁判長裁判官)		昭和35年9月12日	数量 1枚 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[カーボン(手書)] 備考 裁判所用箋、押印あり 仮番号 旧箱6-272-4[旧分類III-4-3-6]
1412	〔封筒〕砂川刑特法差戻事件				数量 1枚 仮番号 旧箱3-81-0[旧分類III-4-4-1]
1413	〔書類綴り〕砂川刑特法差戻事件			昭和35年8月29日	数量 1綴 内容 証拠申請書、砂川刑特法事件弁護人冒頭陳述 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-81-6[旧分類III-4-4-2]
1414	砂川刑特法差戻審公判調書(2)			昭和35年9月19日～22日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱3-81-4[旧分類III-4-4-3]
1415	砂川刑特法差戻審公判調書(3)			昭和35年10月17日～19日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱3-81-3[旧分類III-4-4-4]
1416	砂川刑特法差戻審公判調書(4)			昭和35年10月20日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱3-81-2[旧分類III-4-4-5]
1417	砂川刑特法差戻審公判調書(4)ノ二			昭和35年10月20日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱3-81-5[旧分類III-4-4-6]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1418	砂川刑特法違反事件			昭和35年11月17日～12月16日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)]、印刷[謄写] 備考 差戻第1番。公判調書。論告要旨。 仮番号 旧箱3-81-1[旧分類III-4-4-7]
1419	砂川刑特法事件弁論要旨	大野正男(弁護人)		昭和36年2月6日	数量 1冊 内容 S35.9.12付東京地裁「決定」(2枚4頁)を挿入(S35.8.29付の弁護人による証拠申請書に対する)。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-92[旧分類III-4-5-1]
1420	決定	東京地方裁判所刑事第10部		昭和35年9月12日	数量 1綴 内容 証人および「証人尋問事項」の決定 記述法 印刷[活版] 備考 裁判所用箋、押印あり 仮番号 旧箱3-93[旧分類III-4-5-2]
1421	〔封筒〕砂川事件				数量 1点 仮番号 旧箱12-454[旧分類III-4-6-1]
1422	準備書面	三谷清、石葉光信、泉清(原告代理人)		昭和35年10月26日	数量 同2綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和31年(行)第69号、【重複資料あり】 仮番号 旧箱12-456[旧分類III-4-6-2]
1423	準備書面	三谷清、石葉光信、泉清(原告代理人)		昭和35年12月9日	数量 同2綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和35年(行)第53号 仮番号 旧箱12-457[旧分類III-4-6-3]
1424	準備書面	青柳盛雄、牧之内武人(被告訴訟代理人) 他9名		昭和35年12月14日	数量 同2綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和35年(行)第54号。職務執行命令訴訟事件。 仮番号 旧箱12-455[旧分類III-4-6-4]
1425	〔封筒〕地裁、最高裁、特刑 砂川事件判決				数量 1点 仮番号 旧箱6-247-0[旧分類III-4-7-1]
1426	判決	伊達秋雄(裁判長裁判官)、清水春三、松本一郎(裁判官)		昭和34年3月30日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1226(旧III-2-16-4)と同じ 仮番号 旧箱6-247-3[旧分類III-4-7-2]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1427	砂川上告審事件裁判官忌避申立書	海野普吉、佐伯静治、小林直人、内藤功、東城守一(申立人)他13名		昭和34年6月16日	数量 1綴 内容 被告人江田文雄 他6名。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-247-1[旧分類III-4-7-3]
1428	(合衆国軍隊の駐留違憲を前提として)刑特法第二条の違憲性と憲法第三一条論	柳沼(海野事務所)		[昭和34年]	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1308-6(旧III-3-8-4-6)と同じ 仮番号 旧箱6-247-5[旧分類III-4-7-4]
1429	判決書			昭和34年12月16日	数量 1綴 内容 被告人坂田茂 他6名 記述法 印刷[活版] 備考 昭和34年(あ)第710号。資料番号1393(旧III-3-54)と同じ。 仮番号 旧箱6-247-4[旧分類III-4-7-5]
1430	砂川刑特法差戻審判決	岸盛一(裁判長裁判官)、渡辺五三九金孝史(裁判官)		昭和36年3月27日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-247-2[旧分類III-4-7-6]
1431	報告要旨 砂川事件差戻審について	[西田公一]		[昭和34年]	数量 12枚 記述法 手書 仮番号 旧箱12-482[旧分類III-4-8]
1432	砂川刑特法事件弁護人冒頭陳述	海野普吉(弁護人)他142名		昭和35年8月29日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1408(旧III-4-3-3)と同じ 仮番号 旧箱6-266[旧分類III-4-9]
1433	論告要旨	谷川輝(検察官検事)		昭和35年12月16日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱6-209[旧分類III-4-10]

**3-5.第二次砂川事件 控訴審(～昭和38.12.7)**

1434	砂川刑特法事件控訴趣意書	海野普吉(弁護人)他12名		昭和36年7月20日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-89[旧分類III-5-1]
1435	西田公一書簡 海野普吉宛	西田公一	海野普吉		数量 4枚 内容 砂川事件関係。控訴趣意書を提出した旨。 記述法 手書 仮番号 旧箱12-481[旧分類III-5-2]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
------	------	-----	----	-----	--------

3-6.新聞・雑誌類

1436	昭和二十六年年頭の辞	田中耕太郎		昭和26年1月1日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 『裁判所時報』(昭和26.1.1) 仮番号 旧箱6-219[旧分類III-6-1]
1437	新年の詞	田中耕太郎		昭和27年1月1日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 『裁判所時報』(昭和27.1.1)掲載 仮番号 旧箱6-215[旧分類III-6-2]
1438	〔封筒入り資料〕				数量 (計34点)
1438-0	〔封筒〕第二砂川新橋資料				数量 1点 仮番号 旧箱1-27-0[旧分類III-6-3-1]
1438-1	『しんばし』5号	国鉄労組新橋支部		昭和29年10月15日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-27-1[旧分類III-6-3-2]
1438-2	『しんばし』8号	国鉄労組新橋支部		昭和30年7月25日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-27-2[旧分類III-6-3-3]
1438-3	『しんばし』13号	国鉄労組新橋支部		昭和31年10月30日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱1-27-3[旧分類III-6-3-4]
1438-4	『しんばし新聞』55			昭和30年11月25日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-4[旧分類III-6-3-5]
1438-5	『しんばし新聞』57			昭和30年12月25日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-5[旧分類III-6-3-6]
1438-6	『しんばし新聞』64			昭和31年4月10日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-6[旧分類III-6-3-7]
1438-7	『しんばし新聞』65			昭和31年4月25日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-7[旧分類III-6-3-8]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1438- 8	『しんばし新聞』 66			昭和31年5月1 0日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-8[旧分類III-6-3-9]
1438- 9	『しんばし新聞』 69			昭和31年6月2 5日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-9[旧分類III-6-3-10]
1438- 10	『しんばし新聞』 70			昭和31年7月1 4日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-10[旧分類III-6-3-11]
1438- 11	『しんばし新聞』 71			昭和31年7月2 7日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-11[旧分類III-6-3-12]
1438- 12	『しんばし新聞』 80			昭和31年12月 25日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-12[旧分類III-6-3-13]
1438- 13	『しんばし新聞』 82			昭和32年1月2 5日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-13[旧分類III-6-3-14]
1438- 14	『しんばし新聞』 83			昭和32年2月1 3日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-14[旧分類III-6-3-15]
1438- 15	『しんばし新聞』 84			昭和32年3月5 日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-15[旧分類III-6-3-16]
1438- 16	『しんばし新聞』 86			昭和32年3月2 9日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-16[旧分類III-6-3-17]
1438- 17	『しんばし新聞』 88			昭和32年4月2 5日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-17[旧分類III-6-3-18]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1438-18	『しんばし新聞』 89			昭和32年5月15日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-18[旧分類III-6-3-19]
1438-19	『しんばし新聞』 91			昭和32年6月13日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-19[旧分類III-6-3-20]
1438-20	『しんばし新聞』 92			昭和32年7月8日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-20[旧分類III-6-3-21]
1438-21	『しんばし新聞』 99			昭和32年10月17日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-21[旧分類III-6-3-22]
1438-22	『しんばし新聞』 100			昭和32年11月3日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-22[旧分類III-6-3-23]
1438-23	『しんばし新聞』 102			昭和32年12月22日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-23[旧分類III-6-3-24]
1438-24	『しんばし新聞』 103			昭和33年1月1日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-24[旧分類III-6-3-25]
1438-25	『しんばし新聞』 104			昭和33年1月25日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-25[旧分類III-6-3-26]
1438-26	『しんばし新聞』 105			昭和33年2月15日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-26[旧分類III-6-3-27]
1438-27	『しんばし新聞』 107			昭和33年3月15日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-27[旧分類III-6-3-28]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1438- 28	『しんばし新聞』 108			昭和33年4月1 日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-28[旧分類III-6-3-29]
1438- 29	『しんばし新聞』 111			昭和33年5月2 8日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-29[旧分類III-6-3-30]
1438- 30	『しんばし新聞』 112			昭和33年6月2 8日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-30[旧分類III-6-3-31]
1438- 31	『しんばし新聞』 116			昭和33年9月1 2日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-31[旧分類III-6-3-32]
1438- 32	『しんばし新聞』 118			昭和33年9月3 0日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-32[旧分類III-6-3-33]
1438- 33	『しんばし新聞』 125			昭和34年1月1 日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 非常に劣化 仮番号 旧箱1-27-33[旧分類III-6-3-34]
1439	〔封筒入り資料〕				数量 (計3点)
1439- 0	〔封筒〕砂川事件 切抜き				数量 1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱3-74-0[旧分類III-6-4-1]
1439- 1	仙台市役所秘書課 書簡		海野普吉事務 所	昭和34年4月8 日	数量 1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱3-74-1[旧分類III-6-4-2]
1439- 2	金森徳次郎「砂川 事件の判決をこう 見る」			昭和34年4月1 日	数量 1枚 内容 毎日新聞記事。切抜貼付。 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1439-1に留めてある 仮番号 旧箱3-74-2[旧分類III-6-4-2]
1440	〔封筒〕雑誌				数量 1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱3-99-0[旧分類III-6-5-1]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1441	『新国策』204	財団法人国策研究会		昭和34年4月5日	数量 1冊 内容 菅原裕「浅沼発言と砂川判決：魂を喪った祖国の現状」。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-99-11[旧分類III-6-5-2]
1442	『ジュリスト』No.177(5月1日号)	有斐閣		昭和34年5月1日	数量 1冊 内容 駐留軍は違憲か？—砂川判決をめぐる— 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-99-10[旧分類III-6-5-3]
1443	『ジュリスト』No.194(1月15日号)	有斐閣		昭和35年1月15日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-99-9[旧分類III-6-5-4]
1444	『ジュリスト』臨時増刊1月号	有斐閣		昭和35年1月20日	数量 1冊 内容 砂川事件上告審判決特集 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-99-1[旧分類III-6-5-5]
1445	『ジュリスト』No.196(2月15日号)	有斐閣		昭和35年2月15日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-99-8[旧分類III-6-5-6]
1446	『法学セミナー』46	日本評論新社		昭和35年1月1日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 日本評論新社 仮番号 旧箱3-99-6[旧分類III-6-5-7]
1447	『法学セミナー』47	日本評論新社		昭和35年2月1日	数量 1冊 内容 伊藤正己「最高裁『砂川判決』批評」 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-99-7[旧分類III-6-5-8]
1448	『判例時報』No.209(1月11日号)	判例時報刊行会		昭和35年1月1日	数量 1冊 内容 千種達夫「砂川判決について」 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-99-5[旧分類III-6-5-9]
1449	『判例時報』No.211(2月1日号)	判例時報刊行会		昭和35年2月1日	数量 1冊 内容 祖川武夫「砂川事件上告審判決の論理とその批判」。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-99-4[旧分類III-6-5-10]
1450	『判例タイムズ』99	判例タイムズ社		昭和35年1月15日	数量 1冊 内容 判決特報「砂川事件上告審判決」 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-99-3[旧分類III-6-5-11]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1451	〔封筒〕砂川事件 関係雑誌記事				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱12-463-0[旧分類III-6-6-1]
1452	『法律時報』臨時 増刊5月号	日本評論新社		昭和34年4月	数量 1冊 内容 「憲法と裁判官—いわゆる伊達判決を 中心に」。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱12-463-4[旧分類III-6-6-2]
1453	『世界』162	岩波書店		昭和34年6月	数量 1冊 内容 小林直樹「砂川判決と日本国憲法」。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱12-463-1[旧分類III-6-6-3]
1454	『世界』167	岩波書店		昭和34年11月	数量 1冊 内容 特集安保体制からの脱却 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱12-463-2[旧分類III-6-6-4]
1455	『世界』168	岩波書店		昭和34年12月	数量 1冊 内容 大野正男「集団安全保障とその現実」、 真野毅「政治的裁判を排す」 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱12-463-3[旧分類III-6-6-5]
1456	『国鉄法対資料』 No.10	国鉄労働組合 本部		昭和34年4月3 日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-258[旧分類III-6-7]
1457	『国鉄法対資料』 No.11			昭和34年6月2 日	数量 同2冊 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1229(旧III-2-16-7)と同じ 仮番号 旧箱1-8[旧分類III-6-8]
1458	『国鉄法対資料』 No.12	国鉄労働組合 本部		昭和38年8月1 0日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-257[旧分類III-6-9]

### 3-7.旧目録未掲 載分

1459	〔封筒入り資料〕				数量 (計4点)
1459- 0	〔封筒〕				数量 1点 仮番号 旧箱6-260-0[旧分類なし]
1459- 1	田中裁判長回避勸 告並に弁護人弁論 日程	海野普吉(弁 護人) 他18 名		昭和34年9月1 日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-260-1[旧分類なし]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1459-2	答弁書訂正書	植木敬夫、上田誠吉(弁護士)		昭和34年8月	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 『田中裁判長回避勧告並に弁護士弁論日程』にクリップ止め。 仮番号 旧箱6-260-2[旧分類なし]
1459-3	砂川刑事特別法事件答弁書 総目次	砂川事件弁護団		[昭和34年]	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱6-260-3[旧分類なし]
1460	[断片]				数量 5枚 内容 「1国有財産の管理に関する法律…」(pp.115-116)、「戦後の占領体制時に或いは…」(pp.119-123)、「右は謄本である…」(S34.12.16) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱[旧分類なし]

#### 4.三河島事件

#### 4-1.第一審(～昭和40.5.27)

1461	[封筒] ①起訴状、第1審判決				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-307-0[旧分類IV-1-1-1]
1462	[書類綴り] 三河島事件起訴状			昭和37年5月26日	数量 1綴 記述法 印刷[活版]、手書 仮番号 旧箱8-307-1[旧分類IV-1-1-2]
1463	起訴状	横溝準之助(東京地方検察庁検察官検事)		昭和37年5月26日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱8-307-2[旧分類IV-1-1-3]
1464	起訴状	横溝準之助(東京地方検察庁検察官検事)		昭和37年5月26日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写]、印刷[青焼] 仮番号 旧箱8-307-3[旧分類IV-1-1-4]
1465	[書類綴り] 三河島事件判決	東京地方裁判所刑事第23部		昭和40年5月27日	数量 1冊+図3葉 内容 三河島駅二重衝突事件判決 他 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-307-4[旧分類IV-1-1-5]
1466	[封筒] ②公訴事実認否書				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-308-0[旧分類IV-1-2-1]
1467	[封筒入り資料]				数量 (計14点)

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1467-0	〔封筒〕被告人公 訴事実認否書案				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-308-1-0[旧分類IV-1-2-2-1]
1467-1	被告人芳賀幸雄の 認否案			〔昭和37年〕	数量 1枚 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱8-308-1-1[旧分類IV-1-2-2-2]
1467-2	被告人美才治の認 否(案)			〔昭和37年〕	数量 1枚 記述法 電子式複写(手書) 仮番号 旧箱8-308-1-2[旧分類IV-1-2-2-3]
1467-3	被告人大橋信の認 否案			〔昭和37年〕	数量 1枚 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱8-308-1-3[旧分類IV-1-2-2-4]
1467-4	被告人栗原の認否 (案)			〔昭和37年〕	数量 1枚 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱8-308-1-4[旧分類IV-1-2-2-5]
1467-5	被告人栗原庄寿の 認否案、被告人芳 賀の認否案、被告 人美才治の認否 案、被告人大橋の 認否案			〔昭和37年〕	数量 1綴 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱8-308-1-6[旧分類IV-1-2-2-6]
1467-6	被告人糸賀宇佐美 の公訴事実に対す る認否			〔昭和37年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱8-308-1-8[旧分類IV-1-2-2-7]
1467-7	公訴事実に対する 認否			昭和37年	数量 1綴 内容 被告人井上由太郎 記述法 電子式複写(手書) 仮番号 旧箱8-308-1-5[旧分類IV-1-2-2-8]
1467-8	公訴事実に対する 認否			昭和37年	数量 1綴 内容 被告人小泉義一 記述法 電子式複写(手書) 仮番号 旧箱8-308-1-7[旧分類IV-1-2-2-9]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1467-9	公訴事実に対する認否書			昭和37年8月	数量 1綴 内容 被告人大橋信 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱8-308-1-9[旧分類IV-1-2-2-10]
1467-10	公訴事実に対する認否書			昭和37年8月	数量 1綴 内容 被告人芳賀幸雄 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱8-308-1-10[旧分類IV-1-2-2-11]
1467-11	公訴事実に対する認否書			昭和37年8月	数量 1綴 内容 被告人栗原庄寿 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱8-308-1-13[旧分類IV-1-2-2-12]
1467-12	公訴事実に対する認否書			昭和37年8月	数量 1綴 内容 被告人美才治貞宏 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱8-308-1-14[旧分類IV-1-2-2-13]
1467-13	公訴事実に対する認否			昭和37年8月13日	数量 1綴 内容 被告人水上憲文 記述法 印刷[青焼] 仮番号 旧箱8-308-1-11[旧分類IV-1-2-2-14]
1467-14	公訴事実に対する認否			昭和37年8月13日	数量 1綴 内容 被告人安生磯 記述法 印刷[青焼] 仮番号 旧箱8-308-1-12[旧分類IV-1-2-2-15]
1468	起訴状に対する弁護人の意見要旨	海野普吉(三河島事件弁護団) 他19名		昭和37年8月18日	数量 1枚 記述法 印刷[青焼(手書)] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱8-308-2[旧分類IV-1-2-3]
1469	公訴事実に対する認否書			昭和37年8月18日	数量 1綴 内容 被告人大橋信 記述法 印刷[謄写] 備考 「大橋」と書かれた反故紙で挟まれている、【重複資料あり】 仮番号 旧箱8-308-3[旧分類IV-1-2-4]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1470	公訴事実に対する 認否書			昭和37年8月1 8日	数量 1綴 内容 被告人栗原庄寿 付属資料 「大橋認否」と書かれた反故紙、1 枚 記述法 印刷[謄写] 備考 「栗原認否」と書かれた反故紙で挟まれ ている、【重複資料あり】 仮番号 旧箱8-308-4[旧分類IV-1-2-5]
1471	公訴事実に対する 認否書			昭和37年8月1 8日	数量 2綴 内容 被告人美才治貞宏 記述法 印刷[謄写] 備考 「美才治認否」と書かれた反故紙で挟ま れている、【重複資料あり】 仮番号 旧箱8-308-5[旧分類IV-1-2-6]
1472	公訴事実に対する 認否書			昭和37年8月1 8日	数量 1綴 内容 被告人芳賀幸雄 記述法 印刷[謄写] 備考 「芳賀認否」と書かれた反故紙で挟まれ ている、【重複資料あり】 仮番号 旧箱8-308-6[旧分類IV-1-2-7]
1473	〔封筒〕③釈明関 係				数量 1点 内容 求釈明書(第一次、二次、三次)一式、 検察官釈明(第1-12)13部 記述法 手書 仮番号 旧箱8-313-0[旧分類IV-1-3-1]
1474	求釈明書	海野普吉(弁 護人) 他16 名		昭和37年7月	数量 同3綴 内容 被告人水上憲文 他8名 記述法 印刷[謄写] 備考 うち1点に「第一次」と書込みあり 仮番号 旧箱8-313-1[旧分類IV-1-3-2-1~ 3]
1475	第一次求釈明書			昭和37年7月2 1日	数量 1綴 内容 被告人水上憲文、安生磯、栗原庄寿、 芳賀幸雄、美才治禎宏、小泉義一、大橋信、 井上由太郎。 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱8-313-2[旧分類IV-1-3-3]
1476	第一次求釈明書			昭和37年7月2 1日	数量 同2綴 内容 被告人水上憲文、安生磯、栗原庄寿、 芳賀幸雄、美才治禎宏、小泉義一、大橋信、 井上由太郎。 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱8-313-4[旧分類IV-1-3-4-1~ 2]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1477	第二次求釈明書			昭和37年8月13日	数量 1綴 内容 被告人栗原庄寿、芳賀幸雄、美才治禎宏、大橋信 記述法 印刷[謄写] 備考 「第二次求釈明」と書かれた反故紙に挟まれている、【重複資料あり】 仮番号 旧箱8-313-6[旧分類IV-1-3-5]
1478	第三次求釈明書	海野普吉(弁護人) 他8名		昭和37年8月18日	数量 1綴 内容 被告人栗原庄寿、芳賀幸雄、美才治禎宏、大橋信 記述法 印刷[青焼(手書)] 備考 「第三次求釈明」と書かれた反故紙に挟まれている、【重複資料あり】 仮番号 旧箱8-313-8[旧分類IV-1-3-6]
1479	釈明書	横溝準之助(検察官検事)		昭和37年7月	数量 1綴 内容 被告人水上憲文 他8名 記述法 印刷[青焼] 仮番号 旧箱8-313-3[旧分類IV-1-3-7]
1480	釈明書	横溝準之助(検察官検事)		昭和37年8月	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-313-7[旧分類IV-1-3-8]
1481	三河島事件公判資料(5)	三河島事件対策委員会事務局		[昭和37年]	数量 1冊 内容 国労・私鉄総連囑託村木啓介氏の意見 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-313-5[旧分類IV-1-3-9]
1482	[封筒] ④-1				数量 1点 内容 三河島事件関係 仮番号 旧箱8-309-0[旧分類IV-1-4-1]
1483	検察側の証拠申請に対する弁護側の意見(その1)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年9月10日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件公判資料(33) 仮番号 旧箱8-309-4[旧分類IV-1-4-2]
1484	証人尋問請求書【ほか一括】				数量 (計2点)
1484-1	証人尋問請求書	苅部侯雄(東京地方検察庁検察官検事)		昭和37年9月11日	数量 1綴 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱8-309-3-2[旧分類IV-1-4-3]
1484-2	求意見書	石田一郎(裁判長裁判官)		昭和37年9月12日	数量 1枚 記述法 印刷[カーボン(手書)] 備考 資料番号1484-1に留めてあった 仮番号 旧箱8-309-3-1[旧分類IV-1-4-3]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1485	証人尋問請求に対する弁護人の意見			昭和37年9月14日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱8-309-2[旧分類IV-1-4-4]
1486	証人の取調順序について	前野定次郎 (東京地方検察庁検事)		昭和37年12月28日	数量 1綴 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱8-309-1[旧分類IV-1-4-5]
1487	証拠申請書	前野定次郎 (東京地方検察庁検察官検事)	東京地方検察庁刑事第23部	昭和39年5月	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-309-6[旧分類IV-1-4-6]
1488	証拠申請書	海野普吉 他5名		昭和42年2月3日	数量 1綴 内容 被告人芳賀幸雄、美才治禎宏、大橋信 記述法 印刷[謄写]、印刷[青焼(手書)] 備考 末尾に「第五人証追加」あり 仮番号 旧箱8-309-5[旧分類IV-1-4-7]
1489	〔封筒〕④-2				数量 1点 仮番号 旧箱10-387-0[旧分類IV-1-5-1]
1490	検察官求釈明(第1～第12)			〔昭和37年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱10-387-1[旧分類IV-1-5-2]
1491	〔封筒〕④-3			昭和37年	数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱10-386-0-0[旧分類IV-1-6-1]
1492	〔封筒〕三河島事件 第一、二回公判			昭和37年	数量 1点 内容 第一乃至同三求釈明 記述法 手書 仮番号 旧箱10-386-1-0[旧分類IV-1-6-2-1]
1493	保証書(控)	海野普吉(弁護人)		昭和37年6月8日	数量 1枚 内容 被告人5名の保釈金の保証書控、金額の部分は記載せず。 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱10-386-1-1[旧分類IV-1-6-2-2]
1494	求釈明書、釈明書			昭和37年8月1日、3日	数量 1枚 内容 被告人糸賀宇佐美 記述法 印刷[活版] 備考 鉛筆で書込みあり。 仮番号 旧箱10-386-1-2[旧分類IV-1-6-2-3]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1495	検察官求釈明(第1～第12)【ほか一括】				数量 (計6点)
1495-1	検察官求釈明(第1～第12)			〔昭和37年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 綴じ紐なし。資料番号1490(旧IV-1-5-2)と同じ。 仮番号 旧箱10-386-1-3[旧分類IV-1-6-3-1]
1495-2	第一次求釈明書			昭和37年7月31日	数量 1綴 内容 手書メモが末尾にあり 記述法 印刷[謄写]、手書 仮番号 旧箱10-386-1-4[旧分類IV-1-6-3-2]
1495-3	第二次求釈明書			昭和37年8月13日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1478(旧IV-1-3-6)と同じ 仮番号 旧箱10-386-1-5[旧分類IV-1-6-3-3]
1495-4	第一回公判調書(手続)			昭和37年8月13日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱10-386-1-6[旧分類IV-1-6-3-4]
1495-5	裁判所の求釈明事項			〔昭和37年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 鉛筆で書込あり 仮番号 旧箱10-386-1-7[旧分類IV-1-6-3-5]
1495-6	判決理由要旨			〔昭和37年〕	数量 1綴 記述法 印刷[青焼(手書)] 備考 「事務所」とあり 仮番号 旧箱10-386-1-8[旧分類IV-1-6-3-6]
1496	検察官求釈明(第1～第12)			〔昭和37年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 資料番号1490(旧IV-1-5-2)と同じ 仮番号 旧箱10-386-2[旧分類IV-1-6-4]
1497	〔封筒〕⑤検証関係				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-310-0[旧分類IV-1-7-1]
1498	〔裁判所からの検証の順番の指定〕	石田一郎(裁判長裁判官)		昭和38年6月7日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-310-1[旧分類IV-1-7-2]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1499	東京地検の検証調書	横溝準之助 (東京地方検察庁検察官検事) 他7名		昭和37年6月7日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件公判資料No.26 仮番号 旧箱8-310-2[旧分類IV-1-7-3]
1500	〔書類綴り〕三河島事件供述調書			昭和37年5月	数量 1綴 内容 「三河島事件公判資料(14)」[三河島事件公判資料No.13] 記述法 印刷[活版] 備考 書込みあり 仮番号 旧箱8-310-4[旧分類IV-1-7-4]
1501	〔書類綴り〕検察官証拠申請書 第一、一の(一) 検証・実況見分調書			昭和37年5月	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱8-310-3[旧分類IV-1-7-5]
1502	〔封筒〕⑥-1 被害者調書				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱3-97-0[旧分類IV-1-8-1]
1503	供述調書	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月7日～6月6日	数量 1冊 内容 会社員青木孝之 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件公判資料No.47 仮番号 旧箱3-97-1[旧分類IV-1-8-2]
1504	三河島事件第一事故傷害被害者調書			昭和37年5月7日～24日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱3-97-3[旧分類IV-1-8-3]
1505	第二事故傷害被害者調書 二			昭和37年5月7日～31日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱3-97-2[旧分類IV-1-8-4]
1506	〔封筒〕⑥-2				数量 1点 仮番号 旧箱8-317-0[旧分類IV-1-9-1]
1507	三河島事件検視検案調書			昭和37年5月	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱8-317-1[旧分類IV-1-9-2]
1508	第一事故傷害被害者調書事訴訟記録(完)			昭和37年5月9日～6月8日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱8-317-2[旧分類IV-1-9-3]
1509	〔封筒〕⑦その一 供述調書				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-314-0[旧分類IV-1-10-1]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1510	三河島事件供述調書			昭和37年5月6日～26日	数量 1綴 内容 小泉義一、栗原庄寿 記述法 手書 仮番号 旧箱8-314-4[旧分類IV-1-10-2]
1511	三河島事件供述調書(1)			昭和37年5月6日～26日	数量 1綴 内容 大橋、安生、供述調書 記述法 手書 仮番号 旧箱8-314-1[旧分類IV-1-10-3]
1512	三河島事件供述調書(2)			昭和37年5月1日～26日	数量 1綴 内容 糸賀、芳賀、供述調書 記述法 手書 仮番号 旧箱8-314-2[旧分類IV-1-10-4]
1513	三河島事件供述調書(3)			昭和37年5月16日～26日	数量 1綴 内容 井上由太郎 記述法 手書 仮番号 旧箱8-314-3[旧分類IV-1-10-5]
1514	検察官証拠申請書第一、三の(三)(四)(五)			昭和37年5月～6月	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 備考 被告人等の経歴・職務関係(栗原・芳賀・美才治) 仮番号 旧箱8-314-5[旧分類IV-1-10-6]
1515	〔封筒〕⑦-3				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-316-0[旧分類IV-1-11-1]
1516	三河島東部信号所対部検事調書(要旨)	三河島事件対策委員会事務局		〔昭和37年〕	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 資料No.41 仮番号 旧箱8-316-1[旧分類IV-1-11-2]
1517	損害見積書	稲毛田昇、渡辺肇二		昭和37年5月5日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 備考 第一書証五ノ(二)被害状況。「三河島事件 訴因追加分 第二事故」に挿んであった。 仮番号 旧箱8-316-3[旧分類IV-1-11-3]
1518	三河島事件 訴因追加分 第二事故			昭和37年5月21日～6月9日	数量 1綴 内容 供述書の綴り 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱8-316-2[旧分類IV-1-11-4]
1519	〔封筒〕⑧-1弁論要旨				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-315-0[旧分類IV-1-12-1]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1520	三河島事件弁論要旨(その二)(第二編、総論)	海野普吉(弁護人) 他8名		昭和39年11月24日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 【重複資料あり】、国立国会図書館(図書)請求記号327.8-U585mと同資料 仮番号 旧箱8-315-1[旧分類IV-1-12-2]
1521	三河島事件弁論要旨(その三)(第三編、各論第一・二章)	海野普吉(弁護人) 他8名		昭和39年11月24日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-U585mと同資料 仮番号 旧箱8-315-2[旧分類IV-1-12-3]
1522	〔封筒〕⑧その二				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-311-0[旧分類IV-1-13-1]
1523	三河島事件弁論要旨(その四)(第三編、各論第三・四章)	海野普吉(弁護人) 他8名		昭和39年11月24日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-U585mと同資料 仮番号 旧箱8-311-1[旧分類IV-1-13-2]
1524	三河島事件弁論要旨(その五)(第三編、各論第五・六章)	海野普吉(弁護人) 他8名		昭和39年11月25日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 国立国会図書館(図書)請求記号327.8-U585mと同資料 仮番号 旧箱8-311-2[旧分類IV-1-13-3]
1525	〔封筒〕⑨-1公判調書、⑨-2公判調書				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-312-0[旧分類IV-1-14-1]
1526	三河島事件公判調書目録(第一回より第七三回まで)	三河島事件対策委員会		昭和39年8月30日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-312-1[旧分類IV-1-14-2]
1527	三河島事件第一回公判調書	東京地方裁判所刑事第23部		昭和37年8月13日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱8-312-2[旧分類IV-1-14-3]
1528	三河島事件第二回公判調書	東京地方裁判所刑事第23部		昭和37年8月18日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱8-312-3[旧分類IV-1-14-4]
1529	三河島事件公判資料(3)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年6月17日	数量 同2冊 内容 下り貨物列車(287)栗原庄寿車掌供述覚書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-312-4[旧分類IV-1-14-5]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1530	三河島事件公判資料(4)	三河島事件対策委員会事務局		〔昭和37年〕	数量 同2冊 内容 三河島駅大橋信号掛供述覚書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-312-5[旧分類IV-1-14-6]
1531	三河島事件公判資料(6)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月6日～26日	数量 1冊 内容 三河島駅大橋信号掛、検察供述調書、下り貨物列車(278)安生機関助士検察供述調書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-312-6[旧分類IV-1-14-7]
1532	三河島事件公判資料(7)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月1日～26日	数量 1冊 内容 三河島駅糸賀・宇佐美信号掛検察供述調書、下り列車(2117H)運転士芳賀幸雄検察供述調書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-312-7[旧分類IV-1-14-8]
1533	三河島事件公判資料(9)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月16日～21日	数量 同2冊 内容 隅田川駅運転掛井上由太郎検察供述調書、三河島駅助役小泉義一検察供述調書 記述法 印刷[活版] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱8-312-8[旧分類IV-1-14-9]
1534	三河島事件公判資料(11)	三河島事件対策委員会事務局		〔昭和37年〕	数量 1冊 内容 国労囑託大島藤太郎教授の意見(その2) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-312-9[旧分類IV-1-14-10]
1535	三河島事件公判資料(14)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月6日～31日	数量 1冊 内容 検証調書、実況見分調書、検視調書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-312-10[旧分類IV-1-14-11]
1536	領地関係調書刑事訴訟記録	三河島事件対策委員会事務局		〔昭和37年〕	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島公判資料No.22 仮番号 旧箱8-312-12[旧分類IV-1-14-12]
1537	東京地検の捜査事項照合書に対する国鉄当局の回答について	三河島事件対策委員会事務局		〔昭和37年〕	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件公判資料No.24 仮番号 旧箱8-312-11[旧分類IV-1-14-13]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1538	荒川警察署の検証調書	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月22日	数量 1冊 付属資料 (1)公判期日請書、1枚/(2)業務上過失で起訴され禁錮以上の刑に処せられた事例、1枚/(3)9月10日検証弁護人補助人名簿、1枚 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件公判資料No.25。 仮番号 旧箱8-312-13[旧分類IV-1-14-14]
1539	三河島事件公判第二回公判調書(速記録)	三河島事件対策委員会事務局		[昭和37年]	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島公判資料No.33-1 仮番号 旧箱8-312-14[旧分類IV-1-14-15]
1540	[封筒] ㊟-3 その1「刑事訴訟記録」(公判調書関係)				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱13-507-0[旧分類IV-1-15-1]
1541	第78回公判調書(手続)			昭和39年6月11日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱13-507-1[旧分類IV-1-15-2]
1542	[封筒] ㊟-3 その2				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱10-385-0[旧分類IV-1-16-1]
1543	[第80回公判調書]			昭和39年7月7日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-385-1[旧分類IV-1-16-2]
1544	[封筒] ㊟領置関係				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-306-0[旧分類IV-1-17-1]
1545	検察官証拠申請書第一、二 領置関係調書			昭和37年5月	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱8-306-1[旧分類IV-1-17-2]
1546	三河島事件 写真一【ほか一括】				数量 (計2点)
1546-1	三河島事件 写真一			昭和37年5月9日	数量 1綴 付属資料 「㊟写真「三河島事件写真」一(2部)、二(2部)、三(3部)」と記された国学院大学用紙、1枚 記述法 写真 仮番号 旧箱6-248-1[旧分類IV-1-18-1-1]
1546-2	三河島事件 写真一			昭和37年5月9日	数量 1綴 記述法 写真 仮番号 旧箱6-248-1[旧分類IV-1-18-1-2]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1547	三河島事件 写真 二 【ほか一括】				数量 (計2点)
1547-1	三河島事件 写真 二			昭和37年5月9日	数量 1綴 記述法 写真 仮番号 旧箱6-248-2[旧分類IV-1-18-2]
1547-2	三河島事件 写真 二			昭和37年5月9日	数量 1綴 記述法 写真 仮番号 旧箱6-248-2[旧分類IV-1-18-2]
1548	三河島事件 写真 三 【ほか一括】				数量 (計2点)
1548-1	三河島事件 写真 三			昭和37年5月9日	数量 1綴 記述法 写真 仮番号 旧箱6-248-3[旧分類IV-1-18-3]
1548-2	三河島事件 写真 三			昭和37年5月9日	数量 1綴 記述法 写真 仮番号 旧箱6-248-3[旧分類IV-1-18-3]
1549	〔封筒〕㊸手紙類 (第三者からの書簡類)				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-305-0[旧分類IV-1-19-1]
1550	〔封筒入り資料〕				数量 (計3点)
1550-0	〔封筒〕第三者よりの書簡 三河島事件				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-305-2-0[旧分類IV-1-19-2-1]
1550-1	佐田次治書簡	佐田次治(岡山市)	西田公一	昭和37年7月24日	数量 1通 付属資料 三河島事件関連資料、5枚 記述法 手書、印刷[謄写] 備考 元国鉄職員 仮番号 旧箱8-305-2-2[旧分類IV-1-19-2-2]
1550-2	佐伯芳雄書簡	佐伯芳雄(足立区)	海野普吉	昭和37年8月13日	数量 1通 記述法 手書 備考 「三河島事件に関する一市民よりの参考事項」と題する。 仮番号 旧箱8-305-2-1[旧分類IV-1-19-2-3]
1551	〔封筒入り資料〕				数量 (計4点)
1551-0	〔封筒〕三河島事件参考記録			昭和38年～昭和39年2月6日	数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱8-305-1-0[旧分類IV-1-19-3-1]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1551-1	『東京診断：一千万都市の現実と未来』	天野光三 [著]、新潮社 [刊]		昭和38年	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱8-305-1-2[旧分類IV-1-19-3-2]
1551-2	大岡正書簡	大岡正(大阪市)	海野普吉	昭和39年2月6日	数量 1通 内容 東京都及びその隣接県の人口増減表、別表の説明を同封。 記述法 手書 仮番号 旧箱8-305-1-1[旧分類IV-1-19-3-3]
1551-3	大岡正書簡	大岡正(大阪市)	海野普吉	昭和39年2月6日	数量 1枚 記述法 手書 備考 葉書 仮番号 旧箱8-305-1-3[旧分類IV-1-19-3-4]
1552	〔封筒〕⑭雑資料			昭和37年	数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱10-385-0[旧分類IV-1-20-1]
1553	三河島事件 九月二十八日の報告			〔昭和37年〕	数量 2枚 記述法 手書 備考 メモ 仮番号 旧箱10-385-2[旧分類IV-1-20-2]
1554	〔図面〕【ほか一括】				数量 (計5点)
1554-1	〔図面〕			〔昭和37年〕	数量 1枚 内容 1、運動装置とは。2、(323条別表運心274P)。 記述法 印刷[青焼] 仮番号 旧箱10-385-3-1[旧分類IV-1-20-3-1]
1554-2	〔図面〕			〔昭和37年〕	数量 1枚 内容 第122図 電気艇子の構造 記述法 印刷[青焼] 仮番号 旧箱-385-3-2[旧分類IV-1-20-3-2]
1554-3	〔図面〕			〔昭和37年〕	数量 1枚 内容 隅田川(船場) 記述法 印刷[青焼] 仮番号 旧箱10-385-5[旧分類IV-1-20-4]
1554-4	〔図面〕			〔昭和37年〕	数量 1枚 記述法 印刷[青焼] 仮番号 旧箱10-385-6[旧分類IV-1-20-5]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1554-5	〔図面〕			昭和37年4月	数量 1枚 内容 信号機位置図常磐線(田端信号区) 記述法 印刷[青焼] 仮番号 旧箱10-385-4[旧分類IV-1-20-6]
1555	三河島駅列車衝突事故の概況及び輸送手配について	東京鉄道管理局		昭和37年5月14日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-385-7[旧分類IV-1-20-7]
1556	事故発生時における糸賀信号掛行動明細	職労法対委		昭和37年7月	数量 1枚 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事故法闘資料1号 仮番号 旧箱10-385-1[旧分類IV-1-20-8]
1557	〔封筒入り資料〕				数量 (計5点)
1557-0	〔封筒〕安全側線登記謄本、安全側線附近図面				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱10-385-11-0[旧分類IV-1-20-9-1]
1557-1	〔図面〕安全側線附近図面			〔昭和37年〕	数量 3枚 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱10-385-11-1[旧分類IV-1-20-9-2]
1557-2	本件安全側線所在地登記謄本			昭和37年8月9日	数量 1冊 内容 三河町参丁目参千六拾九番地の登記謄本 記述法 印刷[カーボン(手書)] 備考 封筒入り 仮番号 旧箱10-385-11-2[旧分類IV-1-20-9-3]
1558	当局の分裂政策に“断”—不当労働行為をめぐる点検闘争	法律センター事務局		昭和37年8月10日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 国鉄労組法律センター・資料No.12 仮番号 旧箱10-385-12[旧分類IV-1-20-10]
1559	9月10日検証立会人、補助人名簿【ほか一括】				数量 (計3点)
1559-1	9月10日検証立会人、補助人名簿	東鉄		〔昭和37年〕	数量 1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-385-9-1[旧分類IV-1-20-11-1]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1559-2	三河島駅列車衝突 事故電車車両所在 駅区	東鉄電車課		昭和37年9月1 0日	数量 1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-385-9-2[旧分類IV-1-20-1 1-2]
1559-3	三河島事故車の状 況			昭和37年9月1 日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-385-9-3[旧分類IV-1-20-1 1-3]
1560	〔図面〕信号装置 機器見取図【ほ か一括】				数量 (計2点)
1560-1	〔図面〕信号装置 機器見取図	東鉄信号課		昭和37年9月8 日	数量 1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-385-8-1[旧分類IV-1-20-1 2-1]
1560-2	〔図面〕施設(電 力)物の破損個所 見取図	電気部電力課		〔昭和37年〕	数量 1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-385-8-2[旧分類IV-1-20-1 2-2]
1561	三河島事故車輛収 容状況調	東京鉄道管理 局		昭和37年9月1 0日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-385-10[旧分類IV-1-20-1 3]
1562	〔封筒〕三河島事 件資料 大島氏 木 村氏 雑誌 その他				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱7-295-0[旧分類IV-1-21-1]
1563	業務上過失で起訴 された禁錮以上の 刑に処せられた事 件			〔昭和37年〕	数量 1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-295-7[旧分類IV-1-21-2]
1564	三河島事件公判資 料(5)	三河島事件対 策委員会事務 局		〔昭和37年〕	数量 1冊 内容 国労・私鉄総連囑託村木啓介氏の意見 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱7-295-6[旧分類IV-1-21-3]
1565	三河島事件公判資 料No.10	三河島事件対 策委員会事務 局		〔昭和37年〕	数量 1冊 内容 国鉄囑託大島教授の意見 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱7-295-4[旧分類IV-1-21-4]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1566	三河島事件公判資料(11)	三河島事件対策委員会事務局		〔昭和37年〕	数量 1冊 内容 国労嘱託大島藤太郎教授の意見(その2) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱7-295-5[旧分類IV-1-21-5]
1567	『総評』号外	日本労働組合総評議会		昭和37年5月26日	数量 1点 内容 国鉄事故はなぜ起るか―三河島事件をめぐる― 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱7-295-2[旧分類IV-1-21-6]
1568	『国鉄文化』6月号	国鉄労働組合		昭和37年6月1日	数量 1冊 内容 村木啓介「再び惨事を起さぬためには―三河島駅構内運転事故に関連して―」 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱7-295-3[旧分類IV-1-21-7]
1569	『レール』別冊調査と資料	国鉄労働組合		昭和37年6月10日	数量 1冊 内容 三河島惨事は何故起きたか 記述法 印刷[活版] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱7-295-1[旧分類IV-1-21-8]
1570	〔封筒〕三河島事件捜査記録 第一、一の(一)～(三)				数量 1点 記述法 手書 備考 (一)はなし 仮番号 旧箱7-296-0[旧分類IV-1-22-1]
1571	検察官証拠申請書 第一、一の(二)			昭和37年5月6日～7月26日	数量 1綴 内容 国鉄等からの回答。 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱7-296-2[旧分類IV-1-22-2]
1572	検察官証拠申請書 第一、一の(三)			昭和37年5月7日～7月20日	数量 1綴 内容 供述調書。 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱7-296-1[旧分類IV-1-22-3]
1573	〔封筒〕三河島事件資料				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱7-297-0[旧分類IV-1-23-1]
1574	乗務員作業指針並に内規 田端機関区			昭和32年12月1日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-297-4[旧分類IV-1-23-2]
1575	隅田川駅 構内作業内規			昭和34年5月1日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 昭和34.5.1改正 仮番号 旧箱7-297-1[旧分類IV-1-23-3]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1576	異常時運転取扱方 基準表 隅田川駅			昭和34年5月1 日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 構内作業内規第6章別冊 仮番号 旧箱7-297-5[旧分類IV-1-23-4]
1577	車掌見習指導の手 引き 上野車掌区			昭和37年2月	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-297-2[旧分類IV-1-23-5]
1578	異常時運転の場合 の車掌の取扱方 について 上野車掌 区			昭和37年2月	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱7-297-3[旧分類IV-1-23-6]
1579	〔封筒〕第二事故 被害者調書 海野 用				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱13-503-0[旧分類IV-1-24-1]
1580	第二事故傷害被害 者調書 刑事訴訟 記録①			昭和37年5月	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱13-503-1[旧分類IV-1-24-2]
1581	第二事故傷害被害 者調書②			昭和37年5月	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱13-503-2[旧分類IV-1-24-3]
1582	〔封筒〕三河島事 件第一事故被害者 調書、検視検案調 書				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱13-504-0[旧分類IV-1-25-1]
1583	〔供述調書〕			昭和37年5月～ 6月	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱13-504-1[旧分類IV-1-25-2]
1584	〔供述調書〕			昭和37年5月	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱13-504-2[旧分類IV-1-25-3]
1585	〔封筒〕第二事故 被害者調書				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱13-505-0[旧分類IV-1-26-1]
1586	第二事故傷害被害 者調書 一			昭和37年5月	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱13-505-1[旧分類IV-1-26-2]
1587	第二事故傷害被害 者調書 三			昭和37年5月	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱13-505-2[旧分類IV-1-26-3]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1588	〔封筒〕三河島事件起訴状				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱13-506-0[旧分類IV-1-27-1]
1589	供述調書			昭和37年5月	数量 1綴 内容 大橋信(37.5.6・19・24)、安生磯(37.5.7・23) 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱13-506-1[旧分類IV-1-27-2]
1590	供述調書			昭和37年5月1日～26日	数量 1綴 内容 糸賀宇佐美(37.5.18・21・23・26)、芳賀幸雄(37.5.11・25) 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱13-506-4[旧分類IV-1-27-3]
1591	供述調書			昭和37年5月16日～21日	数量 1綴 内容 井上由太郎(37.5.16・21) 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱13-506-3[旧分類IV-1-27-4]
1592	供述調書			昭和37年5月19日	数量 1綴 内容 小泉義一 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱13-506-2[旧分類IV-1-27-5]
1593	〔封筒〕三河島事件				数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱13-524-0[旧分類IV-1-28-1]
1594	被告人水上らの経歴について	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月～6月	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件公判資料No.27 仮番号 旧箱13-524-4[旧分類IV-1-28-2]
1595	検察側の証拠申請に対する弁護側の意見(その一)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年9月10日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件公判資料(33) 仮番号 旧箱13-524-1[旧分類IV-1-28-3]
1596	三河島事件公判第二回公判調書(速記録)	三河島事件対策委員会事務局		〔昭和37年〕	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島公判資料No.33-1 仮番号 旧箱13-524-3[旧分類IV-1-28-4]
1597	捜査関係事項照会書	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月8日～15日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件公判資料No.39 仮番号 旧箱13-524-2[旧分類IV-1-28-5]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1598	損害見積書(製綿原料商 稲毛田昇作成)、同(渡辺肇二作成)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月5日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件公判資料No.39-1 仮番号 旧箱13-524-5[旧分類IV-1-28-6]
1599	供述調書(東鉄局運転部電車課指導係長高杉幸一郎)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年6月15日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件関係資料 二九 仮番号 旧箱13-524-8[旧分類IV-1-28-7]
1600	松戸電車区関係資料(報告者松戸電車区長)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月14日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件関係資料 三〇 仮番号 旧箱13-524-10[旧分類IV-1-28-8]
1601	三河島事件公判速記録(野村証人)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年9月5日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件関係資料(三二) 仮番号 旧箱13-524-7[旧分類IV-1-28-9]
1602	検視検案調書	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月3日～18日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件資料No.15 仮番号 旧箱13-524-11[旧分類IV-1-28-10]
1603	三河島東部信号所苅部検事調書(要旨)	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 資料No.41 仮番号 旧箱13-524-9[旧分類IV-1-28-11]
1604	〔メモ〕			〔昭和37年〕	数量 1冊 記述法 手書 備考 Tokyo Station Hotel便箋 仮番号 旧箱13-524-6[旧分類IV-1-28-12]
1605	〔封筒〕三河島事件速記録				数量 1点 記述法 手書 備考 齋藤速記事務所のスタンプあり 仮番号 旧箱7-296-0[旧分類IV-1-29-1]
1606	十月二十七日 三河島事件に関する証人尋問			〔昭和37年10月27日〕	数量 1綴 内容 証人飯田正信 付属資料 齋藤速記事務所請求書・封筒、各1枚 記述法 手書 仮番号 旧箱7-296-1[旧分類IV-1-29-2]
1607	十月二十七日 三河島事件に関する証人尋問			〔昭和37年10月27日〕	数量 1綴 記述法 手書 仮番号 旧箱7-296-2[旧分類IV-1-29-3]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1608	供述調書			昭和37年5月16日～21日	数量 1綴 内容 国鉄職員井上由太郎 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱10-389[旧分類IV-1-30]
1609	供述調書			昭和37年5月19日	数量 1綴 内容 小泉義一 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱10-392[旧分類IV-1-31]
1610	供述調書			昭和37年5月6日～26日	数量 1綴 内容 大橋信、安生磯。 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱10-390[旧分類IV-1-32]
1611	供述調書			昭和37年5月1日～26日	数量 1綴 内容 糸賀宇佐美、芳賀幸雄。 記述法 印刷[青焼(手書)] 仮番号 旧箱10-391[旧分類IV-1-33]
1612	〔供述調書綴り〕			昭和37年5月8日～6月6日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱10-394[旧分類IV-1-34]
1613	〔供述調書綴り〕			昭和37年5月19日～6月1日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱10-395[旧分類IV-1-35]
1614	〔供述調書〕			昭和37年5月8日～6月4日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱11-439[旧分類IV-1-36]
1615	供述調書概略内容			昭和37年5月21日・22日	数量 同10綴 内容 羽賀源次(国鉄職員) 記述法 印刷[青焼(手書)] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱7-292[旧分類IV-1-37]
1616	供述調書			昭和37年5月21日	数量 同7綴 内容 羽賀源次(国鉄職員) 記述法 印刷[青焼(手書)] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱7-293[旧分類IV-1-38]
1617	検察官証拠申請書 第一、三の(一) (二) 被告人等の 経歴職務関係(水 上・安生)			昭和37年5月14日～6月18日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱10-383[旧分類IV-1-39]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1618	検察官証拠申請書 第一、三の(六)			昭和37年5月15日～28日	数量 1綴 内容 被告人の経歴職務関係(小泉・大橋・糸賀・井上) 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱2-52[旧分類IV-1-40]
1619	検察官証拠申請書 第一、四 本件事 故の状況と被告人 の行動			昭和37年5月8日～6月1日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱10-384[旧分類IV-1-41]
1620	三河島駅事故の根 本原因は何か	国鉄労組法律 センター		昭和38年10月15日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 資料十四 仮番号 旧箱5-183[旧分類IV-1-42]
1621	三河島駅事故の根 本原因は何か(そ の二)	国鉄労組法律 センター		昭和38年12月25日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 資料十五 仮番号 旧箱5-182[旧分類IV-1-43]
1622	三河島駅事故の根 本原因は何か(そ の四)	国鉄労組法律 センター		昭和39年2月15日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 資料十七 仮番号 旧箱5-184[旧分類IV-1-44]
1623	資料19 三河島駅 事故の根本原因は 何か(その六)	国鉄労組法律 センター		昭和39年4月25日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱5-185[旧分類IV-1-45]
1624	三河島事件 第三 回公判速記録(中 西証人)	三河島事件対 策委員会事務 局		昭和37年9月5日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 三河島事件関係資料(三一) 仮番号 旧箱11-450[旧分類IV-1-46]
1625	三河島事件に関す る証人尋問記録			昭和37年9月28日	数量 1綴 内容 小倉証人 記述法 手書 備考 701号法廷 仮番号 旧箱2-39[旧分類IV-1-47]
1626	三河島事件に関す る証人尋問記録			昭和37年9月28日	数量 2綴 内容 田尾証人 記述法 手書、印刷[カーボン(手書)] 備考 東京地裁701号法廷、手書・カーボン コピー各1綴 仮番号 旧箱2-40[旧分類IV-1-48]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1627	三河島事件に関する証人尋問記録			昭和37年9月28日	数量 1綴 内容 西寛二証人 記述法 手書 備考 701号法廷。一綴り。 仮番号 旧箱2-62[旧分類IV-1-49]
1628	三河島事件に関する証人尋問記録			昭和37年10月1日	数量 1綴 内容 鈴木証人 記述法 手書、印刷[カーボン(手書)] 備考 701号法廷、手書・カーボンコピー各1綴 仮番号 旧箱2-38[旧分類IV-1-50]
1629	三河島事件に関する証人尋問記録			昭和37年10月1日	数量 1綴 内容 大芝証人 記述法 手書 備考 701号法廷 仮番号 旧箱2-41[旧分類IV-1-51]
1630	三河島事件に関する証人尋問記録			昭和37年10月1日	数量 1綴 内容 石黒証人 記述法 手書、印刷[カーボン(手書)] 備考 701号法廷、手書・カーボンコピー各1綴 仮番号 旧箱2-63[旧分類IV-1-52]
1631	三河島事件に関する証人尋問記録			昭和37年10月15日	数量 1綴 内容 小倉証人 記述法 手書 備考 702号法廷 仮番号 旧箱2-64[旧分類IV-1-53]
1632	三河島事件に関する証人尋問記録			〔昭和37年10月15日〕	数量 1綴 内容 勝又証人 記述法 手書 備考 702号法廷 仮番号 旧箱2-65[旧分類IV-1-54]
1633	冒頭陳述書	木内會益(弁護士) 他3名		昭和38年10月14日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱2-54[旧分類IV-1-55]
1634	冒頭陳述要旨(各論)	雪入益見(弁護士) 他3名		昭和38年	数量 1綴 内容 業務上過失致死等被害事件 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱2-55[旧分類IV-1-56]
1635	冒頭陳述要旨(第一)	雪入益見、新井章、田原俊雄、川口巖(弁護士)		昭和38年9月2日	数量 1綴 内容 被告人水上憲文、安生磯。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-414[旧分類IV-1-57]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1636	『週刊朝日』6月15日号			昭和37年6月15日	数量 1冊 内容 「三河島事故“三つの死角”」pp.24～26。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱7-294[旧分類IV-1-58]
1637	〔ノート〕三河島事件 冒頭摘記			昭和37年8月18日	数量 1冊 内容 検察官冒頭摘記(S38.8.18)。 記述法 手書 仮番号 旧箱5-165[旧分類IV-1-59]
1638	〔ノート〕三河島事件(1)			昭和35年～昭和38年	数量 1冊 内容 三河島事件裁判メモ(S37.9.5～38.5.6) 記述法 手書 備考 「海野携」とあり。最初の数ページ分かないようにこよりで綴じてある(内容はS35年の他の事件に関するメモ)。 仮番号 旧箱5-167[旧分類IV-1-60]
1639	〔メモ〕			〔昭和37年〕	数量 6枚 記述法 手書 備考 海野事務所用紙。6枚のうち4枚は白紙。 仮番号 旧箱10-393[旧分類IV-1-61]
1640	三河島事件 記録			〔昭和37年10月5日〕	数量 1綴 記述法 手書 備考 10月5日(701号法廷)。 仮番号 旧箱5-166[旧分類IV-1-62]
1641	参宮線六軒駅列車接触事故 裁判記録 検察官論告	天王寺鉄道管理局		昭和37年10月10日	数量 1冊 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-186[旧分類IV-1-63]
1642	事故の責任と原因について(仮訳)	ドイツ連邦鉄道従業員労働組合		昭和37年	数量 1冊 内容 原題Unfallursache-Unfallschuld(1962.1.11開催の公開討論要旨)。主要部分を摘出、翻訳。 記述法 印刷[活版] 備考 原典は全日本交通運輸労働組合事務局長が1964.3にドイツ連邦鉄道従業員労働組合から寄贈されたもの 仮番号 旧箱2-42[旧分類IV-1-64]
1643	〔列車組成図〕			〔昭和38年6月〕	数量 1綴 記述法 電子式複写 仮番号 旧箱5-171[旧分類IV-1-65]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1644	証人尋問請求書	木内會益、鈴木近治、鶴沢勝義、竹島四郎(弁護人)		昭和38年10月28日	数量 1綴 内容 被告人小泉義一、井上由太郎に関する。 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-424[旧分類IV-1-66]
1645	三河島事件弁論要旨(その五)(第三編、各論第五、六章)	海野普吉(弁護人) 他8名		昭和39年11月24日	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 備考 資料番号1524(旧IV-1-13-3)と同じ 仮番号 旧箱2-58[旧分類IV-1-67]
1646	三河島事件公判資料	三河島事件対策委員会事務局			数量 1冊 内容 上り電車(2117H)美才治禎宏車掌供述調書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱2-43[旧分類IV-1-68]
1647	三河島事件公判資料No.2	三河島事件対策委員会事務局			数量 1冊 内容 下り電車(2117H)芳賀幸雄運転手供述内容覚書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱10-382[旧分類IV-1-69]
1648	三河島事件公判資料No.16	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月3日～24日	数量 1綴 内容 (第一事故傷害被害者調書訴訟記録) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-415[旧分類IV-1-70]
1649	三河島事件公判資料No.18	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年	数量 1冊 内容 第一事故傷害被害者調書訴訟記録(完) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-446[旧分類IV-1-71]
1650	三河島事件公判資料No.19	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月7日～24日	数量 1冊 内容 第二事故傷害被害者調書訴訟記録(1) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱5-176[旧分類IV-1-72]
1651	三河島事件公判資料No.20	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年	数量 1冊 内容 第二事故傷害被害者調書訴訟記録(2) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-445[旧分類IV-1-73]
1652	三河島事件公判資料No.21	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月7日～21日	数量 1冊 内容 第二事故傷害被害者調書訴訟記録(3) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱5-178[旧分類IV-1-74]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1653	三河島事件公判資料No.23	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月	数量 同2冊 内容 信号所参考人供述調書刑事訴訟記録 記述法 印刷[活版] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱10-381[旧分類IV-1-75]
1654	三河島事件公判資料No.34	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月8日～6月9日	数量 1冊 内容 訴因追加分の第二事故関係被害者調書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱5-179[旧分類IV-1-76]
1655	三河島事件公判資料No.35	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月3日～24日	数量 1冊 内容 第二事故傷害被害者調書(四) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱2-73[旧分類IV-1-77]
1656	三河島事件公判資料No.37	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月6日～29日	数量 1冊 内容 被告人美才治関係：上野車掌区池田正治(検)供述調書、同 四家昭佳(警)供述調書、同 清水賢寿(警)供述調書、松戸電車区検修助役中村吉太郎上申書、被告人妻美才治よね子(検)供述調書、上野車掌区長「資料提出について」 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-442[旧分類IV-1-78]
1657	三河島事件公判資料No.39-1	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月5日	数量 1冊 内容 損害見積書(製綿原料商 稲毛田昇作成)、同(渡辺肇二作成) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-423[旧分類IV-1-79]
1658	三河島事件公判資料No.40	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月4日～7月1日	数量 1冊 内容 常磐線信号位置図、隅田川駅・三河島駅連動図表等、警視庁鑑定結果回答書、東京気象台長回答書、東鉄施設局柏下弘申書、東鉄局長角正己回答書、東鉄列車課指令係長野本晴三申書、東鉄電車課長中西寛答申書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-441[旧分類IV-1-80]
1659	三河島事件公判資料No.42	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月～7月	数量 1冊 内容 供述調書(田端駅輸送担当助役長谷川芳雄(警)、東鉄運輸部列車課長補佐岡野龜吉(検)、常磐線貨物列車機関士野原豊(検)(本文は松戸電車区指導員竹石秀男)、上野駅高架信号扱所運転掛氏家近美(検)、日暮里駅信号掛渋谷哲太郎(検)、南千住駅信号掛宮崎嘉吉(検)) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-444[旧分類IV-1-81]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1660	三河島事件公判資料No.42	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月4日～28日	数量 1冊 内容 第二事故被害者調書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱5-170[旧分類IV-1-82]
1661	三河島事件公判資料No.43	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月3日～28日	数量 1冊 内容 第二事故傷害被害者調書(その二) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱2-72[旧分類IV-1-83]
1662	三河島事件公判資料No.43	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月15日～6月1日	数量 同2冊 内容 事故状況及び被告人の行動についての(1)木下祐治乃至(13)三浦昭一の(警)(検)供述調書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱5-180[旧分類IV-1-84]
1663	三河島事件公判資料No.44	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月6日	数量 1冊 内容 東鉄電気部信号課長大光寺宏(検)供述調書(37.5.6)(37.5.9) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-448[旧分類IV-1-85]
1664	三河島事件公判資料No.44の2	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月3日～6月7日	数量 1冊 内容 供述調書及診断書(佐久間うめの外) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱10-398[旧分類IV-1-86]
1665	三河島事件公判資料No.45	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年6月1日	数量 1冊 内容 起訴状の訴因の追加申立書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-449[旧分類IV-1-87]
1666	三河島事件公判資料No.46	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月17日～6月1日	数量 1冊 内容 供述調書 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱2-34[旧分類IV-1-88]
1667	三河島事件公判資料No.48	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年5月4日～6月4日	数量 1冊 内容 第二事故傷害被害者調書(五) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱5-177[旧分類IV-1-89]
1668	三河島事件公判資料No.49	三河島事件対策委員会事務局			数量 1冊 内容 供述調書(田端機関区 奥田長太郎 外) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-430[旧分類IV-1-90]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1669	三河島事件公判資料No.50	三河島事件対策委員会事務局		昭和37年	数量 1冊 内容 供述調書及び診断書(会社事務員小林秀夫外) 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱11-447[旧分類IV-1-91]
1670	三河島事件第3回公判調書				数量 (計2綴)
1670-1	三河島事件第3回公判調書			昭和37年8月31日	数量 1綴 内容 証人大光寺宏、村山熙 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-169[旧分類IV-1-92]
1670-2	三河島事件第3回公判調書			昭和37年8月31日	数量 1綴 内容 証人大光寺宏、村山熙 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-169[旧分類IV-1-92]
1671	三河島事件第4回公判調書			昭和37年9月5日	数量 1綴 内容 証人中西寛、野村正義 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-397[旧分類IV-1-93]
1672	三河島事件第5回公判調書			昭和37年9月17日	数量 1綴 内容 証人須藤民三郎、野本肆治 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-408[旧分類IV-1-94]
1673	三河島事件第6回公判調書			昭和37年9月28日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-173[旧分類IV-1-95]
1674	三河島事件第7回公判記録			昭和37年10月1日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-187[旧分類IV-1-96]
1675	三河島事件第8回公判調書			昭和37年10月5日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-425[旧分類IV-1-97]
1676	三河島事件第9回公判調書			昭和37年10月15日	数量 1綴 内容 証人西寅二、小倉光次、勝又治 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-401[旧分類IV-1-98]
1677	三河島事件第10回公判調書			昭和37年10月27日	数量 1綴 内容 証人石黒武、飯田政信、荻原忠雄 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-404[旧分類IV-1-99]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1678	三河島事件第11 回公判調書			昭和37年11月 2日	数量 1綴 内容 証人大芝賢三、氏家近美、渋谷哲太郎 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-388[旧分類IV-1-100]
1679	三河島事件第12 回公判調書			昭和37年11月 18日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-188[旧分類IV-1-101]
1680	三河島事件第13 回公判調書			昭和37年11月 17日	数量 1綴 内容 証人渋谷哲太郎 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-406[旧分類IV-1-102]
1681	三河島事件第14 回公判調書			昭和37年11月 24日	数量 1綴 内容 証人宮崎嘉吉 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-407[旧分類IV-1-103]
1682	三河島事件第15 回公判調書			昭和37年11月 30日	数量 1綴 内容 証人中西寛 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-409[旧分類IV-1-104]
1683	三河島事件第16 回公判調書			昭和37年12月 3日	数量 1綴 内容 証人石井清田、佐々木洋 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-402[旧分類IV-1-105]
1684	三河島事件第17 回公判調書			昭和37年12月 11日	数量 1綴 内容 証人渡辺勝平、秋庭弘、獄肩靖郎。 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-403[旧分類IV-1-106]
1685	三河島事件第18 回公判調書			昭和37年12月 20日	数量 1綴 内容 証人村山熙 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-399[旧分類IV-1-107]
1686	三河島事件第19 回公判調書			昭和37年12月 22日	数量 1綴 内容 証人大光寺宏、津賀唯男、野村正義 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-400[旧分類IV-1-108]
1687	三河島事件第20 回公判調書			昭和38年1月1 2日	数量 1綴 内容 証人津賀唯男、織田国治、石森辰男 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-432[旧分類IV-1-109]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1688	三河島事件第21回公判調書			昭和38年1月14日	数量 1綴 内容 証人山田亮治、羽賀源次、飛田三樹雄 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-417[旧分類IV-1-110]
1689	三河島事件第22回公判調書			昭和38年1月21日	数量 1綴 内容 証人前田一郎、上杉愛子、上杉淑子 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-412[旧分類IV-1-111]
1690	三河島事件第23回公判調書			昭和38年1月28日	数量 1綴 内容 証人東忠勝、飛田三樹雄、上今別府澄博、大山正弘 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-413[旧分類IV-1-112]
1691	三河島事件第24回公判調書			昭和38年2月4日	数量 1綴 内容 証人松本常男、三浦昭一 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-416[旧分類IV-1-113]
1692	三河島事件第25回公判調書	東京地方裁判所刑事第23部		昭和38年2月11日	数量 1綴 内容 証人大塚静子、長谷川寛二、島崎三郎、奥田長太郎、上野彦治、白石篤治 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-66[旧分類IV-1-114]
1693	三河島事件第26回公判調書			昭和38年2月18日	数量 1綴 内容 証人山本望、平沢眞吾、四條正治 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-411[旧分類IV-1-115]
1694	三河島事件第27回公判調書			昭和38年2月25日	数量 1綴 内容 証人四條正治、青木義雄、物井恒雄、長谷川芳雄 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-422[旧分類IV-1-116]
1695	三河島事件第28回公判調書			昭和38年3月4日	数量 1綴 内容 証人佐藤誠、日比野重治、青山盛二、高杉幸一郎、円城寺武夫 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-421[旧分類IV-1-117]
1696	三河島事件第29回公判調書			昭和38年3月11日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-161[旧分類IV-1-118]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1697	三河島事件第30 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年3月1 8日	数量 1綴 内容 証人四家昭佳、池田正治 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-33[旧分類IV-1-119]
1698	三河島事件第31 回公判調書			昭和38年3月2 5日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-164[旧分類IV-1-120]
1699	三河島事件第32 回公判調書			昭和38年4月1 日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-163[旧分類IV-1-121]
1700	三河島事件第33 回公判調書			昭和38年4月8 日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-172[旧分類IV-1-122]
1701	三河島事件第34 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年4月1 5日	数量 1綴 内容 証人鈴木策治、鈴木文治 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-45[旧分類IV-1-123]
1702	三河島事件第35 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年4月2 2日	数量 1綴 内容 証人町田錠太郎 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-46[旧分類IV-1-124]
1703	三河島事件第36 回公判調書			昭和37年4月2 7日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-189[旧分類IV-1-125]
1704	三河島事件第37 回公判調書			昭和38年5月6 日	数量 1綴 内容 証人町田錠太郎、小見山政由。 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-429[旧分類IV-1-126]
1705	三河島事件第38 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年5月1 3日	数量 1綴 内容 証人鈴木文治、小見山政由 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-56[旧分類IV-1-127]
1706	三河島事件台39 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年5月2 0日	数量 1綴 内容 証人吉田武、佐藤一雄、大谷兵一 記述法 手書 仮番号 旧箱2-67[旧分類IV-1-128]
1707	三河島事件第40 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年5月2 7日	数量 1綴 内容 証人大谷兵一、椎名誠 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-68[旧分類IV-1-129]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1708	三河島事件第41 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年6月3 日	数量 1綴 内容 証人横溝準之助、伊東幸人、伊藤卓蔵 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-47[旧分類IV-1-130]
1709	三河島事件第42 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年6月1 0日	数量 1綴 内容 証人苅部侯雄、佐藤道夫、窪田四郎、 竹村照雄、水原敏博 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-60[旧分類IV-1-131]
1710	三河島事件第43 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年6月1 7日	数量 1綴 内容 証人吉原秀治 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-36[旧分類IV-1-132]
1711	三河島事件第44 回公判調書			昭和38年7月1 日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-162[旧分類IV-1-133]
1712	三河島事件第45 回公判調書			昭和37年7月8 日	数量 1綴 内容 証人高橋収蔵、彦坂光邦、渡辺雪男。 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-405[旧分類IV-1-134]
1713	三河島事件第46 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年7月1 5日	数量 1綴 内容 証人荒井良策、桑原与一、木下祐治 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-44[旧分類IV-1-135]
1714	三河島事件第47 回公判調書			昭和38年7月2 2日	数量 1綴 内容 証人金子博 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-431[旧分類IV-1-136]
1715	三河島事件第47 回公判調書			昭和38年8月5 日	数量 1綴 内容 弁護人の冒頭陳述 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-181[旧分類IV-1-137]
1716	三河島事件第48 回公判調書			昭和38年8月1 2日	数量 1綴 内容 証人小沢栄一 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-438[旧分類IV-1-138]
1717	三河島事件第48 回、49回公判調 書(手続)	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年9月2 日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-48[旧分類IV-1-139]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1718	三河島事件第49 回公判調書			昭和38年9月3 0日	数量 1綴 内容 証人高橋武司 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-435[旧分類IV-1-140]
1719	三河島事件第50 回公判調書			昭和38年10月 7日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-380[旧分類IV-1-141]
1720	三河島事件第51 回公判調書			昭和38年10月 14日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-190[旧分類IV-1-142]
1721	三河島事件第53 回公判調書			昭和38年10月 28日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-191[旧分類IV-1-143]
1722	三河島事件第54 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年11月 4日	数量 1綴 内容 証人関口喜一、田口守一、小谷野忠 雄、中山貞雄 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱13-502[旧分類IV-1-144]
1723	三河島事件第55 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年11月 11日	数量 1綴 内容 証人太田勇、三次宗市、川上清五郎 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱13-501[旧分類IV-1-145]
1724	三河島事件第56 回公判調書			昭和38年11月 18日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱5-174[旧分類IV-1-146]
1725	三河島事件第57 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年11月 25日	数量 1綴 内容 証人太田勇、川上清五郎、石井忠、木 村峯男 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-69[旧分類IV-1-147]
1726	三河島事件第58 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年12月 2日	数量 1綴 内容 証人齊藤誠、中村孝雄、高野利長、黒 岩博、平野政雄 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-50[旧分類IV-1-148]
1727	三河島事件第59 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和38年12月 9日	数量 1綴 内容 証人小桧山嘉一、鈴木春三 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-70[旧分類IV-1-149]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1728	三河島事件第61回公判調書			昭和38年12月23日	数量 1綴 内容 証人木村峯雄、仲田四郎、佐藤和雄、岸田清一 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-427[旧分類IV-1-150]
1729	三河島事件第62回公判調書	東京地方裁判所刑事第23部		昭和39年1月14日	数量 1綴 内容 証人村田静二、日比野重治、氏家近美、渋谷哲太郎 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-61[旧分類IV-1-151]
1730	三河島事件第63回公判調書	東京地方裁判所刑事第23部		昭和39年1月23日	数量 1綴 内容 証人斉藤正吉、小室勇五郎、竹花洋 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱2-37[旧分類IV-1-152]
1731	三河島事件第64回公判調書	東京地方裁判所刑事第23部		昭和39年1月28日	数量 1綴 内容 証人石井清田栗山守之助、天ヶ谷正、滝澤三郎、鈴木策治 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱2-35[旧分類IV-1-153]
1732	三河島事件第65回公判調書			昭和39年2月4日	数量 1綴 内容 証人鈴木文治、椎名和男、中山藤市 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-428[旧分類IV-1-154]
1733	三河島事件第66回公判調書			昭和39年2月13日	数量 1綴 内容 証人大熊芳夫、高橋茂、綿引伊勢次 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱10-396[旧分類IV-1-155]
1734	三河島事件第67回公判調書	東京地方裁判所刑事第23部		昭和38年2月25日	数量 1綴 内容 証人三和達忠、守谷勝友、志村尚美、四条正治、渡辺行雄 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-71[旧分類IV-1-156]
1735	三河島事件第68回公判調書			昭和39年3月3日	数量 1綴 内容 証人道下芳雄、子上昌幸、今野尚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-437[旧分類IV-1-157]
1736	三河島事件第69回公判調書			昭和39年3月19日	数量 1綴 内容 証人松本文彦、影山盛行、岩崎茂、亀井栄吉 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-433[旧分類IV-1-158]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1737	三河島事件第70 回公判調書			昭和39年3月3 1日	数量 1綴 内容 証人丸山定司、西川好夫、橋本邦衛 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-418[旧分類IV-1-159]
1738	三河島事件第71 回公判調書			昭和39年4月7 日	数量 1綴 内容 証人鶴田正一、幡谷元一 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-426[旧分類IV-1-160]
1739	三河島事件第72 回公判調書	東京地方裁判 所刑事第23 部		昭和39年4月1 6日	数量 1綴 内容 証人清水賢寿、岩附権平、薫利政 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱2-57[旧分類IV-1-161]
1740	三河島事件第73 回公判調書			昭和39年4月2 8日	数量 1綴 内容 証人新実茂夫、高島祐二郎、吉田武、 横田健次、鈴木策治 記述法 印刷[謄写] 仮番号 旧箱11-410[旧分類IV-1-162]
1741	第75回公判調書 (手続)			昭和39年5月1 9日	数量 1綴 記述法 電子式複写(手書) 仮番号 旧箱5-168[旧分類IV-1-163]
1742	第76回公判調書 (手続)			昭和39年5月2 6日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱5-175[旧分類IV-1-164]
1743	〔第77回公判調 書〕			昭和39年6月1 7日～23日	数量 1綴 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 旧箱7-291[旧分類IV-1-165]
1744	〔第79回公判調 書〕			昭和39年6月2 3日	数量 1綴 記述法 電子式複写(手書) 仮番号 旧箱11-420[旧分類IV-1-166]
1745	〔第81回公判調 書〕			昭和39年7月1 6日	数量 1綴 記述法 電子式複写(手書) 仮番号 旧箱11-434[旧分類IV-1-167]
1746	〔第84回公判調 書〕			昭和39年8月8 日	数量 1綴 記述法 電子式複写(手書) 仮番号 旧箱11-440[旧分類IV-1-168]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
------	------	-----	----	-----	--------

4-2.控訴審(～昭和48.4.17)

1747	検察官の答弁書	東京高等検察庁		昭和41年9月9日	数量 1冊 内容 控訴理由答弁書謄本 記述法 印刷[活版] 備考 昭和40年(つ)第1947号 仮番号 旧箱2-59[旧分類IV-2-1]
------	---------	---------	--	-----------	---

5.その他

1753	〔封筒入り資料〕				数量 (計5点) 内容 大逆事件関係ほか
1753-0	〔封筒〕	大逆事件の真実をあきらかにする会	海野普吉		数量 1点 記述法 手書 仮番号 旧箱12-462-1-0[旧分類(V-3-4)]
1753-1	〔封筒〕	沖縄・小笠原返還要求全国連合会結成世話人(比嘉春潮気付)	海野普吉		数量 1点 記述法 手書 備考 40.2.15海野事務所受領印。 仮番号 旧箱12-462-1-1[旧分類V-3-4-1]
1753-2	第八追加証拠説明書	森長英太郎、松井康浩、斉藤一好、宮原守男、森川金寿、黒田寿男、海野普吉、能勢克男、毛利与一(弁護人)		昭和40年1月29日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和36年(お)第1号再審請求事件、請求人坂本清馬 外。 仮番号 旧箱12-462-1-3[旧分類V-3-4-2]
1753-3	沖縄・小笠原返還要求全国連合会(仮称)結成世話人書簡	沖縄・小笠原返還要求全国連合会(仮称)結成世話人	海野普吉	昭和40年2月13日	数量 2枚 内容 よびかけ人会議での申合せ事項の報告 付属資料 沖縄・小笠原返還要求全国連合会(仮称)結成についておよびかけ、1枚 記述法 印刷[活版] 備考 40.2.15海野事務所受領印。 仮番号 旧箱12-462-1-2[旧分類V-3-4-3]
1754	〔封筒〕八海事件判決 s 32・10/15宣告				数量 1点 記述法 印刷[活版]、印刷[謄写] 備考 資料番号1755の封筒カ 仮番号 旧箱12-451[旧分類V-4-1]
1755	〔八海事件判決書・上告趣意書〕			昭和32年10月15日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 昭和29年(あ)第1442号。判決理由目次・要旨を挟み込む。 仮番号 旧箱[旧分類V-4-2]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1758	『横浜事件関係資料』	「弁護士海野普吉」刊行委員会		昭和46年9月20日	数量 同2冊 内容 横浜事件関係者体験手記 記述法 印刷[活版] 備考 【重複資料あり】 仮番号 旧箱2-49[旧分類V-7]
1759	『横浜事件資料集』	笹下会[編]		昭和52年3月13日	数量 同2冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-100[旧分類V-8]
1760	『横浜事件関係者追悼録(横浜事件資料集Ⅱ)』	笹下会[編]		昭和52年6月10日	数量 同2冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱3-102[旧分類V-9]
1761	「横浜事件の人びと 中央公論社の木村亨氏」(『思想の科学』No.87(78.3))	中村智子		昭和53年3月	数量 1綴 記述法 電子式複写 仮番号 旧箱3-99-2[旧分類III-6-5-12]
1768	事実報告補充書	寺本勤弁護士制裁事件対策委員会		昭和35年8月5日	数量 同2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 【重複資料あり】、八ガ子一事件関係 仮番号 旧箱6-255[旧分類V-16]
1769	報告書	福島等(監置2号)		昭和35年8月1日	数量 同2綴 記述法 印刷[活版] 備考 八ガ子一事件関係 仮番号 旧箱6-254[旧分類V-17]
1770	経過報告書	安達十郎(弁護士)		昭和35年8月1日	数量 1綴 記述法 印刷[活版] 備考 八ガ子一事件関係 仮番号 旧箱6-268[旧分類V-18]
1778	湯浅嘗二書簡	湯浅嘗二	竹下甫	昭和50年1月	数量 1通 内容 年賀状 記述法 手書 仮番号 旧箱13-519[旧分類V-26]
1779	水口邦夫書簡	水口邦夫((有)ミサワ開発代表取締役)	竹下甫	昭和50年1月	数量 1通 内容 年賀状 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱13-520[旧分類V-27]
1780	代々木総合法律事務所書簡	代々木総合法律事務所	竹下甫	昭和50年1月	数量 1通 内容 年賀状 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱13-521[旧分類V-28]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1781	三浦孝太郎書簡	三浦孝太郎 (KM商店)	竹下甫	昭和50年1月	数量 1通 内容 年賀状 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱13-522[旧分類V-29]
1782	『法律公論』第13巻・第128号			昭和39年1月	数量 1冊 記述法 印刷[活版] 仮番号 旧箱12-452[旧分類V-30]
1783	〔地図〕				数量 1枚 内容 上信越高原国立公園妙高高原地区。 1:30,000。 記述法 印刷[活版] 備考 リフト等書込み有。 仮番号 旧箱3-96[旧分類V-31]
1784	〔封筒〕三好与一郎事件趣意書				数量 1点 内容 封筒のみ 仮番号 旧箱4-157[旧分類V-32]
1785	被告荒畑勝三無罪論要旨			昭和16年5月16日	数量 1綴 記述法 手書 備考 人民戦線事件関係 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1786	〔治安維持法違反被告事件雑書類〕				数量 1綴 内容 委任者山川均、代理人海野普吉 記述法 手書 備考 人民戦線事件関係 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]

#### 6.重複資料

1787	鈴木信外十九名に対する汽車顛覆致死被告事件判決理由要旨				数量 5綴 内容 【資料番号1106(II-2-52)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1788	『松川通信』第52号				数量 1点 内容 【資料番号1186(II-4-24)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1789	起訴状(在宅)				数量 5綴 内容 【資料番号1210(III-2-3)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1790	第二次砂川事件に関する意見陳述書				数量 6綴 内容 【資料番号1217-1(III-2-10-2)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1791	陳述要旨				数量 6綴 内容 【資料番号1218(III-2-11)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1792	論告要旨				数量 1綴 内容 【資料番号1219(III-2-12)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1793	『国鉄法対資料』 No.11				数量 4綴 内容 【資料番号1229(III-2-16-7)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1794	砂川公判弁論要旨				数量 2綴 内容 【資料番号1231(III-2-17-2)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1795	弁論要旨				数量 20綴 内容 【資料番号1232(III-2-17-3)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1796	判決理由要旨				数量 4綴 内容 【資料番号1238(III-2-19-4)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1797	判決理由要旨				数量 1綴 内容 【資料番号1239(III-2-19-5)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1798	上告趣意書				数量 7綴 内容 【資料番号1246(III-3-1-4)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1799	弁論要旨				数量 11綴 内容 【資料番号1271(III-3-3-9)重複資料】 仮番号 旧箱3-82[旧分類なし]
1800	砂川事件上告審検 察側弁論要旨				数量 5綴 内容 【資料番号1272(III-3-3-10)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1801	最終弁論要旨				数量 9冊 内容 【資料番号1273(III-3-3-11)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1802	(合衆国軍隊の駐留違憲を前提として)刑特法第二条の違憲性と憲法第三一条論				数量 同3綴 内容 【資料番号1308(III-3-8-4-6)重複資料】 仮番号 旧箱6-220[旧分類なし]
1803	求釈明事項(案)				数量 2綴 内容 【資料番号1333(III-3-19)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1804	弁論要旨				数量 14綴 内容 【資料番号1376(III-3-39)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1805	弁論要旨				数量 6綴 内容 【資料番号1379(III-3-42)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1806	準国連軍説批判および九条一項違反				数量 5綴 内容 【資料番号1398(III-3-59)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1807	砂川事件上告審「答弁書」要旨				数量 12綴 内容 【資料番号1403(III-4-2-2)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1808	証拠申請書				数量 2綴 内容 【資料番号1407(III-4-3-2)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1809	砂川刑特法事件弁護人冒頭陳述				数量 2綴 内容 【資料番号1408(III-4-3-3)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1810	準備書面				数量 1綴 内容 【資料番号1422(III-4-6-2)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1811	起訴状に対する弁護人の意見要旨				数量 3枚 内容 【資料番号1469(IV-1-2-3)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1812	公訴事実に対する認否書				数量 4綴 内容 【資料番号1470(IV-1-2-4)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1813	公訴事実に対する認否書				数量 3綴 内容 【資料番号1471(IV-1-2-5)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1814	公訴事実に対する認否書				数量 1綴 内容 【資料番号1472(IV-1-2-6)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1815	公訴事実に対する認否書				数量 2綴 内容 【資料番号1473(IV-1-2-7)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1816	第一次求釈明書				数量 2綴 内容 【資料番号1477(IV-1-3-4)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1817	第二次求釈明書				数量 7綴 内容 【資料番号1478(IV-1-3-5)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1818	第三次求釈明書				数量 7綴 内容 【資料番号1479(IV-1-3-6)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1819	検察官求釈明(第1～第12)				数量 12綴 内容 【資料番号1491(IV-1-5-2)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1820	三河島事件弁論要旨(その二)(第二編、総論)				数量 1冊 内容 【資料番号1521(IV-1-12-2)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1821	三河島事件公判資料(9)				数量 4冊 内容 【資料番号1534(IV-1-14-9)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1822	『レール』別冊調査と資料				数量 1冊 内容 【資料番号1570(IV-1-21-8)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1823	供述調書概略内容				数量 6綴 内容 【資料番号1616(IV-1-37)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1824	供述調書				数量 12綴 内容 【資料番号1617(IV-1-38)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1825	三河島事件公判資料No.23				数量 1冊 内容 【資料番号1654(IV-1-75)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1826	三河島事件第63回公判調書				数量 1綴 内容 【資料番号1731(IV-1-152)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1827	三河島事件第64回公判調書				数量 1綴 内容 【資料番号1732(IV-1-153)重複資料】 仮番号 旧箱10-379[旧分類なし]
1828	『横浜事件関係資料』				数量 23冊 内容 【資料番号1759(V-7)重複資料】 仮番号 旧箱-追加[旧分類なし]
1829	事実報告補充書				数量 1綴 内容 【資料番号1768(V-16)重複資料】 仮番号 旧箱6-263[旧分類なし]

**2024年追加公開分（資料番号2001～2038）**

2001	オプラー・同夫人書簡 横浜礼吉・同夫人宛	オプラー(Opler, Alfred Christian)・同夫人	横浜礼吉・同夫人	1973年1月3日	数量 1通 付属資料 訳文、1枚 記述法 ペン 仮番号 1
------	----------------------	-----------------------------------	----------	-----------	--

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2002	清都孝正書簡 真野毅宛	清都孝正	真野毅（『弁護士海野普吉』刊行委員会委員長）	昭和47年11月30日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 8
2003	伊藤立夫書簡 刊行委員会宛	伊藤立夫	刊行委員会	〔昭和47年〕1月21日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 27
2004	家城尚保書簡 海野普吉小伝刊行会宛	家城尚保	海野普吉小伝刊行会	〔昭和47年12月2日〕	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 25
2005	出口普書簡 海野法律事務所宛	出口普	海野法律事務所	〔昭和47年〕1月23日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 12
2006	足立典彦書簡 弁護士海野普吉刊行委員会宛	足立典彦	弁護士海野普吉刊行委員会	昭和47年12月4日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 28
2007	星島二郎書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	星島二郎	『弁護士海野普吉』刊行委員会	昭和47年12月11日	数量 1通 記述法 墨書 仮番号 4
2008	松村早苗書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	松村早苗	『弁護士海野普吉』刊行委員会	〔昭和47年12月13日〕	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 20
2009	近藤綸二書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	近藤綸二	『弁護士海野普吉』刊行委員会	〔昭和47年〕1月17日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 19
2010	鈴木与平書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	鈴木与平	『弁護士海野普吉』刊行委員会	〔昭和47年〕1月17日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 23
2011	小林準一郎書簡 海野普吉刊行会宛	小林準一郎	海野普吉刊行会	〔昭和47年〕1月17日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 31
2012	成富信夫書簡 柳沼八郎宛	成富信夫	柳沼八郎	〔昭和47年〕1月18日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 6
2013	星島二郎書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	星島二郎	『弁護士海野普吉』刊行委員会	〔昭和47年〕1月18日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 18
2014	小津茂郎書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	小津茂郎	『弁護士海野普吉』刊行委員会	昭和47年12月18日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 24

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2015	千種達夫書簡 海野先生刊行会宛	千種達夫	海野先生刊行会	〔昭和47年12月18日〕	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 30
2016	長谷川督江書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	長谷川督江	『弁護士海野普吉』刊行委員会	〔昭和47年12月21日〕	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 10
2017	有田明書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	有田明	『弁護士海野普吉』刊行委員会	〔昭和47年12月21日〕	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 15
2018	伊藤立夫書簡 小山稔宛	伊藤立夫	(小山稔) (『弁護士海野普吉』刊行委員会事務局)	〔昭和47年12月22日〕	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 16
2019	武市官二書簡 海野法律事務所弁護士各位宛	武市官二	海野法律事務所弁護士各位	昭和48年2月20日	数量 1通 記述法 ペン 用紙 武市法律事務所野紙 仮番号 11
2020	向坂逸郎書簡 真野毅宛	向坂逸郎	真野毅	昭和48年1月8日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 17
2021	丁野暁春書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	丁野暁春	『弁護士海野普吉』刊行委員会	〔昭和48年〕1月29日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 3
2022	小池金市書簡 海野普吉顕彰事業実行委員会宛	小池金市(弁護士)	海野普吉顕彰事業実行委員会	〔昭和48年〕2月6日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 21
2023	小池金市書簡 弁護士海野普吉刊行委員会宛	小池金市(弁護士)	弁護士海野普吉刊行委員会	昭和48年2月10日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 22
2024	鈴木正書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	鈴木正	『弁護士海野普吉』刊行委員会	〔昭和48年2月〕	数量 1通 付属資料 白紙葉書、1枚 記述法 ペン 仮番号 13
2025	星野和央書簡 海野法律事務所宛	星野和央	海野法律事務所	〔昭和48年4月3日〕	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 29

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2026	松野董一書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	松野董一	『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	昭和48年4月8日	数量 1通 記述法 ペン 備考 当初の送り先である日本弁護士連合会の住所の上に、新たな送り先である海野法律事務所の住所が付箋で加筆されている 仮番号 26
2027	松岡栄二書簡 海野弁護事務所宛	松岡栄二	海野弁護事務所	〔昭和48年4月23日〕	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 14
2028	佐藤進一書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	佐藤進一	『弁護士海野普吉』刊行委員会	〔昭和48年5月1日〕	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 32
2029	日沖憲郎書簡 竹下甫宛	日沖憲郎	竹下甫	昭和48年6月23日	数量 1通 記述法 ペン 用紙 日本大学法学部用箋 仮番号 5
2030	福田歓一書簡 竹下甫・柳沼八郎宛	福田歓一	竹下甫・柳沼八郎	昭和48年7月2日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 2
2031	中島武雄書簡 竹下甫宛	中島武雄	竹下甫	〔昭和48年〕7月31日	数量 1通 記述法 ペン 仮番号 9
2032	人権新聞 号外 海野人権基金特集号 1987年8月1日	自由人権協会		1987年8月1日	数量 1部 記述法 印刷 仮番号 37
2033	〔簿冊〕海野先生百一年	小山稔法律事務所			数量 1冊 合綴注記 33-1～33-34は、33-35～33-55を綴じていたファイルに挟み込まれていた。 仮番号 36
2033-1	海野先生「孫弟子」リスト				数量 同文3枚 記述法 印刷 仮番号 36-1
2033-2	海野事務所配属司法修習生一覧			昭和61年6月25日	数量 3枚 記述法 印刷 用紙 第二東京弁護士会用箋 合綴注記 33-2～33-4はホッチキス留めされていた 仮番号 36-2

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2033-3	調査事項				<p>数量 3枚</p> <p>内容 海野事務所の構成員や取扱事件等を回答</p> <p>記述法 印刷、ペン</p> <p>備考 1枚目左上に「40、11,9調査表送付」との書込あり。</p> <p>合綴注記 33-2～33-4はホッチキス留めされていた</p> <p>仮番号 36-3</p>
2033-4	海野先生関係				<p>数量 1枚</p> <p>記述法 印刷、ペン</p> <p>用紙 第二東京弁護士会用箋</p> <p>合綴注記 33-2～33-4はホッチキス留めされていた</p> <p>仮番号 36-4</p>
2033-5	〔封筒〕	坊秀男			<p>数量 1点</p> <p>内容 封筒表に「海野人権基金五口」とあり</p> <p>記述法 ペン</p> <p>仮番号 36-5</p>
2033-6	払込通知票	高沢寅夫（日本社会党衆議院議員）			<p>数量 1点</p> <p>付属資料 名刺、1枚</p> <p>記述法 ペン</p> <p>仮番号 36-6</p>
2033-7	郵便振替払込金受領証	河野茂樹		〔昭和61年8月19日〕	<p>数量 1点</p> <p>記述法 印刷</p> <p>仮番号 36-7</p>
2033-8	柳沼八郎書簡 小山稔宛	柳沼八郎（弁護士）	小山稔（弁護士）	昭和61年6月26日	<p>数量 1通</p> <p>記述法 印刷、ペン</p> <p>仮番号 36-8</p>
2033-9	柳沼八郎書簡 小山稔宛	柳沼八郎（弁護士）	小山稔（弁護士）	〔昭和61年7月5日〕	<p>数量 1通</p> <p>記述法 ペン</p> <p>備考 封筒のみ。封筒の表紙に「柳沼先生へtel済み。「口座名の件」訂正速達便を出す由。又telでも訂正する由、約20名とのこと」との書込みあり。</p> <p>仮番号 36-9</p>
2033-10	柳沼八郎書簡 小山稔宛	柳沼八郎（弁護士）	小山稔（弁護士）	昭和62年4月4日	<p>数量 1通</p> <p>付属資料 (1)（最終）報告書、1点／ (2) 通帳抜粋、1枚</p> <p>記述法 印刷、ペン</p> <p>仮番号 36-10</p>

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2033-11	海野半蔵門会の諸先生へ	柳沼八郎（弁護士）		昭和63年3月26日	数量 1通 内容 海野人権基金や生誕101年記念事業に関する報告や運営要綱 付属資料 (1) 海野人権基金についての御報告と御礼、1通／(2) 門弟の負担拠出一覧表、1枚／(3) 海野人権基金管理運営要綱、1点 記述法 印刷、ペン 備考 封筒は小山稔（弁護士）宛 仮番号 36-11
2033-12	書類送付の件	西田公一（弁護士）	小山稔	昭和61年8月18日	数量 1通 記述法 印刷、ペン 仮番号 36-12
2033-13	〔コピー〕振込金受取書	柳沼八郎（海野半蔵門会事務局長）		〔昭和62年4月1日〕	数量 1点 記述法 印刷 仮番号 36-13
2033-14	〔封筒〕会費	山口家徳			数量 1点 記述法 ペン 仮番号 36-14
2033-15	のし袋 御祝	佐藤哲郎			数量 1点 記述法 ペン 仮番号 36-15
2033-16	のし袋 御祝	橋本四郎平			数量 1点 記述法 ペン 仮番号 36-16
2033-17	のし袋 会費並に基金	田中一郎（日本教職員組合中央執行委員長）			数量 1点 記述法 ペン 仮番号 36-17
2033-18	小田成光書簡 小山稔宛	小田成光（弁護士）	小山稔	〔昭和61年〕8月29日	数量 1通 記述法 ペン 用紙 東京赤坂法律事務所罫紙 仮番号 36-18
2033-19	岡田洋之書簡 小山稔宛	岡田洋之（弁護士）	小山稔（弁護士）	〔昭和61年7月7日〕	数量 1通 内容 海野普吉の孫弟子について照会回答 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-19

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2033-20	根本隆書簡 小山稔宛	根本隆（弁護士）	小山稔（弁護士）	〔昭和61年6月26日〕	数量 1通 内容 海野普吉の孫弟子について照会回答 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-20
2033-21	森川重寿書簡 小山稔宛	森川重寿	小山稔（弁護士）	〔昭和61年6月24日〕	数量 1通 内容 海野普吉の孫弟子について照会回答 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-21
2033-22	高橋龍彦書簡 小山稔宛	高橋龍彦	小山稔（弁護士）	〔昭和61年6月25日〕	数量 1通 内容 海野普吉の孫弟子について照会回答 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-22
2033-23	坂上寿夫書簡 小山稔宛	坂上寿夫	小山稔（弁護士）		数量 1通 内容 海野普吉の孫弟子について照会回答 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-23
2033-24	西田公一書簡 小山稔宛	西田公一（弁護士）	小山稔（弁護士）	〔昭和61年6月21日〕	数量 1通 内容 海野普吉の孫弟子について照会回答 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-24
2033-25	大野正男書簡 小山稔宛	大野正男	小山稔（弁護士）	〔昭和61年6月23日〕	数量 1通 内容 海野普吉の孫弟子について照会回答 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-25

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2033-26	差出人不明書簡 小山稔宛		小山稔（弁護士）		数量 1通 内容 海野普吉の孫弟子について照会回答 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-26
2033-27	鈴木秀雄書簡 小山稔宛	鈴木秀雄（弁護士）	小山稔（弁護士）	昭和61年6月27日	数量 1通 内容 海野普吉の孫弟子について照会回答 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-27
2033-28	差出人不明書簡 小山稔宛		小山稔（弁護士）	〔昭和61年6月27日〕	数量 1通 内容 海野普吉の孫弟子について照会回答 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-28
2033-29	長岡■書簡 小山稔宛	長岡■	小山稔（弁護士）	〔昭和61年7月10日〕	数量 1通 内容 海野普吉の孫弟子について照会回答 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-29
2033-30	領収証				数量 59枚 内容 「弁護士海野普吉生誕101年記念の集い」の会費用の未使用の領収証 記述法 印刷 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-30
2033-31	〔封筒〕海野記念				数量 1点 記述法 ペン 用紙 日本弁護士連合会封筒 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-31

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2033-32	〔ノート〕海野先生領収証				数量 1冊 内容 預金通帳や領収証をノートに貼付け 記述法 印刷 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-32
2033-33	海野人権基金運営委員会委員就任のお願い	伊藤和夫（社団法人自由人権協会代表理事）		昭和62年3月31日	数量 1通 付属資料 海野人権基金管理運営要綱、1枚 記述法 印刷 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-33
2033-34	海野基金運用について			昭和62年6月2日	数量 4枚 内容 基金使途の計画や組織図 記述法 印刷 用紙 東京八重洲法律事務所用箋 合綴注記 33-19～33-34はクリップで一括されていた 仮番号 36-34
2033-35	〔メモ〕				数量 5枚 内容 基金や会費に関するメモ 付属資料 仮番号36-35～55を綴じていたファイル、1点 記述法 ペン 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-35
2033-36	お知らせとお願い				数量 8枚 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-36
2033-37	〔海野普吉の「孫弟子」調査の依頼状〕	小山稔		昭和61年6月19日	数量 1枚 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-37
2033-38	海野先生「孫弟子」リスト				数量 2枚 記述法 印刷、ペン 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-38
2033-39	御連絡メモ	柳沼（柳沼八郎）		昭和61年7月5日	数量 2枚 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-39

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2033-40	御報告と緊急のお願い	柳沼八郎	諸先生	昭和61年7月29日	数量 2枚 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-40
2033-41	弁護士海野普吉生誕一〇一年記念の集い お知らせとお願い	弁護士海野普吉生誕一〇一年の会発起世話人一同	小山稔	1986年7月	数量 6枚 内容 あいさつ、「海野人権基金」募集要項、集いの計画あらまし等 付属資料 封筒、1点 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-41
2033-42	弁護士海野普吉生誕101年記念の集い進行次第（主催側用）				数量 2枚 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-42
2033-43	〔出欠一覧〕				数量 10枚 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-43
2033-44	主催者側用（とくに会場総括・司会進行係）プログラム・時間配分表			1986年8月28日	数量 1枚 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-44
2033-45	弁護士海野普吉生誕一〇一年記念の集い 寄稿一言集「人と業績を語る集い」しおり	記念の会事務局		1987年8月28日	数量 10枚 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-45
2033-46	8/28 記念の会での「基金」入金者				数量 1枚 記述法 ペン 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-46
2033-47	〔会費・基金入金者のメモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆・ペン 備考 参会者名簿の余白にメモ。 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-47
2033-48	〔海野半蔵門会事務局長柳沼八郎普通預金通帳写〕				数量 10枚 記述法 印刷 備考 預金通帳のコピー。 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-48

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2033-49	〔振込通知票写〕				数量 3枚 記述法 印刷、鉛筆 備考 海野記念の会事務局宛の振込通知票のコピー。1枚目右上に「8/28 当着分」との書込み。 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-49
2033-50	〔領収証・納品書写〕			昭和61年8月18・28日	数量 1枚 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-50
2033-51	〔預金通帳写〕	柳沼八郎	小山稔	昭和61年9月10日	数量 5枚 記述法 印刷 備考 預金通帳のコピー。 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-51
2033-52	〔弁護士海野普吉生誕一〇一年記念の集い関係書類〕				数量 3枚 内容 会計報告や参会者名簿。 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-52
2033-53	〔資料に関する補足メモ〕	柳沼〔八郎〕		10月2日	数量 1枚 内容 「9/30事務局会議」で配布した資料と「本日同封」した資料の関係について補足。 記述法 ペン 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-53
2033-54	（海野先生）記念の会についての報告と御連絡	江橋英五郎、柳沼八郎		昭和61年10月1日	数量 4枚 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-54
2033-55	第一回海野人権基金運営委員会討議要旨	庭山正一郎			数量 1枚 記述法 印刷 合綴注記 33-35～33-55はファイルに編綴 仮番号 36-55
2034	日本書籍出版協会書簡 『弁護士海野普吉』刊行委員会宛	日本書籍出版協会	『弁護士海野普吉』刊行委員会	昭和48年11月1日	数量 1通 内容 「世界装幀コンクール」への出品のための寄贈のお願い 記述法 印刷・ペン 仮番号 7

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2035	〔名刺貼り付け 稲葉秀三・小林俊 三〕				数量 1枚 記述法 印刷 仮番号 3 3
2036	〔スクラップブック〕 海野普吉資料	小山稔（弁護士）			数量 1冊 内容 海野普吉による連載記事や講演録、 『弁護士 海野普吉』の書評や吉野源三郎の 書簡等が綴じられている 記述法 印刷 仮番号 3 4
2037	〔記事コピー「耳 底に残る電話の 声」（河合栄治郎 先生追悼録 青日 会編 昭和20年2 月）〕	海野普吉			数量 1部 記述法 印刷 仮番号 3 5
2038	〔カセットテープ （裁判の話）〕 【利用不可】	海野普吉			数量 1本 記述法 カセットテープ 仮番号 3 8